第30表　出土遺物観察表　土器・陶磁器・土製品(8)

掲載番号	調査区		遺構番号		器種	法量(cm)					残存	成形・調整	胎土	色調	焼成	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		口径(長さ)	底径(幅)	器高(厚さ)	最大径	重さ(g)						
215	1区	1-1区	SX1001	SX1001	瓦質羽釜			(8.6)			脚部の1/2	全体にヘラケズリ/縦方向のナデ、脚貼付部ユビオサエ	石片、砂粒を多く含む	外:N4/灰 内:N4/灰	良好	煤付着
216	1区	1-1区	SX1001	SX1001	須恵器杯蓋	(15.2)		(1.4)			1/12	外:回転ナデ 内:回転ナデ	石片	外:5Y6/1灰 内:5Y7/1灰白	良好	
217	1区	1-1区	SX1001	SX1001	須恵器杯蓋	(17.8)		(1.4)			1/10	外:回転ナデ 内:回転ナデ	長雲	外:N6/灰 内:N6/灰	良好	
218	1区	1-1区	SX1001	SX1001	須恵器高台付杯		(11.0)	(19.5)			1/10	外:回転ナデ 内:回転ナデ	長雲	外:N5/灰 内:N5/灰	良好	
219	1区	1-1区	SX1001	SX1001	須恵器椀	(10.5)		(3.1)			1/8	外:回転ナデ 内:回転ナデ	石長雲	外:N8/灰 内:N8/灰	良好	
220	1区	1-1区	SX1001	SX1001	須恵器平瓶?			(5.5)			2/5	外:頸部回転ナデ 内:頸部ユビオサエ/回転ナデ	長雲	外:N5/灰 内:5PB6/1青灰	良好	自然釉
221	1区	1-1区	SX1001	SX1001	磁器青磁碗	(13.8)		(2.9)			1/10	外:ロクロナデ、鎬蓮弁、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な黒粒を含む	胎:N8/灰白 釉:10YG7.5/3s グレイみの黄緑	良好	龍泉窯系、横田・森田編年Ⅲ類
222	1区	1-1区	SX1001	SX1001	磁器青磁碗	(15.3)	(6.2)	(5.4)			1/4	外:体部下ロクロナデ、鎬蓮弁、高台以外施釉 内:ロクロナデ、施釉		胎:2.5Y6/1黄灰 釉:8Y7.5/5s グレイみのオリーブ	良好	龍泉窯系、横田・森田編年Ⅲ類?
223	1区	1-1区	SX1001	SX1001	磁器青磁碗			(3.3)			小片	外:ロクロナデ、施釉 内:ロクロナデ、細い片彫り文様、施釉		胎:5Y7/1灰白 釉:8Y5.5/5s くらい黄	良好	龍泉窯系、横田・森田編年I-5
224	1区	1-1区	SX1001	SX1001	磁器青磁碗			(4.4)			小片	外:ロクロナデ、施釉 内:ロクロナデ、花文様、施釉	微細な黒粒を含む	胎:2.5Y7/1灰白 釉:8Y5.5/5s くらい黄	良好	龍泉窯系、横田・森田編年の青磁碗I-2かI-4
225	1区	1-1区	SX1001	SX1001	磁器白磁碗		(6.0)	(1.7)			1/5	外:体部下ロクロナデ、削り出し高台、高台内露胎 内:ロクロナデ、施釉	微細な黒粒を含む	胎:5Y6/1灰 釉:W9.5白	良好	底部打ち欠き
226	1区	1-1区	SX1001	SX1001	須恵器皿		(5.8)	(1.0)			1/4	外:体部下回転ナデ、底部回転糸きり/ユビオサエ、ナデ 内:体部下回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	長	外:2.5Y8/1灰白 内:2.5Y8/1灰白	良好	
227	1区	1-1区	SX1001	SX1001	土師質土器すり鉢	(26.2)		(2.6)			1/12	外:回転ナデ 内:回転ナデ	石片赤	外:10YR7/3 にぶい黄橙 内:10YR7/3 にぶい黄橙	良好	すり目は見えないが、すり鉢であろうと思われる
228	1区	1-1区	SX1001	SX1001	須恵器こね鉢	(31.6)		(2.9)			1/24	外:回転ナデ 内:回転ナデ	石長	外:N5/0灰 内:N5/0灰	良好	東播系、森田稔編年第Ⅲ期第1段階、重ね焼き痕、自然釉
229	1区	1-1区	SX1001	SX1001	須恵質こね鉢	(31.6)		(3.3)			1/16	外:回転ナデ 内:回転ナデ	石長	外:N5/0灰 内:N5/0灰	良好	東播系、森田稔編年第Ⅲ期第1段階、重ね焼き痕、自然釉
230	1区	1-1区	SX1001	SX1001	土製品土錘	7.2	3.7	4.1		95.4	ほぼ完形	外:ユビオサエ、上部に縄ずれ痕	石片	外:2.5Y8/3淡黄	最良	
231	1区	1-1区	SX1001	SX1001	土製品土錘	(3.4)	1.3	1.2		4.95		外:ナデ	石長赤	外:7.5YR7/4 にぶい橙	良好	
232	1区	1-1区	SX1001	SX1001	土製品土錘	(3.4)	1.1	1.1		3.46	4/5	外:ユビナデ、上端・下端に縄ずれ痕	石片赤	外:7.5YR7/4 にぶい橙	良好	
236	1区	1-1区	SX1002	SK1008	土師質土器杯	(13.4)		(2.8)			1/10	外:回転ナデ 内:回転ナデ	石雲片、微砂粒を含む	外:10YR7/4 にぶい橙 内:10YR7/4 にぶい橙	良好	火襷
237	1区	1-1区	SX1002	SK1008	土師質土器土鍋			(4.9)			口縁部小片	外:体部～口縁部ユビオサエ/タテのハケ目 内:体部～口縁部細かいヨコのハケ目	石長雲、微砂粒を含む	外:7.5YR6/4 にぶい橙 内:7.5YR7/4 にぶい橙	良好	

第31表　出土遺物観察表　土器・陶磁器・土製品(9)

掲載番号	調査区		遺構番号		器種	法量 (cm)					残存	成形・調整	胎土	色調	焼成	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		口径(長さ)	底径(幅)	器高(厚さ)	最大径	重さ(g)						
238	1区	1-1区	SX1002	SK1008	瓦器小皿	(8.4)	(4.8)	1.7			1/4	外:体部～底部ユビオサエ/ナデ、口縁部ヨコナデ 内:体部～底部ナデ/暗文(磨滅のため不明瞭)、口縁部ヨコナデ	石長雲、微砂粒を多く含む	外:N8/灰白 内:N8/灰白	良好	和泉型
239	1区	1-1区	SX1002	SK1008	瓦器小皿	9.1	3.7	2.1			ほぼ完形	外:体部～底部ユビオサエ、口縁部ヨコナデ 内:体部～底部ユビオサエ/ナデ/暗文	石雲	外:N3/1暗灰 内:5Y4/1灰	最良	和泉型
240	1区	1-1区	SX1002	SK1008	瓦器小皿	8.9	4.8	1.7			完形	外:体部ユビオサエ/ナデ、口縁部ヨコナデ、底部ユビオサエ/ナデ 内:口縁部ヨコナデ、体部～底部ナデ/暗文(幅3mm)	微砂粒を含む	外:N4/灰 内:7.5Y4/1灰	最良	和泉型
241	1区	1-1区	SX1002	SK1008	瓦器椀		(4.8)	(0.8)			底部1/1	外:体部下～底部ユビオサエ/ナデ、高台貼付/ナデ 内:ナデ(磨滅のため調整不明瞭)	長、微砂粒を含む	外:N4/0灰 内:N6/0灰	不良	
242	1区	1-1区	SX1002	SK1008	瓦器椀		(5.2)	(0.9)			底部の1/4	外:体部下～底部ユビオサエ/ナデ、高台貼付/ナデ 内:ナデ/暗文	長、微砂粒を含む	外:N4/0灰 内:N3/0灰	良好	和泉型
243	1区	1-1区	SX1002	SK1008	瓦器椀	(13.7)		(2.8)			1/8	外:体部ユビオサエ、口縁部ナデ 内:ナデ/ヘラミガキ	石長、微砂粒を多く含む	外:5Y8/1灰白 内:5Y8/1灰白	良好	和泉型
244	1区	1-1区	SX1002	SK1008	瓦器椀		(7.2)	(2.0)			底径1/8	外:体部下～底部ユビオサエ/ナデ、高台貼付/ナデ 内:ナデ/暗文	石、微砂粒を少量含む	外:N4/灰 内:N4/灰	良好	
245	1区	1-1区	SX1002	SK1008	瓦器椀		(5.0)	(2.9)			1/6	外:体部ユビオサエ/ナデ、高台貼付/ナデ、底部ユビオサエ/ナデ 内:ナデ/ヘラミガキ	石長雲、微砂粒を少量含む	外:10YR7/1灰白 内:10YR7/3にぶい黄橙	良好	
246	1区	1-1区	SX1002	SK1008	瓦質壷			(8.7)			1/8	外:ヨコナデ/ナデ 内:ユビナデ	石片、微砂粒を含む	外:N5/1灰 内:2.5Y7/1灰白	良好	
247	1区	1-1区	SX1002	SK1008	須恵器山茶碗		7.0	(3.7)			2/3	外:体部回転ナデ、高台貼付/ナデ、底部ナデ 内:回転ナデ	石片	外:N7/0灰白 内:N7/0灰白	良好	硯に転用か?(低部内面及び外面体部と高台内に墨跡)
248	1区	1-1区	SX1002	SK1008	陶器皿	(12.2)		(2.2)			1/8	外:ロクロナデ、体部下露胎 内:ロクロナデ、施釉	石、微細な黒粒を少量含む	胎:7.5Y6/1灰 釉:灰釉	良好	肥前系(唐津)
249	1区	1-1区	SX1002	SK1008	陶器	(12.3)	(6.0)	4.1			1/10	外:体部回転ケズリ、口縁部ロクロナデ、高台貼付/ナデ、高台露胎 内:ロクロナデ、施釉	石片赤	胎土:7.5YR6/4にぶい橙 釉薬:W(9.5)白	良好	肥前系(古唐津)
251	1区	1-1区	SX1003	SX1002	土師質土器小皿	(8.3)	(4.5)	1.6			4/5	外:体部～口縁部回転ナデ、底部ナデにより切り離しの痕跡を消す 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	石長雲赤、微砂粒を多く含む	外:2.5Y7/1灰白 内:2.5Y7/1灰白	良好	内面外面煤付着?
252	1区	1-1区	SX1003	SX1002	土師質土器皿	(10.7)	(5.3)	2.2			3/5	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転糸切り?/ナデにより切り離しの痕跡を消す/板目痕 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	石片赤	外:10YR8/3浅黄橙 内:10YR8/3浅黄橙	良好	
253	1区	1-1区	SX1003	SX1002	土師質土器皿	(10.7)	(5.0)	2.1			7/8	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転糸切りか?/ナデにより切り離しの痕跡を消す 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	石長雲赤	外:2.5Y8/1灰白 内:2.5Y8/1灰白	良好	
254	1区	1-1区	SX1003	SX1002	土師質土器皿	(10.2)	(4.1)	2.0			1/4	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリ/ナデ 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	石長赤、微砂粒を少量含む	外:10YR8/1灰白 内:10YR8/1灰白	良好	
255	1区	1-1区	SD1010	SD1010	土師質土器皿	13.1	5.4	2.3			3/4	外:体部回転ナデ、底部回転ヘラギリ?/ナデにより切り離しの痕跡を消す/板目痕 内:体部回転ナデ/ナデ、口縁部回転ナデ	石長雲、微砂粒を多く含む	外:10YR8/2灰白 内:10YR7/2にぶい黄橙	良好	内面体部の一部煤付着、内面外面黒斑、京都系の模倣
256	1区	1-1区	SX1003	SX1002	土師質土器皿	(10.4)		(1.4)			1/3	外:体部～口縁部回転ナデ 内:体部～口縁部回転ナデ	石片、微砂粒を多く含む	外:5Y5/1灰 内:10YR7/2灰黄	良好	
257	1区	1-1区	SX1003	SX1002	土師質土器皿		(3.0)	(0.9)			2/3	外:底部周縁回転ナデ、底部回転ヘラギリ?/丁寧なナデにより切り離しの痕跡を消す/板目痕 内:底部周縁回転ナデ、底部ナデ	石片赤、微砂粒を少量含む	外:10YR7/4にぶい黄橙 内:10YR7/4にぶい黄橙	良好	
258	1区	1-1区	SX1003	SX1002	土師質土器羽釜	(30.5)	30.0	9.8			1/4	外:体部～口縁部ユビオサエ/ナデ、底部格子タタキ 内:体部ユビオサエ/ナデ、口縁部ナデ、底部ユビオサエ/ナデ	石長赤、砂粒を多く含む	外:7.5YR2/1黒 内:7.5YR6/3にぶい褐	良好	外面口縁から体部に煤・コゲ付着

第32表　出土遺物観察表　土器・陶磁器・土製品(10)

掲載番号	調査区		遺構番号		器種	法量(cm)					残存	成形・調整	胎土	色調	焼成	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		口径(長さ)	底径(幅)	器高(厚さ)	最大径	重さ(g)						
259	1区	1-1区	SX1003	SX1002	陶器 すり鉢			(5.7)			1/12	外:ロクロナデ/ナデ 内:ロクロナデ/すり目	石長雲、 砂粒を 多く含む	外:5PB5/1青灰 内:5PB5/1青灰	良好	備前焼
260	1区	1-1区	SX1003	SX1002	磁器 加工円盤	7.0	7.0	1.5			底径の 2/3	外:高台回転ケズリ、 畳付～高台内露胎、体部線描 内:見込みロクロナデ、スタンプ、施釉		胎:2.5Y8/1灰白 釉:8Y7.5/5s にぶい黄	良好	青磁の模倣(瀬戸焼)
261	1区	1-1区	SX1004	SX1003	瓦器 椀		(5.0)	(1.0)			1/5	外:高台貼付/ナデ、底部ナデ 内:底部ユビオサエ/ナデ	石片、 微砂粒を 多く含む	外:7.5Y7/1灰白 内:7.5Y7/1灰白	良好	和泉型
262	1区	1-1区	SX1004	SX1003	土師質土器 土鍋	(23.3)		(3.7)			1/12	磨滅のため調整不明瞭	石雲赤、 砂粒を 多く含む	外:10YR8/2 灰白 内:10YR8/2 灰白	不良	硬質に焼成
263	1区	1-1区	SX1004	SX1003	陶器 甕		(30.0)	(8.9)			1/16	外:体部下ケズリ、底部ナデ 内:体部下ナデ、板ナデ、底部ユビナデ	石長雲赤	外:N5/ 灰 内:N5/ 灰	良好	備前焼
266	1区	1-2区	SX1006	SX1004	土師質土器 小皿	(7.8)	(6.4)	1.5			1/4	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ヘラギリ 内:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ナデ/ユビオサエ、ナデ	石片赤	外:10YR8/3 浅黄橙 内:7.5YR7/6橙	良好	
267	1区	1-2区	SX1006	SX1004B区	土師質土器 小皿	7.8	4.8	1.6			3/4	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ヘラギリ?/ナデにより 切り離しの痕跡を消す/板目痕 内:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ナデ/ナデ	石雲片赤	外:10YR7/4 にぶい黄橙 内:10YR7/4 にぶい黄橙	良好	
268	1区	1-2区	SX1006	SX1004C区	土師質土器 小皿	8.0	5.0	1.4			ほぼ 完形	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転糸切り?/ナデにより 切り離しの痕跡を消す 内:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ナデ/ナデ	石片赤	外:10YR8/3 浅黄橙 内:10YR8/2 灰白	最良	器形全体に歪み、 底部内面中央部は 凸面を呈す
269	1区	1-2区	SX1006	SX1004C区	土師質土器 小皿	7.7	4.8	1.5			9/10	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ヘラギリ?/ナデにより 切り離しの痕跡を消す/板目痕 内:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ナデ/ナデ	長雲片赤	外:10YR8/2 灰白 内:10YR8/2 灰白	良好	底部外面の周縁に 回転でナデた時の 胎土塊あり、口縁の一部に 黒斑あり(灯明皿に転用か?)
270	1区	1-2区	SX1006	SX1004C区	土師質土器 皿	10.2	5.5	2.4			完形	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ヘラギリ?/ナデにより 切り離しの痕跡を消す 内:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ナデ/ナデ	石長片赤	外:2.5Y7/2灰黄 内:2.5Y7/2灰黄	最良	器形全体に歪み、 底部内面中央部は 凸面を呈す
271	1区	1-2区	SX1006	SX1004C区	土師質土器 皿	(10.8)	(7.1)	2.3			1/2	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ヘラギリ?/ナデにより 切り離しの痕跡を消す/板目痕 内:体部～口縁部回転ナデ	石雲赤	外:2.5Y7/2灰黄 内:2.5Y7/1灰白	良好	
272	1区	1-2区	SX1006	SX1004C区	土師質土器 皿	(10.5)	(4.6)	2.0			1/2	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ヘラギリ?/ナデにより 切り離しの痕跡を消す/板目痕 内:体部～口縁部回転ナデ	長雲赤	外:7.5YR8/3 浅黄橙 内:7.5YR8/3 浅黄橙	良好	
273	1区	1-2区	SX1006	SX1004	土師質土器 皿	(11.5)	5.8	2.2			1/10	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ヘラギリか?/ナデにより 切り離しの痕跡を消す 内:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ナデ/ナデ、ユビオサエ	石赤	外:7.5YR8/3 浅黄橙 内:7.5YR8/3 浅黄橙	良好	
274	1区	1-2区	SX1006	SX1004	土師質土器 皿	10.8	6.1	2.1			完形	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ヘラギリか?/丁寧な ナデにより切り離しの痕跡を消す 内:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ナデ	石長雲片赤	外:10YR8/2 灰白 内:10YR7/3 にぶい黄橙	最良	全体に丁寧な作り、 底部外面に煤付着
275	1区	1-2区	SX1006	SX1004	土師質土器 皿	(11.0)	5.6	2.5			1/4	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部ナデにより切り離しの痕跡消す 内:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ナデ/ナデ	石片赤	外:5YR7/6橙 内:5YR6/6橙	良好	
276	1区	1-2区	SX1006	SX1004	土師質土器 皿	(12.1)	(4.6)	2.1			口径の 1/7	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部ナデにより切り離しの痕跡を消す/ 板目痕 内:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ナデ/ナデ	石雲片赤	外:2.5Y7/2灰黄 内:10YR7/2 にぶい黄橙	良好	京都系の模倣
277	1区	1-2区	SX1006	SX1004	土師質土器 皿	(14.9)	(6.9)	(2.3)			2/3	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ヘラギリ/ナデにより 切り離しの痕跡を消す/板目痕 内:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ナデ/ナデ	石片赤	外:10YR8/1 灰白 内:10YR8/1 灰白	良好	京都系の模倣
278	1区	1-2区	SX1006	SX1004	瓦器 椀		(3.8)	(1.3)			1/6	外:体部ユビオサエ/ナデ 高台貼付/ナデ 内:ナデ/暗文	石長雲	外:N4/灰 内:N4/灰	良好	和泉型
279	1区	1-2区	SX1006	SX1004B区	土師質土器 羽釜	(19.4)		(8.5)			1/10	外:体部ユビオサエ/ナデ、 口縁部ヨコナデ 内:体部ナデ、口縁部ヨコナデ	石長雲赤	外:5YR7/4 にぶい橙 内:5YR6/6橙	良好	体部口縁部以下に 煤付着
280	1区	1-2区	SX1006	SX1004	土師質土器 羽釜	(30.6)		(5.9)			口縁の 1/10	外:体部ユビオサエ/ナデ、 口縁部回転ナデ、ナデ 内:体部ユビオサエ/ナデ、 口縁部回転ナデ	石長赤	外:N1.5/0黒 内:10YR7/3 にぶい黄橙	良好	外面煤付着

第33表　出土遺物観察表　土器・陶磁器・土製品(11)

掲載番号	調査区		遺構番号		器種	法量(cm)					残存	成形・調整	胎土	色調	焼成	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		口径(長さ)	底径(幅)	器高(厚さ)	最大径	重さ(g)						
281	1区	1-2区	SX1006	SX1004C区	土師器甕	(31.0)		(8.5)			小片	外:体部～口縁部ヨコナデ 内:体部ユビオサエ/ヨコナデ、 口縁部ヨコナデ	石長雲片	外:5YR6/6橙 内:5YR6/6橙	良好	備前焼
282	1区	1-2区	SX1006	SX1004D区	陶器甕	(45.6)		(10.2)			小片	外:体部～頸部ユビオサエ/ナデ、 口縁部ロクロナデ 内:体部～頸部ユビオサエ/ナデ、 口縁部ロクロナデ、ユビオサエ/ナデ	石長片赤	外:5Y5/1灰 内:7.5YR5/2 灰褐	良好	青磁の模倣(瀬戸焼)
283	1区	1-2区	SX1006	SX1004C区	陶器甕	(11.0)		(4.8)			1/6	外:体部ロクロナデ/ハケ(3条/cm)、 口縁部ロクロナデ 内:体部ロクロナデ/ナデ、 口縁部ロクロナデ	石	外:5YR6/2灰褐 内:5YR5/3 にぶい赤褐	良好	和泉型
284	1区	1-2区	SX1006	SX1004B区	陶器すり鉢	(26.2)		(6.8)			1／8	外:体部ロクロナデ/ユビオサエ、 口縁部ロクロナデ 内:体部タテ・ヨコ方向のすり目、 口縁部ロクロナデ	石赤、 微砂粒を 多く含む	外:10YR3/1 黒褐 内:7.5YR4/2 灰褐	良好	硬質に焼成
285	1区	1-2区	SX1006	SX1004	土製品土錘	(5.3)	1.2	1.2		6.91	ほぼ完形	外:全体に丁寧なナデを施す	長雲	外:2.5YR7/4 淡赤橙	最良	備前焼
286	1区	1-2区	SX1006	SX1004	土製品土錘	5.5	1.0	1.0		5.3	完形	外:全体に丁寧なナデを施す	石赤、 微砂粒を 少量含む	外:2.5YR6/3 にぶい橙	最良	
287	1区	1-2区	SX1006	SX1004A区	土製品鋳型	(5.2)	(4.6)	(2.0)				外:ナデ 内:ナデ	石片赤	外:2.5Y3/1黒褐 内:2.5Y6/1黄灰	良好	鋤か鍬を作った 鋳型でないか?
288	1区	1-2区	SX1006	SX1004D区	瓦 丸瓦	12.8	7.8	2.7				凸:布目痕/ナデ 凹:布目痕、つり紐痕	石片	外:N4/0灰 内:N5/0灰	良好	
298	1区	1-1区	SP1006	SP1006	瓦器椀	(14.6)		(4.1)			1/8	外:体部ユビオサエ/ナデ、 口縁部ヨコナデ 内:体部ナデ/ヘラミガキ、 口縁部ヨコナデ	石赤	外:10YR7/4 にぶい黄橙 内:10YR8/2 灰白	やや良好	和泉型、尾上編年Ⅲ期、 炭素未吸着
299	1区	1-2区	SP1039	SP1034	土師質土器焙烙	(24.8)	(24.0)	(3.8)			1/10	外:体部上口縁部回転ナデ、 体部下ユビオサエ/ナデ、底部ナデ 内:回転ナデ	石雲片赤	外:7.5YR6/6橙 内:7.5YR6/5 にぶい橙	良好	内面底部に コゲ付着、型作り
302	1区	1-1区	SP1098	SP1094	瓦器椀	(16.0)		(4.6)			1/8	外:体部上ユビオサエ/ヨコナデ、 体部下ユビオサエ、口縁部ヨコナデ 内:体部ユビオサエ/ナデ/ヘラミガキ、 口縁部ヨコナデ	石片	外:N5/0灰 内:N4/0灰	良好	和泉型、尾上編年Ⅱ期
303	1区	1-1区	SP1106	SP1102	土師質土器皿	10.6	4.7	2.0			ほぼ完形	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ヘラギリ?/ナデにより 切り離しの痕跡を消す/板目痕 内:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ナデ/ナデ	石雲片赤	外:10YR8/2 灰白 内:10YR8/2 灰白	最良	全体に歪みあり
308	1区	1-1区	SP1146	SP1142	瓦器椀	(15.0)		(3.8)			1/3	外:体部ユビオサエ/ナデ、 口縁部ヨコナデ 内:体部ナデ/ヘラミガキ、 口縁部ヨコナデ	石片	外:N4/0灰 内:7.5Y6/1灰	良好	和泉型、 外面輪済み痕
309	1区	1-1区	SP1155	SP1151	土師質土器小皿	7.9	4.8	1.2			1/2	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転糸切り/ナデ/板目痕 内:体部～口縁部回転ナデ、 底部ヨコナデ/ナデ	石雲	外:10YR7/2 にぶい黄橙 内:7.5YR7/3 にぶい橙	良好	
310	1区	1-1区	SP1156	SP1152	土師質土器小皿	(9.5)	(7.0)	(2.5)			1/5	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転糸切り/ナデ 内:体部～口縁部回転ナデ、底部ナデ	石長雲赤、 微砂粒を 少量含む	外:7.5YR7/4 にぶい橙 内:7.5YR7/4 にぶい橙	良好	
311	1区	1-1区	SP1156	SP1152	瓦器椀	(15.2)		(2.5)			1/8	外:体部ユビオサエ/ナデ、 口縁部ヨコナデ 内:体部ナデ/ヘラミガキ、 口縁部ヨコナデ	石片赤	外:2.5Y7/1灰白 内:2.5Y7/1灰白	良好	和泉型、尾上編年Ⅲ期
312	1区	1-1区	SP1171	SP1167	瓦器椀	(13.5)		(4.2)			口径の1/5	外:体部ユビオサエ/ナデ、 口縁部ヨコナデ 内:体部ナデ/ヘラミガキ、 口縁部ヨコナデ	石、 微砂粒を 多く含む	外:7.5Y5/1灰 内:N5/灰	良好	和泉型
313	1区	1-2区	SP1201	SP1203	土師質土器小皿	(7.9)	(6.3)	1.4			1/5	外:体部～口縁部回転ナデ? 底部回転ヘラギリ? 内:回転ナデ	石長赤	外:10YR8/3 浅黄橙 内:10YR8/3 浅黄橙	良好	
318	1区	1-2区	SP1236	SP1238	土師質土器杯	(11.4)	(6.5)	(3.6)			1/8	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部丁寧なナデにより 切り離しの痕跡を消す 内:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ナデ/ナデ	石雲片赤、 微砂粒を 少量含む	外:10YR7/2 にぶい黄橙 内:10YR8/2 灰白	良好	
319	1区	1-2区	SP1249	SP1251	磁器白磁碗		(6.0)	(2.6)			1/12	外:ロクロナデ、 高台～高台内回転ケズリ、露胎 内:ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 少量含む	胎:N8/灰白 釉:10YG8.5/3s うすい黄緑	良好	

第34表　出土遺物観察表　土器・陶磁器・土製品(12)

掲載番号	調査区		遺構番号		器種	法量(cm)					残存	成形・調整	胎土	色調	焼成	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		口径(長さ)	底径(幅)	器高(厚さ)	最大径	重さ(g)						
321	1区	1-2区	SP1278	SP1280	土師質土器 小皿	(6.9)	(5.8)	1.2			1/4	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリ 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	石片赤	外:7.5YR7/4 にぶい橙 内:7.5YR7/4 にぶい橙	良好	
322	1区	1-2区	SP1293	SP1296	土師質土器 小皿	(8.0)	6.8	1.8			9/10	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転糸切り/一部板ナデ 内:体部～口縁部ナデ、底部:ユビオサエ/ナデ	石雲片赤	外:10YR7/4 にぶい黄橙 内:10YR7/4 にぶい黄橙	良好	
324	1区	1-2区	SP1306	SP1309	磁器 小杯	(4.9)	(2.4)	5.2			1/12	外:体部～口縁部ロクロナデ、削り出し高台、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な黒粒を多く含む	胎:10Y8/1灰白 釉:10YG8.5/0 あかるいグレイ	良好	肥前系(伊万里)
327	1区	1-2区	SP1317	SP1320	土師質土器 小皿	(9.5)	(5.4)	(1.3)			1/3	外:体部:ユビオサエ/ナデ、口縁部ヨコナデ、底部:ユビオサエ/ナデ 内:体部～底部ナデ、口縁部ヨコナデ	石長雲赤	外:7.5YR8/3 浅黄橙 内:7.5YR8/3 浅黄橙	良好	
329	1区	1-2区	SP1339	SP1342	土師質土器 杯	(8.9)	(6.0)	(2.7)			1/3	外:体部～口縁部回転ナデ、底部丁寧なナデにより切り離しの痕跡を消す 内:回転ナデ	石雲赤	外:5YR7/4 にぶい橙 内:5YR7/4 にぶい橙	良好	器壁が厚く叮嚀なつくり
330	1区	1-2区	SP1352	SP1354	土師質土器 椀	(11.9)	(5.9)	(4.2)			1/5	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転糸切り?/ナデにより切り離しの痕跡を消す 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	石長赤	外:10YR8/2 灰白 内:10YR8/2 灰白	良好	硬質に焼成
331	1区	1-2区	SP1357	SP1359	土師質土器 羽釜	(26.2)		(6.6)			1/8	外:体部:ユビオサエ/ヨコナデ、口縁部～鍔部ヨコナデ 内:体部:ユビオサエ/ヨコナデ、口縁部ヨコナデ	石片赤	外:7.5YR8/3 浅黄橙 内:7.5YR7/4 にぶい橙	良好	外面鍔以下に煤付着、内面体部中位以下にコゲ付着
332	1区	1-2区	SP1358	SP1360	土師質土器 皿	(12.6)	(8.2)	1.8			口径の1/5	外:体部～口縁部回転ナデ、底部ナデ? 内:回転ナデ	石長雲赤	外:7.5YR7/3 にぶい橙 内:7.5YR7/3 にぶい橙	良好	
333	1区	1-2区	SP1361	SP1363	土師質土器 皿	(15.8)		(1.4)			1/8	外:回転ナデ 内:回転ナデ	長雲、精良な胎土	外:2.5Y6/1黄灰 内:2.5Y7/1灰白	良好	
335	1区	1-2区	SP1365	SP1367	瓦器 碗	(10.6)		(2.8)			1/4	外:体部:ユビオサエ/ナデ、口縁部ヨコナデ 内:体部ナデ/ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、底部:ユビオサエ/ナデ/暗文	石片	外:N8/5灰 内:N8/5灰	良好	和泉型、尾上編年Ⅳ期、輪積み痕
336	1区	1-2区	SP1370	SP1372	土師質土器 小皿	(7.1)	(5.2)	1.3			1/4	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転糸切り/板目痕 内:回転ナデ	石長雲赤	外:7.5YR7/3 にぶい橙 内7.5YR7/2 明褐灰	良好	
337	1区	1-2区	SP1391	SP1393	土師質土器 小皿	(8.3)	(6.2)	1.4			底部の1/4	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転糸切り/ナデにより切り離しの痕跡を消す 内:回転ナデ	石雲赤	外:10YR7/2 にぶい黄橙 内:10YR7/2 にぶい黄橙	良好	
338	1区	1-2区	SP1391	SP1393	土師質土器 小皿	(7.5)	(4.8)	1.4			1/2	外:体部～口縁部:ユビオサエ/ナデ、底部ヘラギリ/ユビオサエ、ナデ 内:ユビオサエ/ナデ	石長雲片	外:2.5Y7/1灰白 内:2.5Y6/1黄灰	良好	全体に作りが粗い
339	1区	1-2区	SP1391	SP1393	土師質土器 皿	(12.7)	(6.6)	(2.3)			1/4	外:体部～口縁部回転ナデ/ナデ、底部回転ヘラギリ?/ナデにより切り離しの痕跡を消す/板目痕 内:体部～底部回転ナデ/ナデ、口縁部回転ナデ	長雲赤、微砂粒を多く含む	外:10YR8/2 灰白 内10YR8/2 灰白	良好	京都系の模倣、底部外面煤付着
340	1区	1-2区	SP1396	SP1398	土師質 小皿	(7.3)	(5.0)	1.1			1/3	外:体部回転ナデ/ナデ、口縁部回転ナデ、底部回転糸切り/板目痕 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	石片赤	外:10YR8/3 浅黄橙 内:2.5Y8/4淡黄	良好	体部外面の一部に煤付着
341	1区	1-2区	SP1396	SP1398	土師質土器 皿		(6.0)	(1.8)			1/6	外:体部回転ナデ、底部回転糸切り 内:体部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	石雲赤	外:10YR8/3 浅黄橙 内:10YR8/3 浅黄橙	良好	
342	1区	1-2区	SP1396	SP1398	土師質土器 杯	(11.4)	(5.8)	3.6			2/3	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリ/ナデ 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	石雲片赤	外:10YR7/4 にぶい黄橙 内:7.5YR8/6 浅黄橙	良好	
343	1区	1-2区	SP1396	SP1398	瓦器 小皿	(7.8)	(6.0)	1.3			1/6	外:体部～口縁部ヨコナデ、底部ナデ 内:体部～口縁部ヨコナデ、底部ナデ	石雲片赤	外:10YR8/3 浅黄橙 内:7.5YR7/3 にぶい橙	良好	和泉型、炭素未吸着
344	1区	1-2区	SP1396	SP1398	瓦器 椀		(4.6)	(1.1)			1/3	外:高台貼付/ヨコナデ、底部ナデ 内:ナデ	石長片赤	外:2.5Y6/2灰黄 内:10Y6/2 灰黄褐	良好	和泉型、炭素未吸着
345	1区	1-2区	SP1396	SP1398	瓦器 椀	(11.2)	(4.0)	3.1			2/5	外:体部～底部:ユビオサエ/ナデ、口縁部ヨコナデ 内:体部～底部ナデ/ヘラミガキ、暗文、口縁部ヨコナデ	石長雲	外:N5/灰 内:N4/灰	良好	和泉型、高台なし

第35表　出土遺物観察表　土器・陶磁器・土製品(13)

掲載番号	調査区		遺構番号		器種	法量(cm)					残存	成形・調整	胎土	色調	焼成	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		口径(長さ)	底径(幅)	器高(厚さ)	最大径	重さ(g)						
346	1区	1-2区	SP1398	SP1400	磁器 青磁碗		(5.4)	(2.5)			1/4	外:体部ロクロナデ、鎬蓮弁文、施釉 内:ロクロナデ、施釉	石雲赤、微砂粒を少量含む	胎:N7/0灰白 釉:8Y5.5/3s グレイみのオリーブ	良好	龍泉窯系、森田・横田編年のI-5
347	1区	1-2区	SP1410	SP1412	瓦質 鍋	(21.7)		(1.8)			小片	外:ユビオサエ/ナデ、口縁部ヨコナデ 内:ヨコナデ	石雲片赤	外:10YR4/1 褐灰 内:7.5YR6/4 にぶい橙	良好	
348	1区	1-2区	SP1416	SP1418	土師質土器 杯	(12.5)	(7.5)	3.7			底径の1/5	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転糸切り 内:回転ナデ	長雲赤	外:10YR8/3 浅黄橙 内:10YR8/3 浅黄橙	良好	
349	1区	1-2区	SP1416	SP1418	土製品 鋳型	(4.3)	(3.7)	(2.6)				外面:ナデ 内面:ナデ	石片赤	外:7.5YR7/4 にぶい橙 内:10YR7/2 にぶい橙	良好	鍋を作った鋳型か?
351	1区	1-2区	人力掘削	人力掘削	土師質土器 杯	(9.7)	(4.9)	3.4			1/2	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ヘラギリ?/丁寧なナデにより 切り離しの痕跡を消す/墨書 内:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ナデ/ナデ	長雲片赤	外:7.5YR8/3 浅黄橙 内:7.5YR8/3 浅黄橙	良好	丁寧な作り
352	1区	1-1区	人力掘削・ 第1包含層	人力掘削・ 第1包含層	土師質土器 杯	(8.9)	(5.0)	(2.7)			1/5	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部丁寧なナデにより 切り離しの痕跡を消す 内:回転ナデ	石赤	外:10YR7/4 にぶい黄橙 内:10YR7/4 にぶい黄橙	良好	丁寧な仕上げ
353	1区	1-1区	人力掘削・ 第1包含層	人力掘削・ 第1包含層	土師質土器 小皿	(6.2)	(4.8)	(1.1)			1/3	外:体部回転ナデ、 底部回転糸切り/ナデ 内:口縁部回転ナデ、 底部回転ナデ/ナデ	石長片赤	外:10YR8/3 浅黄橙 内:5YR8/4 淡橙	やや良好	
354	1区	1-1区	人力掘削・ 第1包含層	人力掘削・ 第1包含層	土師質土器 小皿	(7.6)	(5.6)	1.6			1/2	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転糸切り/板目痕 内:回転ナデ/ナデ	石片赤	外:2.5Y8/2灰白 内:2.5Y8/2灰白	良好	
355	1区	1-2区	人力掘削	人力掘削	土師質土器 皿	(10.0)	(5.0)	2.1			3/5	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ヘラギリ?/ナデにより 切り離しの痕跡を消す 内:体部～口縁部回転ナデ	石片赤	外:7.5YR8/4 浅黄橙 内:7.5YR8/4 浅黄橙	良好	全体に丁寧な仕上げ
356	1区	1-2区	人力掘削	人力掘削	土師質土器 皿	(11.2)	(6.4)	2.6			1/4	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ヘラギリか?/ナデにより 切り離しの痕跡を消す 内:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ナデ/ナデ	石片赤	外:7.5YR6/4 にぶい橙 内:7.5YR7/4 にぶい橙	良好	底部内面と口縁の一部に黒斑
357	1区	1-1区	人力掘削・ 第1包含層	人力掘削・ 第1包含層	須恵器 蓋	(20.0)		(1.4)			1/10	外:回転ナデ 内:回転ナデ	石	外:N6/灰 内:N6/灰	良好	
358	1区	1-1区	人力掘削・ 第1包含層	人力掘削・ 第1包含層	須恵器? 杯	(10.6)		(3.6)			1/4	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ヘラギリ?/ナデ 内:回転ナデ	石長雲片	外:N7/灰白 内:N7/灰白	良好	硬質に焼成
359	1区	1-2区	人力掘削	人力掘削	瓦器 椀	10.9	3.8	3.0			2/3	外:体部～底部ユビオサエ/ナデ、 口縁部ヨコナデ 内:体部～底部ナデ/暗文、 口縁部ヨコナデ	石長、微砂粒を多く含む	外:N6/ 灰 内:5Y8/1灰白	良好	和泉型、尾上編年第Ⅳ期
360	1区	1-1区	人力掘削・ 第1包含層	人力掘削・ 第1包含層	須恵器 こね鉢	(27.8)		(5.3)			1/8	外:体部回転ナデ/ナデ、 口縁部回転ナデ 内:体部回転ナデ/ナデ、 口縁部回転ナデ	石片、微砂粒を多く含む	外:N7/0灰白 内:N7/0灰白	良好	東播系、森田稔編年の第Ⅲ期第2段階、重ね焼き痕
361	1区	1-2区	人力掘削・ 側溝掘削	人力掘削・ 側溝掘削	須恵器 こね鉢	(25.2)		(3.2)			1/10	外:体部～口縁部回転ナデ 内:体部～口縁部回転ナデ/ナデ	石片	外:5Y6/1灰 内:2.5Y6/1黄灰	良好	東播系、森田稔編年第Ⅲ期第2段階、重ね焼き
362	1区	1-2区	暗渠1	暗渠1	瓦質 茶釜?			(4.1)			1/5	外:鍔貼付、鍔上面はヘラミガキ、 鍔下面ヨコナデ、 鍔以下はユビオサエ/ナデ 内:ユビオサエ/ナデ	長雲赤	外:N4/ 灰 内:2.5Y4/1黄灰	良好	内面、外面とも煤付着
363	1区	1-1区	壁面整形・ 側溝掘削	壁面整形・ 側溝掘削	瓦質 羽釜			(3.1)			小片	外:口縁部ヨコナデ、鍔貼付/ナデ 内:体部板ナデ/ナデ、口縁部ヨコナデ	石片、砂粒を多く含む	外:7.5Y5/1灰 内:N5/0灰	良好	播磨型
364	1区	1-2区	暗渠1	暗渠1	瓦質 焙烙	(44.4)		(3.5)			1/16	外:回転ナデ 内:回転ナデ	石片	外:2.5Y4/2 暗灰黄 内:2.5Y7/3浅黄	良好	外面煤付着
365	1区	1-2区	人力掘削	人力掘削	陶器 皿	(12.6)		(2.2)			1/8	外:体部～口縁部ロクロナデ、 体部下一部露胎 内:体部～口縁部ロクロナデ、施釉	長雲、微細な黒粒を多く含む	胎:2.5Y8/1灰白 釉:10YG7.5/3s グレイみの黄緑	良好	
366	1区	1-2区	廃土	廃土	陶器 皿?	(10.4)	(3.3)	(3.1)			2/5	外:体部～口縁部ロクロナデ、 高台脇横方向のケズリ、削り出し高台、 高台脇～高台内露胎 内:体部～口縁部ロクロナデ、 底部胎土目痕、施釉	長雲赤	胎:10YR7/3 にぶい黄橙 釉:6y06.5/5s あさい黄みのブラウン	良好	肥前系、口縁の一部に煤付着 (灯明皿に転用か?)

第36表　出土遺物観察表　土器・陶磁器・土製品(14)

掲載番号	調査区		遺構番号		器種	法量(cm)					残存	成形・調整	胎土	色調	焼成	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		口径(長さ)	底径(幅)	器高(厚さ)	最大径	重さ(g)						
367	1区	1-2区	人力掘削	人力掘削	陶器 皿		(5.2)	(1.1)				外:体部ロクロナデ、施釉、 底部回転ケズリ 内:体部～底部ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 少量含む	胎:5Y8/1灰白 釉:10YG8.5/3s うすい黄緑	良好	瀬戸焼
368	1区	1-2区	廃土	廃土	陶器 皿		4.0	(2.0)			2/3	外:体部ロクロナデ、高台～高台内 回転ケズリ、体部中～高台内露胎、 一部高台まで釉だれ 内:体部～底部ロクロナデ、鉄釉、 施釉、胎土目痕	石	胎:10R5/3赤褐 釉:6y04.5/3s グレイみの ブラウン	良好	肥前系(絵唐津)
369	1区	1-1区	機械掘削	機械掘削	陶器 碗		(7.2)	(1.7)			1/12	外:体部～腰部ロクロナデ、 削り出し高台、施釉 内:ロクロナデ、施釉	石雲	外:10YR8/1 灰白 内:10YR8/1 灰白	良好	志野焼
370	1区	1-2区	人力掘削	人力掘削	磁器 白磁小皿	(9.7)		(1.8)			1/6	外:体部～口縁部ロクロナデ、施釉 内:体部～口縁部ロクロナデ、施釉、 見込み釉剥ぎ	微細な 黒粒を 多く含む	胎:9/白 釉:10YR7.5/3s グレイみの黄緑	良好	
371	1区	1-2区	人力掘削	人力掘削	磁器 白磁碗	(16.7)		(1.3)			口径の 1/8	外:ロクロナデ、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 少量含む	胎:7.5Y7/1灰白 釉:10YG7.5/3s グレイみの黄緑	良好	
372	1区	1-2区	廃土	廃土	磁器 青磁碗	(15.5)		(3.2)			小片	外:体部～口縁部ロクロナデ、雷文、 施釉 内:体部～口縁部ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 多く含む	胎:N7/灰白 釉:10YG4.5/5s にぶい黄緑	良好	龍泉窯系
373	1区	1-2区	人力掘削・ 側溝掘削	人力掘削・ 側溝掘削	磁器 白磁碗		(5.9)	(2.6)			1/4	外:体部下～高台内回転ケズリ、露胎 内:ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 多く含む	胎:N8/灰白 釉:10YG8.5/3s うすい黄緑	良好	
374	1区	1-1区	人力掘削・ 第1包含層	人力掘削・ 第1包含層	磁器 青磁碗			(2.6)			小片	外:ロクロナデ、施釉 内:ロクロナデ、沈線2条、施釉	微細な 黒粒を 少量含む	胎:N8/灰白 釉:10YG7.5/3s グレイみの黄緑	良好	龍泉窯系、 横田・森田編年I-4
375	1区	1-1区	人力掘削・ 第1包含層	人力掘削・ 第1包含層	磁器 青磁碗			(4.0)			小片	外:ロクロナデ、施釉 内:ロクロナデ、文様、施釉	微細な 黒粒を 少量含む	胎:N7/灰白 釉:8Y6.5/3s グレイみの黄	良好	龍泉窯系、 横田・森田編年I-4
376	1区	1-1区	人力掘削・ 第1包含層	人力掘削・ 第1包含層	磁器 碗			(1.7)			小片	外:体部～底部ロクロナデ、染付け、 施釉 内:体部～底部ロクロナデ、染付け、 施釉	微細な 黒粒を 少量含む	胎:N7/灰白 釉:10YG7.5/3s グレイみの黄緑	良好	中国、青花
377	1区	1-1区	人力掘削・ 第1包含層	人力掘削・ 第1包含層	磁器 白磁壷						小片	外:ロクロナデ 内:ロクロナデ	微細な 黒粒を 少量含む	胎:7.5Y7/1灰白 釉:10YG7.5/3s グレイみの黄緑	良好	四耳壷
378	1区	1-2区	人力掘削	人力掘削	土師器 高杯の脚			(7.3)				外:ナデ、磨滅のため調整不明瞭 内:ケズリ?絞り痕	石長片赤、 砂粒を 多く含む	外:7.5YR7/4 にぶい橙 内:7.5YR7/4 にぶい橙	やや 不良	
379	1区	1-1区	機械掘削	機械掘削	弥生 高杯脚			(7.2)				外:ナデ、磨滅のため調整不明瞭 内:ナデ	石片赤	外:2.5YR6/6橙 内:2.5YR6/6橙	不良	
380	1区	1-2区	人力掘削	人力掘削	瓦 加工円盤	4.8	4.5	1.7				凸:ナデ 凹:ナデ	石	外:N4/0灰 内:N4/0灰	良好	
381	1区	1-1区	人力掘削・ 第1包含層	人力掘削・ 第1包含層	磁器 加工円盤	4.8	5.1	1.8				外:削り出し高台、畳付～高台内露胎 内:見込み刻印、施釉		胎:5Y7/1灰白 釉:10YG5.5/5s グレイみの オリーブグリーン	良好	龍泉窯系、 「倣桑遺範」の刻印
382	1区	1-2区	人力掘削	人力掘削	土製品 土錘	(5.9)	1.4	1.3		8.5	ほぼ 完形	外:丁寧なナデ	石片赤	外:2.5YR7/2 明赤褐	最良	
383	1区	1-1区	人力掘削・ 第1包含層	人力掘削・ 第1包含層	瓦 軒平瓦	(2.9)	(5.8)	(3.7)				外:ユビオサエ、ナデ 内:ナデ	石片赤	外:2.5Y8/2灰白 内:2.5Y7/1灰白	不良	
389	2区	3-1区	SK1061	SK1004	陶器 皿	12.1	4.6	3.9			9/10	外:体部～口縁部ロクロナデ、 削り出し高台、口縁部～体部中施釉 内:ロクロナデ、施釉、 見込み胎土目痕4ケ所	石赤、 微砂粒を 多く含む	胎:7.5YR6/4 にぶい橙 釉:8Y8.5/5s うすい黄	良好	肥前系(唐津)
390	2区	3-1区	SK1061	SK1004	陶器 つる頸徳利	6.2		(5.1)			口縁部の 1/1	外:ロクロナデ 内:ロクロナデ/ナデ	石長、 砂粒を 多く含む	胎:5PB5/1青灰 釉:4r05.5/3s グレイみの ブラウン	良好	備前焼
392	2区	3-2区	SK1073	SK1016	陶器 徳利		(8.1)	(4.2)			底径の 1/5	外:体部下ロクロナデ、底部碁笥底 内:ロクロナデ	長雲、 微砂粒を 多く含む	外:10YR4/1 褐灰 内:7.5YR5/2 褐灰	良好	大谷焼

第37表　出土遺物観察表　土器・陶磁器・土製品(15)

掲載番号	調査区		遺構番号		器種	法量(cm)					残存	成形・調整	胎土	色調	焼成	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		口径(長さ)	底径(幅)	器高(厚さ)	最大径	重さ(g)						
393	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦A掘下時	土師質土器 灯明皿	(10.2)	(6.6)	1.8			1/3	外:体部～口縁部回転ナデ/ナデ、底部ナデにより切り離しの痕跡を消す 内:体部～口縁部回転ナデ	石雲片赤	外:10YR7/3 にぶい黄橙 内:10YR8/2 灰白	良好	口縁の一部に煤付着(灯明皿に転用)
394	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦A掘下時	土師質土器 灯明皿	9.4	5.2	2.1			完形	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリ/ナデ 内:体部～口縁部回転ナデ、底部ユビオサエ/回転ナデ	石赤	外:7.5YR8/3 浅黄橙 内:7.5YR8/2 灰白	最良	内面の口縁部に煤付着(灯明皿に転用)
395	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	土師質土器 灯明皿?	(9.6)	(5.0)	2.1			1/3	外:体部～口縁部回転ナデ、底部の切り離しは板ナデ、ナデにより痕跡を消す 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	石片赤、微砂粒を少量含む	外:7.5YR8/6 浅黄橙 内:7.5YR7/4 にぶい橙	良好	口縁部にわずかに煤付着(灯明皿に転用か?)
396	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	土師質土器 皿	(9.4)	(5.5)	1.5			1/8	外:体部～口縁部回転ナデ、底部糸切り/ナデ 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	長雲、微砂粒を多く含む	外:2.5Y8/2灰白 内:2.5Y8/2灰白	良好	
397	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦B掘削時	土師質土器 灯明皿	(11.7)	(5.1)	2.2			1/3	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリか?/ナデにより切り離しの痕跡を消す/板目痕 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	長雲、微砂粒を多く含む	外:2.5Y8/1灰白 内:2.5YR6/4 にぶい橙	良好	内面全体と外面口縁部～体部に煤付着(灯明皿に転用)
398	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	土師質土器 皿	9.4	(4.7)	2.1			2/3	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリ?/丁寧なナデにより切り離しの痕跡を消す/板目痕 内:回転ナデ	石長雲赤、微砂粒を含む	外:5YR7/4 にぶい橙 内:5YR7/4 にぶい橙	良好	
399	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦A掘下時	土師質土器 小皿	(9.7)	(4.7)	2.0			1/3	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリか?/ナデにより切り離しの痕跡を消す 内:回転ナデ	長赤	外:7.5YR7/3 にぶい橙 内:7.5YR7/3 にぶい橙	良好	
400	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	土師質土器 皿	(13.2)	(8.6)	2.1			1/6	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリ/丁寧なナデにより切り離しの痕跡を消す/板目痕 内:回転ナデ	石雲赤	外:7.5YR7/4 にぶい橙 内:7.5YR8/4 浅黄橙	良好	
401	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦A掘下時	土師質土器 皿	(10.0)	(5.0)	2.3			1/2	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリか?/ナデにより切り離しの痕跡を消す 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	石片赤、微砂粒を含む	外:7.5YR8/3 浅黄橙 内:10YR8/3 浅黄橙	良好	
402	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦B掘削時	土師質土器 皿	(12.8)		(2.2)			1/4	外:回転ナデ 内:回転ナデ	石片赤	外:2.5Y7/1灰白 内:2.5Y6/2灰黄	良好	京都系の模倣
403	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦B掘削時	土師質土器 灯明皿?	(9.8)		(1.9)			1/4	外:体部～口縁部回転ナデ 内:体部～口縁部回転ナデ/ナデ	長雲赤	外:10YR8/2 灰白 内:10YR8/2 灰白	良好	口縁部に煤付着(灯明皿に転用か?)
404	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	土師質土器 皿	(11.6)	(7.8)	2.3			1/3	外:体部～口縁部回転ナデ、底部ヘラギリ/ユビオサエ、ナデ 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	石雲片赤、砂粒を多く含む	外:7.5YR6/6橙 内:7.5YR6/6橙	良好	
405	2区	3-1区	SD1017	SD1001	土師質土器 皿	(11.7)	(7.6)	1.8			1/4	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転糸切り?/板ナデにより切り離しの痕跡を消す 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	石雲片、微砂粒を多く含む	外:2.5Y7/2灰黄 内:2.5Y8/1灰白	良好	土師質を硬質に焼成か?
406	2区	3-1区	SD1017	SD1001	土師質土器 灯明皿	9.5	5.1	2.0			ほぼ完形	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリ/ナデ 内:回転ナデ	雲赤	外:7.5YR8/3 浅黄橙 内:7.5YR8/2 灰白	最良	口縁部の内面外面の一部に明確に煤付着(灯明皿に転用)
407	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦B掘削時	土師質土器 灯明皿?	(12.2)	(5.2)	2.6			2/3	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリ/ナデ 内:回転ナデ	石片赤、微砂粒を含む	外:7.5YR8/4 浅黄橙 内7.5YR7/4 にぶい橙	良好	口縁端部内面に薄く墨の痕
408	2区	3-1区	SD1017	SD1001A区	土師質土器 皿	(12.3)	(6.8)	2.3			1/8	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリ?/ナデにより切り離しの痕跡を消す/墨書 内:回転ナデ	長雲赤	外:7.5YR8/2 灰白 内:7.5YR8/2 灰白	良好	墨書土器
409	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	土師質土器 皿	(10.0)	(5.4)	2.2			2/3	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリ/丁寧なナデ 内:回転ナデ	石雲赤、微砂粒を含む	外:7.5YR7/4 にぶい橙 内:7.5YR7/4 にぶい橙	良好	墨書土器
410	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	土師質土器 皿			(0.8)			小片	外面:底部回転ヘラギリ/ナデ/墨書 内面:底部回転ナデ/一部ナデ	石長赤	外:5YR7/4 にぶい橙 内:5YR7/4 にぶい橙	良好	墨書土器
411	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	土師質土器 皿		(5.4)				1/8	外:底部回転ヘラギリ?/ナデにより切り離しの痕跡を消す/墨書 内:回転ナデ	石片赤、微砂粒を多く含む	外:5YR7/4 にぶい橙 内:7.5YR7/4 にぶい橙	良好	墨書土器
412	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦B掘削時	土師質土器 皿		(5.3)	(1.2)			1/8	外:底部回転ヘラギリ?/ナデにより切り離しの痕跡を消す/墨書 内:底部回転ナデ	長雲赤	外:7.5YR8/2 灰白 内:7.5YR8/2 灰白	良好	墨書土器

第38表　出土遺物観察表　土器・陶磁器・土製品(16)

掲載番号	調査区		遺構番号		器種	法量(cm)					残存	成形・調整	胎土	色調	焼成	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		口径(長さ)	底径(幅)	器高(厚さ)	最大径	重さ(g)						
413	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	土師質土器杯	(8.9)	(4.5)	2.8			2/5	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリか?/ナデにより切り離しの痕跡を消す/墨書 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/一部ナデ	石長雲	外:7.5YR7/3 にぶい橙 内:7.5YR7/3 にぶい橙	良好	墨書土器
414	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	土師質土器杯	(9.0)	(5.0)	2.8			2/5	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリ?/ナデにより切り離しの痕跡を消す/墨書 内:回転ナデ	石片赤	外:5YR7/6橙 内:7.5YR7/4 にぶい橙	良好	墨書土器
415	2区	3-1区	SD1017	SD1001内	土師質土器杯	9.5	5.8	3.0			完形	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリ?/ナデにより切り離しの痕跡を消す/墨書 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	石雲片赤	外:7.5YR8/4 浅黄橙 内:7.5YR8/4 浅黄橙	良好	墨書土器
416	2区	3-1区	SD1017	SD1001内	土師質土器杯	(10.8)	(5.5)	2.4			1/2	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリか?/板ナデ、ナデにより切り離しの痕跡を消す/墨書 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	石長雲赤	外:5YR7/6橙 内:5YR7/4 にぶい橙	良好	墨書土器
417	2区	3-1区	SD1017	SD1001	土師質土器杯	(9.1)	4.8	2.7			4/5	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリ/ナデ 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	長雲赤	外:5YR7/4 にぶい橙 内:5YR7/6橙	良好	底部内面と外面に黒斑あり、灯明皿への転用
418	2区	3-1区	SD1017	SD1001	土師質土器杯	(9.7)	(5.4)	3.3			2/5	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリ?/ナデにより切り離しの痕跡を消す 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	長雲片赤	外:5YR7/6橙 内:7.5YR7/4 にぶい橙	良好	底部内面に煤付着(灯明皿への転用か?)
419	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	土師質土器杯	(9.7)	(5.4)	3.0			3/5	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリ?/ナデにより切り離しの痕跡を消す/板目痕 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	長赤、微砂粒を少量含む	外:5YR7/4 にぶい橙 内:5YR8/4 浅黄橙	良好	
420	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	土師質土器杯	9.7	5.6	2.8			7/8	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリ/丁寧なナデ、板目痕 内:回転ナデ	石雲片赤	外:5YR8/4淡橙 内:5YR7/4 にぶい橙	良好	
421	2区	3-1区	SD1017	SD1001内	土師質土器灯明杯	9.0	5.1	2.7			ほぼ完形	外面:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリか?/丁寧なナデにより切り離しの痕跡を消す 内面:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	石雲赤、微砂粒を多く含む	外:7.5YR7/3 にぶい橙 内:7.5YR8/3 浅黄橙	最良	口縁の一部と底部外面に煤付着(灯明皿に転用か)
422	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	土師質土器杯	(9.8)	(6.2)	2.8			1/3	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転糸切り/ナデ 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/ユビオサエ/ナデ	石赤	外:7.5YR7/4 にぶい橙 内:7.5YR7/3 にぶい橙	良好	底部の器肉が薄い
423	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	土師質土器杯	(9.4)	(5.6)	2.9			1/3	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリ?/ナデにより切り離しの痕跡を消す/板目痕 内:回転ナデ	石雲赤、微砂粒を多く含む	外:10YR6/1 褐灰 内:10YR5/3 にぶい黄褐	良好	
424	2区	3-1区	SD1017	SD1001	土師質土器焼塩壷蓋	7.2		1.9			2/3	外:体部～口縁部ヨコナデ、上部ユビオサエ/ナデ 内:体部～口縁部ヨコナデ、上部ユビオサエ/ナデ	石片赤、砂粒を少量含む	外:5YR6/6橙 内:2.5YR6/6橙	良好	
425	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	土師器脚			(1.5)			小片	外:ユビナデ	石赤	外:5YR7/4 にぶい橙	不良	
426	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	土師器高杯の脚			(6.7)			小片	凸:ハケ?ナデ? 凹:ケズリ、絞り痕?板ナデ?	石雲片赤	外:10YR8/3 浅黄橙 内:10YR8/3 浅黄橙	不良	
427	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	土師質土器羽釜	(19.0)		(6.3)			1/8	外:鍔下平行タタキ、口縁部～鍔部ヨコナデ 内:体部～口縁部ヨコナデ	石長雲赤、砂粒を多く含む	外:7.5YR6/4 にぶい橙 内:7.5YR6/4 にぶい橙	良好	播磨型、外面口縁の一部と鍔以下に煤付着
428	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	土師質土器羽釜	(27.9)		(3.3)			小片	外:体部～口縁部ヨコナデ、鍔貼付/ナデ 内:体部～口縁部ヨコナデ	石長雲赤	外:5YR7/6橙 内:2.5YR7/6橙	良好	播磨型、鍔下部に煤付着
429	2区	3-1区	SD1017	SD1017A区南半	土師質土器羽釜	(27.8)		7.8			1/4	外:体部ユビオサエ/ナデ、口縁部ヨコナデ、底部格子タタキ? 内:体部～底部ユビオサエ/ナデ、口縁部ヨコナデ	石雲片赤	外:5YR5/3 にぶい赤褐 内:5YR3/1 黒褐	良好	外面煤付着・内面コゲ付着
430	2区	3-1区	SD1017	SD1017A区南半	土師質土器羽釜	(32.0)		(7.2)			1/12	外:体部ユビオサエ/ナデ 内:体部ナデ?(磨滅気味)、口縁部ヨコナデ	石長赤、砂粒を多く含む	外:2.5Y7/2灰黄 内:10R5/1赤灰	不良	底部外面煤付着
431	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	土師質土器焙烙	(23.8)	(23.0)	4.9			1/6	外:体部～口縁部回転ナデ/ナデ、底部回転ナデ 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	石雲片赤	外:10YR5/3 にぶい黄褐 内:7.5YR6/6 橙	良好	外面体部・底部煤付着
432	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	土師質土器焙烙	(24.4)		4.6			1/10	外:体部櫛状工具左上がりに掻きあげ/ロクロナデ、口縁部ロクロナデ、底部ナデ 内:ロクロナデ	長雲赤	外:7.5YR5/4 にぶい褐 内:10YR7/3 にぶい黄橙	良好	底部外面に煤点在

第39表　出土遺物観察表　土器・陶磁器・土製品(17)

掲載番号	調査区		遺構番号		器種	法量(cm)					残存	成形・調整	胎土	色調	焼成	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		口径(長さ)	底径(幅)	器高(厚さ)	最大径	重さ(g)						
433	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	須恵器高台付杯		(10.0)	(2.7)			底径の1/4	外:体部回転ナデ、貼り付け高台、底部回転ナデ 内:体部回転ナデ、底部回転ナデ/板ナデ	石長	外:N5/0灰 内:5Y5/1灰	良好	体部内面にヘラ?による1条の筋
434	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	須恵器こね鉢	(18.5)		(3.6)			1/7	外:体部～口縁部回転ナデ/ナデ、注口ユビオサエ/ナデ 内:体部～口縁部回転ナデ、注口ユビオサエ/ナデ	石	外:N5/0灰 内:N5/0灰	良好	東播系、森田稔編年第Ⅲ期第1段階、口縁外面に重ね焼き痕
435	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	瓦器椀	(11.6)		(2.4)			1/6	外:体部ユビオサエ/ナデ、口縁部ヨコナデ 内:体部ヨコナデ/暗文、口縁部ヨコナデ	石片、微砂粒を含む	外:N4/0灰 内:N4/0灰	良好	楕葉型、高台退化
436	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	瓦質焙烙	(27.9)		(4.5)			1/14	外:体部ユビオサエ/ナデ、口縁部回転ナデ、底部ヘラケズリ 内:ユビオサエ/回転ナデ	石長雲(金雲母が多い)赤	外:10YR6/2灰黄褐 内:10YR7/2にぶい黄褐	良好	型作り?　内面に煤付着
437	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	陶器すり鉢	(22.4)		(7.1)			1/16	外:ロクロナデ/ナデ 内:体部ロクロナデ/ナデ/すり目	石長雲、微砂粒を多く含む	外:2.5Y6/1黄灰 内:2.5Y5/1黄灰	良好	備前焼Ⅲ期
438	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	須恵器こね鉢	(26.2)		(7.2)			1/16	外:ロクロナデ 内:体部ロクロナデ/ナデ、口縁部ロクロナデ	石片、微砂粒を多く含む	外:N6/0灰 内:N6/0灰	良好	東播系、森田稔編年の第Ⅲ期第3段階、重ね焼き痕
439	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器天目碗	(10.9)	(4.4)	6.2			1/3	外:体部～口縁部ロクロナデ、高台脇～体部横方向のケズリ、体部下～高台内露胎 内:ロクロナデ、施釉	石長、微細な黒粒を少量含む	胎:2.5Y8/2灰白 釉:6yO3.5/5sこい黄みのブラウン	良好	瀬戸(天目茶碗)
440	2区	3-1区	SD1017	SD1017A区南半	陶器天目碗	(11.4)	(4.9)	5.2			1/2	外:体部中～口縁部ロクロナデ、高台脇～体部中横方向のケズリ、削り出し高台、体部下～高台内露胎 内:ロクロナデ、施釉	微細な黒粒を少量含む	胎:2.5Y8/1灰白 釉:6yO3.5/5sこい黄みのブラウン	良好	瀬戸焼
441	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器碗	(10.8)		(5.5)			1/8	外:体部～口縁部ロクロナデ、施釉 内:ロクロナデ、施釉	石長雲	胎:10YR8/2灰白 釉:8Y3.5/5sオリーブ	良好	瀬戸焼(天目碗)、体部下外面に胎土塊付着
442	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器碗	(10.3)		(5.2)			1/8	外:体部～口縁部ロクロナデ、施釉、底部周縁回転ケズリ、露胎 内:ロクロナデ、施釉	微細な黒粒を少量含む	胎:2.5Y6/1灰黄 釉:4r01.0/0黒	良好	瀬戸焼(天目椀)
443	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦A掘下時	陶器碗	(11.5)	4.2	7.1			2/3	外:体部～口縁部ロクロナデ、削り出し高台、高台脇～高台内露胎 内:ロクロナデ、施釉	石、微細な黒粒を含む	胎:7.5YR6/3にぶい褐 釉:8Y6.5/3sグレイみの黄	良好	肥前系(唐津)
444	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器碗		(5.2)	(5.8)			1/2	外:体部ロクロナデ、削りだし高台、畳付露胎 内:ロクロナデ、施釉	石赤	胎:10YR6/3にぶい黄橙 釉:6yO5.5/3sグレイみのブラウン(白色が点在)	良好	肥前系(唐津)
445	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	陶器碗	(10.8)	5.0	7.4			2/3	外:体部～口縁部ロクロナデ、削り出し高台、畳付～高台内露胎 内:ロクロナデ、施釉	長	胎:N8/灰白 釉:8Y6.5/3sグレイみの黄	良好	肥前系(唐津)
446	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器碗	(11.6)		(5.4)			1/4	外:ロクロナデ、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な黒粒を多く含む	胎:2.5Y8/2灰白 釉:8Y8.5/3sうすい黄	良好	
447	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦B掘削時	陶器碗	(10.0)		(3.4)			1/8	外:ロクロナデ/施釉 内:ロクロナデ/施釉	微細な黒粒を少量含む	胎:5Y6/2灰オリーブ 釉:2R8.5/0あかるいグレイ	良好	肥前系(唐津)
448	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器小碗	8.0	3.3	5.6			3/5	外:体部～口縁部ロクロナデ、削り出し高台、高台脇～高台内露胎 内:ロクロナデ、施釉	微細な黒粒を少量含む	胎:2.5Y6/1黄灰 釉:6yO2.4/1sブラウンみの黒	良好	肥前系(唐津)
449	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器碗	(10.4)	4.9	4.1			1/3	外:体部～口縁部ロクロナデ、底部周縁横方向のケズリ、施釉、底部砂目痕3か所 内:ロクロナデ、施釉	微細な黒粒を多く含む	胎:2.5Y8/3淡黄 釉:8Y8.5/3sうすい黄	良好	肥前系(唐津)、平底
450	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器碗		(4.4)	(4.8)			3/4	外:体部～口縁部ロクロナデ、削り出し高台、畳付のみ露胎、高台脇～高台内釉だまり 内:ロクロナデ、施釉	長、微砂粒を含む	胎:7.5YR8/4浅黄橙 釉:6yO6.5/5sあさい黄みのブラウン	良好	肥前系(唐津)
451	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦A掘下時	陶器碗		5.1	(5.1)			2/3	外:体部ロクロナデ、削り出し高台、高台～高台内露胎、高台脇釉だまり 内:ロクロナデ、施釉、見込み砂付着	微細な黒粒を多く含む	胎:10YR6/6明黄褐 釉:8Y8.5/3sうすい黄	良好	肥前系(唐津)
452	2区	3-1区	SD1017	SD1001内	陶器碗		4.7	(4.8)			4/5	外:体部ロクロナデ、高台脇横方向のケズリ、削り出し高台、体部中～高台内露胎 内:ロクロナデ、施釉	胎土精良	胎:2.5Y7/2灰黄 釉:(外)6yO9.5/0白(内)6yO2.4/1sブラウンみの黒	良好	肥前系(唐津)

第40表　出土遺物観察表　土器・陶磁器・土製品(18)

掲載番号	調査区		遺構番号		器種	法量(cm)					残存	成形・調整	胎土	色調	焼成	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		口径(長さ)	底径(幅)	器高(厚さ)	最大径	重さ(g)						
453	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器 碗		(4.7)	(4.4)			3/5	外:体部ロクロナデ、削りだし高台、畳付～高台内一部露胎 内:ロクロナデ、施釉、見込み釉だれ	微細な黒粒を多く含む	胎:5Y8/1灰白 釉:8Y7.5/3s グレイみの黄	良好	
454	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	陶器 碗	(15.5)		(5.9)			1/4	外:ロクロナデ、施釉 内:ロクロナデ、施釉		胎:2.5Y7/3浅黄 釉:8Y8.5/3s うすい黄	良好	二次焼成、 口縁の一部に煤付着、 体部内面下にヘラ記号
455	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器 仏飯器	(9.5)		4.8			2/5	外:体部～口縁部ロクロナデ、 体部絵付け、施釉 内:ロクロナデ、施釉	長雲、 微細な黒粒を多く含む	胎:5YR7/4 にぶい橙 釉:8Y8.51S 黄みの白	良好	肥前系(伊万里)
456	2区	3-1区	SD1017	SD1001	陶器 香炉	(7.4)	3.6	5.3			1/3	外:体部～口縁部ロクロナデ、 底部回転糸切り 内:ロクロナデ	石長赤	外:10YR4/4 赤褐 内:10YR4/4 赤褐	良好	備前焼
457	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器 鉢	(8.2)	(4.5)	3.1			2/5	外:体部～口縁部ロクロナデ、 注口貼付/ナデ、削り出し高台、 高台脇～体部横方向のケズリ、 高台脇～高台内露胎 内:ロクロナデ、施釉		胎:5Y6/1灰 釉:6yO2.4/3s くらいグレイみの ブラウン	良好	高台は竹節高台に近い
458	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦B 掘削時	陶器 鉢	(16.0)	(10.6)	(5.6)			1/4	外:体部中～口縁部ロクロナデ、 体部下回転ケズリ、施釉、底部碁笥底? 内:ロクロナデ、施釉	微細な黒粒を多く含む	胎:2.5Y7/3浅黄 釉:10YG8.5/1s 黄みの白	良好	
459	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦A 掘下時	陶器 鉢	(18.6)		(11.0)			1/5	外:ロクロナデ 内:ロクロナデ	石、 微細な黒粒を含む	胎:10YR8/2 灰白	良好	信楽焼
460	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器 鉢		8.0	(7.4)			1/3	外:体部ロクロナデ、高台脇～ 体部横方向のケズリ、削り出し高台、 体部中以下露胎 内:ロクロナデ、施釉、 見込み胎土目痕3ヶ所	石片、 微砂粒を多く含む	胎:5Y6/1灰 釉:8Y7.5/0 あかるいグレイ	良好	肥前系(唐津)
461	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	陶器 丸鉢	(22.0)	(13.0)	5.6			1/2	外:ロクロナデ、貼り付け高台、施釉 内:ロクロナデ、見込み染付け、施釉	微細な黒粒を多く含む	胎:10YR8/2 灰白 釉:10YG8.5/1s 気みの白	良好	志野焼
462	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	陶器 向付	(12.1)	(13.0)	6.0			2/3	外:体部～口縁部ロクロナデ、 底部は碁笥底?体部鉄絵、施釉 内:ロクロナデ	石赤、 微細な黒粒を多く含む	胎:10YR8/2 灰白 釉:10YG8.5/1s 黄みの白	良好	志野焼
463	2区	3-1区	SD1017	SD1001A区	陶器 甕	(10.3)		(4.4)			口径の1/4	外:ロクロナデ 内:ロクロナデ	長	外:7.5YR6/3 にぶい褐 内:7.5YR4/1 褐灰	良好	備前焼
464	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	陶器 甕		(21.9)	(5.3)			1/8	外:体部ロクロナデ　底部粗いナデ 内:ロクロナデ	石長雲、 砂粒を多く含む	外:10R5/2灰赤 内:10R4/3赤褐	良好	備前焼、 底部割れ口に煤付着
465	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	陶器 徳利	(7.1)		(5.6)			口縁部の1/2	外:頸部～口縁部ロクロナデ 内:頸部～口縁部ロクロナデ	石長雲、 微砂粒を多く含む	胎:10YR4/3 赤褐	良好	備前焼、自然釉(外面)
466	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦B 掘削時	陶器 つる頸徳利			(18.1)	16.2		1/3	外:体部ロクロナデ、 底部回転ヘラケズリ 内:ロクロナデ	石長片、 微砂粒を多く含む	外:10YR6/4 にぶい赤橙 内:5YR4/3 にぶい赤褐	良好	備前焼
467	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦B 掘削時	陶器 つる頸徳利		(10.8)				頸部1/4 底部1/2	外:体部ヘラケズリ、底部ユビオサエ/ ヘラケズリ 内:体部ロクロナデ、底部ロクロナデ/ ユビオサエ	石片	外:10R4/1 暗赤灰 内:10R4/3赤褐	良好	備前焼、 頸部内面に絞り痕
468	2区	3-1区	SD1017	SD1001A区	陶器 鉢		(9.6)	(1.7)			3/4	外:体部中ロクロナデ、 体部下横方向のケズリ、 削り出し高台、胎土目痕(輪状) 内:ロクロナデ、施釉	石片	胎:2.5Y7/2灰黄 釉:10YG8.5/1s 黄みの白	良好	瀬戸焼
469	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦B 掘削時	陶器 皿		(5.4)	(1.4)			1/6	外:体部ロクロナデ、削り出し高台、 高台脇まで釉だれ 内:ロクロナデ、 見込み鉄絵(植物文様)、施釉	長	胎:2.5YR4/3 にぶい赤褐 釉:6yO6.5/1s ブラウンみの グレイ	良好	肥前系(絵唐津)
470	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦B 掘削時	陶器 小皿		(5.0)	(1.9)			1/4	外:体部ロクロナデ、 高台周縁横方向にケズリ、 削り出し高台、体部以下露胎 内:ロクロナデ、見込み鉄絵、施釉、 胎土目痕2ヶ所	長片、 微砂粒を多く含む	胎:2.5YR4/3 にぶい橙 釉:(内)6yO8.5/3s うすいベージュ	良好	肥前系(絵唐津)
471	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器 大皿	(28.6)		(6.2)			1/4	外:体部下回転ケズリ、 体部上～口縁部ロクロナデ、施釉 内:ロクロナデ、体部～見込み露胎	石長赤	胎:10YR6/3 にぶい黄橙 釉:6yO4.5/5s 黄みのブラウン	良好	肥前系(唐津)
472	2区	3-1区	SD1017	SD1001A区	陶器 大皿	(29.5)	(9.4)	8.1			1/2	外:体部～口縁部ロクロナデ、 高台脇回転ケズリ、削り出し高台、 畳付糸切り痕、体部中～高台内露胎 内:ロクロナデ、鉄絵文様、刷毛目文、 見込み砂目痕4ケ所	長赤、 微細な砂粒を多く含む	胎:7.5YR6/3 にぶい褐 釉:10YG8.5/3s うすい黄緑	良好	肥前系

第41表　出土遺物観察表　土器・陶磁器・土製品(19)

掲載番号	調査区		遺構番号		器種	法量(cm)					残存	成形・調整	胎土	色調	焼成	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		口径(長さ)	底径(幅)	器高(厚さ)	最大径	重さ(g)						
473	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦B掘削時	陶器大皿	25.2	14.5	5.8			2/3	外:体部～口縁部ロクロナデ、削り出し高台、畳付釉剥ぎ以外施釉 内:ロクロナデ、施釉、見込み胎土目痕4ヶ所	石片、微砂粒を多く含む	外:10YR4/2灰黄褐 内:7.5YR5/2灰褐	良好	瀬戸焼
474	2区	3-1区	SD1017	SD1001	陶器碗		(12.0)	(3.3)			1/5	外:体部ロクロナデ、底部粗いナデ 内:体部/底部ロクロナデ/すり目(1単位6条)		胎:N6/灰 釉:2.5YR5/3にぶい赤褐	良好	
475	2区	3-1区	SD1017	SD1001	陶器仏飯器		(11.6)	(6.3)			1/8	外:体部ロクロナデ、底部丁寧なナデ 内:体部～底部ロクロナデ/すり目(3条/cm)	石長雲赤	外:10YR4/2灰赤 内:2.5YR4/2灰赤	良好	堺・明石系
476	2区	3-1区	SD1017	SD1001	陶器香炉	(29.2)		(4.3)			1/3	外:ロクロナデ 内:ロクロナデ、体部すり目	石赤	外:10R4/1暗赤灰 内:10R4/3赤褐	良好	備前焼V期、口縁部外面下に重ね焼き痕
477	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器鉢	(37.4)		(2.8)				外:口縁部ロクロナデ 内:口縁部ロクロナデ	石長	外:5YR3/2明赤褐 内:2.5YR4/3にぶい赤褐	良好	備前焼V期、口縁部内面外面に煤付着
478	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	陶器鉢	(32.0)		(5.5)			1/9	外:口縁部ロクロナデ 内:体部上ロクロナデ/すり目(3条/cm)、口縁部ロクロナデ	石片赤、砂粒を多く含む	外:10R4/2灰赤 内:10R4/2灰赤	良好	備前焼V期、自然釉
479	2区	3-1区	SD1017	SD1001	陶器鉢	(28.8)	10.6	13.0			1/2	外:体部ユビオサエ、ロクロナデ、口縁部ロクロナデ、片口周縁ユビオサエ、底部粗いナデ 内:ロクロナデ/すり目(4条/cm)	石長片	外:10YR4/4赤褐 内:10YR4/3赤褐	良好	備前焼VI期
480	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	陶器鉢	(28.2)		(10.4)			1/5	外:ロクロナデ 内:体部ロクロナデ/すり目(3条/cm)、口縁部ロクロナデ	石長雲、砂粒を多く含む	外:10YR5/4赤褐 内:10YR4/2灰赤	良好	備前焼V期、口縁部外面に重ね焼き痕、自然釉
481	2区	3-1区	SD1017	SD1001A区	陶器丸鉢	(11.8)	(4.6)	3.1			2/5	外:体部ロクロナデ、高台脇横方向のケズリ、削り出し高台、口縁部下～高台内露胎 内:ロクロナデ、施釉、見込み胎土目痕2ヶ所	長雲、微砂粒を多く含む	胎:10YR6/3にぶい黄橙 釉:8Y7.5/3sグレイみの黄	良好	肥前系(唐津)
482	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	陶器向付	(10.5)	(5.2)	2.9			1/4	外:体部～口縁部ロクロナデ、削り出し高台、底部回転糸切り、高台露胎、高台脇釉だまり 内:体部～口縁部ロクロナデ、施釉	長	胎:10YR6/2灰黄褐 釉:10YG7.5/5sあさい黄緑	良好	肥前系(唐津)
483	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器甕	(11.9)		(2.6)			1/4	外:ロクロナデ、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な黒粒を多く含む	外面8Y7.5/3sグレイみの黄 内面10YG6.5/5sにぶい黄緑	良好	肥前系(唐津)
484	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器甕	(13.4)	(5.8)	3.3			1/4	外:体部～口縁部ロクロナデ、高台脇～体部横方向のケズリ、削り出し高台、高台内のみ露胎 内:ロクロナデ、施釉、見込み胎土目痕	長	胎:10Y4/2オリーブ灰 釉:(外)6yO2.4/3くらいグレイみのブラウン (内)10YG3.5/1sオリーブグレイ	良好	肥前系(唐津)
485	2区	3-1区	SD1017	SD1001	陶器徳利	11.5	4.0	2.8			ほぼ完形	外:体部～口縁部ロクロナデ、削り出し高台で露胎 内:ロクロナデ、見込みドーナツ状に砂目痕		胎:7.5Y7/1灰白 釉:6yO7.5/0あかるいグレイ	最良	
486	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器つる頸徳利	6.9	4.3	3.3			9/10	外:体部～口縁部ロクロナデ、削り出し高台、畳付～高台内露胎 内:ロクロナデ、見込み蛇ノ目釉剥ぎ、施釉、砂目痕3ヶ所	微細な黒粒を多く含む	胎:7.5Y6/1灰 釉:8Y7.5/3sグレイみの黄	良好	肥前系(唐津)
487	2区	3-1区	SD1017	SD1017A区南半	陶器つる頸徳利	(14.0)	4.6	2.8			2/3	外:体部～口縁部ロクロナデ、高台脇横方向のケズリ、削り出し高台、体部下～高台内露胎 内:ロクロナデ、施釉、見込み砂目痕	石赤	胎:10YR7/3にぶい黄橙 釉:8Y7.5/3sグレイみの黄	良好	肥前系(唐津)
488	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器鉢	(13.2)	(5.0)	3.2			1/4	外:体部～口縁部ロクロナデ、高台脇回転ケズリ、削り出し高台、畳付回転糸切り痕、高台露胎 内:ロクロナデ、施釉、見込み砂目痕	石片、微砂粒を多く含む	胎:2.5Y7/2灰黄 釉:8Y7.5/3sグレイみの黄	良好	肥前系(唐津)
489	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器皿	(12.3)	(6.8)	2.8			3/5	外:体部～口縁部ロクロナデ、削り出し高台、施釉	石長、微細な黒粒を多く含む	胎:2.5Y8/1灰白 釉:8Y8.5/3sうすい黄	良好	志野焼
490	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦B掘削時	陶器小皿	(13.0)	5.5	5.8			1/4	外:体部～口縁部ロクロナデ、高台脇～体部横方向のケズリ、削り出し高台、体部中～高台内露胎 内:ロクロナデ、施釉	長	胎:2.5YR6/4にぶい橙 釉:2R9.50 白	良好	
491	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器大皿	(11.7)	3.6	3.8			3/5	外:体部ロクロナデ、口縁部回転ナデ/ヘラ工具による成形、削り出し高台、体部中～高台内露胎 内:体部～底部ロクロナデ、口縁部ロクロナデ/へら工具による成形、鉄絵、施釉、見込み胎土目痕3ヶ所	長雲、微砂粒を多く含む	胎:2.5YR7/6橙 釉:6yO4.5/3sグレイみのブラウン	良好	肥前系(唐津)、外面底部に煤付着
492	2区	3-1区	SD1017	SD1001	陶器大皿	(13.9)	(4.8)	3.6			1/2	外:体部～口縁部ロクロナデ、削り出し高台、施釉、畳み付けに砂付着 内:ロクロナデ、施釉、見込み砂目痕2ヶ所	微細な黒粒を多く含む	胎:N7/0灰白 釉:8Y7.5/1sグレイみのグレイ	良好	肥前系(唐津)

第42表　出土遺物観察表　土器・陶磁器・土製品(20)

掲載番号	調査区		遺構番号		器種	法量(cm)					残存	成形・調整	胎土	色調	焼成	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		口径(長さ)	底径(幅)	器高(厚さ)	最大径	重さ(g)						
493	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器皿	(14.0)	2.8	3.4			2/3	外:体部・口縁部ロクロナデ、削りだし高台、施釉、畳付に砂目痕3ヶ所 内:ロクロナデ、施釉、見込み砂目痕3ヶ所	微細な黒粒を少量含む	胎:5Y6/1灰 釉:8Y7.5/3s グレイみの黄	良好	肥前系(唐津)
494	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器皿	(13.8)		3.5			1/3	外:体部～口縁部ロクロナデ、削り出し高台、高台のみ露胎 内:ロクロナデ、体部～口縁部鉄絵、施釉、見込み砂目痕	微細な黒粒を少量含む	胎:10YR6/4 にぶい黄橙 釉:6yO6.5/3s ベージュ (白色点在)	良好	肥前系(絵唐津)
495	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦B掘削時	陶器皿	(14.3)		3.6			1/3	外:体部～口縁部ロクロナデ、高台脇～体部横方向のケズリ、削り出し高台、畳付砂目痕3ヶ所 内:ロクロナデ、施釉、見込み砂目痕3ヶ所	微細な黒粒を多く含む	胎:7.5Y6/1灰 釉:8Y6.5/5s くらい黄	良好	肥前系(唐津)
496	2区	3-1区	SD1017	SD1001A区	陶器皿			(2.2)			1/4	外:体部ロクロナデ、高台脇横方向のケズリ、削り出し高台、体部～高台内露胎 内:ロクロナデ、施釉、見込み胎土目痕4ヶ所		胎:10YR7/3 にぶい黄橙 釉:8Y7.5/3s グレイみの黄	良好	肥前系(唐津)
497	2区	3-1区	SD1017	SD1001A区	陶器皿	(14.8)		3.6			1/4	外:体部～口縁部ロクロナデ、削り出し高台、畳付一部露胎 内:ロクロナデ、体部鉄絵、施釉、見込み砂目痕2ヶ所		胎:2.5Y6/2灰黄 釉:8Y7.5/3s グレイみの黄	良好	肥前系(絵唐津)
498	2区	3-1区	SD1017	SD1001A区アゼA掘下時	陶器皿	(14.0)	3.6	4.1			2/3	外:体部～口縁部回転ナデ、削り出し高台、高台露胎 内:体部～口縁部ロクロナデ、体部鉄絵、見込み砂目痕、施釉	長雲、微細な黒粒を少量含む	胎:10YR7/2 にぶい黄橙 釉:8Y7.5/3s グレイみの黄	良好	肥前系(絵唐津)
499	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器皿	(14.0)	(4.6)	3.9			4/5	外:体部～口縁部ロクロナデ、削り出し高台、畳付砂目痕4ヶ所、施釉 内:ロクロナデ、施釉、見込み胎土目痕5ヶ所	微細な黒粒を含む	胎:N7/灰白 釉:10YG6.5/3s グレイみの黄緑	良好	肥前系(唐津)
500	2区	3-1区	SD1017	SD1001	陶器皿	14.0	4.4	4.0			ほぼ完形	外:体部～口縁部ロクロナデ、削り出し高台、施釉、畳付砂目痕4ヶ所 内:ロクロナデ、見込み砂目痕4ヶ所	微細な黒粒を多く含む	胎:N7/灰白 釉:8Y7.5/3s グレイみの黄	最良	肥前系(唐津)
501	2区	3-1区	SD1017	SD1001A区	陶器皿	(12.1)	4.0	2.9			3/4	外:体部～口縁部ロクロナデ、高台脇横方向のケズリ、削り出し高台、畳付釉剥ぎ 内:ロクロナデ、見込み砂目痕3ヶ所、施釉	微品黒粒を少量含む	胎:N8/灰白 釉:8Y6.5/3s グレイみのオリーブ	良好	肥前系(唐津)、溝縁皿
502	2区	3-1区	SD1017	SD1001	陶器皿		(3.0)	(3.3)			3/4	外:ロクロナデ、高台脇横方向のケズリ、削り出し高台、施釉、畳み付けに砂目痕 内:ロクロナデ、施釉	微細な黒粒を含む	胎:N7/灰白 釉:10YG7.5/3s グレイみの黄緑	良好	肥前系
503	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	磁器皿	12.7	(6.1)	3.0			完形	外:体部～口縁部ロクロナデ、削り出し高台、畳付釉剥ぎ以外施釉、 内:ロクロナデ、染付け、施釉	微細な黒粒を多く含む	胎:N8/0灰白 釉:10YG8.5/1s 黄みのグレイ	最良	肥前系(伊万里)
504	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦B掘削時	磁器皿	(12.1)		3.2			2/5	外:体部～口縁部ロクロナデ、削り出し高台、高台内露胎 内:ロクロナデ、施釉	微細な黒粒を多く含む	胎:N8/灰白 釉:10YG8.5/3s うすい黄緑	良好	肥前系(伊万里)
505	2区	3-1区	SD1017	SD1017A区南半	磁器皿	(10.2)		2.2			1/4	外:ロクロナデ、染付け、施釉 内:体部～口縁部ロクロナデ、染付け、施釉、見込み蛇ノ目釉剥ぎ	微細な黒粒を含む	胎:2.5YG8/1 灰白 釉:12G7.5/3s あかるい グレイみの緑	良好	内面に補修の跡(漆継ぎ)
506	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	磁器青磁皿	(14.1)		(2.4)			1/4	外:体部～口縁部ロクロナデ、施釉、底部一部露胎 内:体部～口縁部ロクロナデ、施釉	微細な黒粒を多く含む	胎:N8/灰白 釉:10YG7.5/3s グレイみの黄緑	良好	肥前系(伊万里)
507	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	磁器青磁皿	(13.4)		3.7			1/4	外:体部～口縁部ロクロナデ、削りだし高台、高台脇～高台内露胎 内:ロクロナデ、見込み蛇ノ目釉剥ぎ、施釉	微細な黒粒を多く含む	胎:10YR8/2灰白 釉:12G7.5/3s あかるいグレイみの緑	良好	肥前系
508	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	陶器皿	(14.7)	(5.1)	4.5			1/3	外:体部～口縁部ロクロナデ、削り出し高台、施釉 内:ロクロナデ、施釉、見込み砂目痕2ヶ所	微細な黒粒を多く含む	胎:5Y8/1灰白 釉:8Y7.5/3s グレイみの黄	良好	肥前系(唐津)
509	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	陶器皿	(17.6)		3.8			1/3	外:体部～口縁部ロクロナデ、削り出し高台、畳付砂目痕4ヶ所、施釉 内:ロクロナデ、施釉、見込み砂目痕4ヶ所	微細な黒粒を多く含む	胎:N8/灰白 釉:10YG7.5/3s グレイみの黄緑	良好	肥前系(唐津)
510	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦A掘下時	磁器皿	12.9		4.1			ほぼ完形	外:体部～口縁部ロクロナデ、削り出し高台、畳付砂付着、施釉 内:ロクロナデ、見込み染付け、施釉	微細な黒粒を多く含む	胎:N8/灰白 釉:10YG8.5/1s うすい黄緑	最良	肥前系(初期伊万里)
511	2区	3-1区	SD1017	SD1001A区	磁器皿	(13.4)	5.2	3.5			1/2	外:体部～口縁部ロクロナデ、削り出し高台、畳付釉剥ぎ以外施釉 内:ロクロナデ、染付け、施釉	微細な黒粒を多く含む	胎:N8/0灰白 釉:16gB8.5/1s 青みの白	良好	肥前系
512	2区	3-1区	SD1017	SD1001A区	磁器皿	(13.4)	(5.8)	3.6			1/4	外:高台脇～口縁部下横方向のケズリ、口縁部ロクロナデ、削り出し高台、畳付釉剥ぎ以外施釉 内:ロクロナデ、染付け、施釉	微細な黒粒を多く含む	胎:N8/0灰白 釉:16gB8.5/1s 青みの白	良好	肥前系

第43表　出土遺物観察表　土器・陶磁器・土製品(21)

掲載番号	調査区		遺構番号		器種	法量(cm)					残存	成形・調整	胎土	色調	焼成	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		口径(長さ)	底径(幅)	器高(厚さ)	最大径	重さ(g)						
513	2区	3-1区	SD1017	SD1001	磁器 猪口	6.8	2.8	3.2			2/3	外:体部～口縁部ロクロナデ、 削り出し高台、畳付～高台内露胎 内:ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 多く含む	胎:2.5Y7/1灰白 釉:10YG8.5/1s 黄みの白	良好	肥前系(初期伊万里)
514	2区	3-1区	SD1017	SD1017A区 南半	磁器 小杯	(7.4)		(4.0)			1/3	外:ロクロナデ、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 多く含む	胎:N8/0灰白 釉:10YG8.5/1s 青みの白	良好	肥前系(伊万里白磁)
515	2区	3-1区	SD1017	SD1001A区	磁器 碗	(11.1)		(5.8)			1/4	外:体部～口縁部ロクロナデ、染付け、 施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 多く含む	胎:9/白 釉:10YG8.5/1s 黄みの白	良好	肥前系
516	2区	3-1区	SD1017	SD1001A区	磁器 碗	(11.2)		(5.3)			1/3	外:ロクロナデ、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 多く含む	胎:9/白 釉:10YG8.5/3s うすい黄緑	良好	肥前系(初期伊万里)
517	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	磁器 碗	(10.8)		(5.2)			1/3	外:ロクロナデ、染付け、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 多く含む	胎:N7/灰白 釉:12G8.5/1s 緑みの白	良好	肥前系
518	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	磁器 碗		3.6	(6.2)			1/2	外:ロクロナデ/染付け、削りだし高台、 畳付～高台内露胎 内:ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 多く含む	胎:N8/0灰白 釉:12G8.5/1s 緑みの白	良好	肥前系(伊万里)
519	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦A 掘下時	磁器 碗	(10.2)	(4.6)	7.5			1/3	外:体部～口縁部ロクロナデ、 体部染付け、施釉、削り出し高台露胎 内:ロクロナデ	微細な 黒粒を 多く含む	胎:N8/0灰白 釉:10YG8.5/1s うすい黄緑	良好	肥前系(初期伊万里)
520	2区	3-1区	SD1017	SD1001	磁器 碗	(11.3)	4.4	7.4			3/5	外面:体部～口縁部ロクロナデ、 染付け(圏線2条、折枝竹文)、 削り出し高台、畳付～高台内露胎 (兜巾施釉)　内面:ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 多く含む	胎:N8/灰白 釉:12G8.5/3s うすい緑	良好	肥前系
521	2区	3-1区	SD1017	SD1001	磁器 仏飯器	(7.2)	4.0	4.9			2/3	外:ロクロナデ、体部～口縁部染付け、 底部以外施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 多く含む	胎:N8/0灰白 釉:10YG8.5/1s 黄みの白	良好	
522	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	磁器 仏飯器	(7.8)	(3.0)	5.7			2/3	外:杯部ロクロナデ、施釉、 脚部ロクロナデ、底部は回転糸切り?、 一部露胎 内:杯部ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 多く含む	胎:N8/0灰白 釉:10YG8.5/1s 黄みの白	良好	肥前系(伊万里)
523	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	磁器 青磁碗		(6.1)	(3.5)			1/4	外:体部ロクロナデ、削り出し高台、 畳付～高台内一部鉄釉?　施釉 内:ロクロナデ、見込み文様?　施釉	微細な 黒粒を 少量含む	胎:N6/灰 釉:10YG7.5/3s グレイみの黄緑	良好	
524	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	磁器 香炉脚			(2.9)			脚のみ	外:ナデ、施釉 内:脚の上部に文様?	微細な 黒粒を 多く含む	胎:N7/0灰白 釉:12G7.5/3s あかるい グレイみの緑	良好	肥前系(伊万里)
525	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	磁器 鉢	(21.8)		(8.0)				外:ロクロナデ、体部染付け、施釉 内:ロクロナデ、見込み染付け、施釉	微細な 黒粒を 多く含む	胎:7.5Y8/1灰白 釉:10YG8.5/1s 黄みの白	良好	肥前系(伊万里)
526	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	磁器 碗	(14.1)		(3.9)			小片	外:体部ロクロナデ、雷文、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 多く含む	胎:2.5Y6/1 オリーブ灰 釉:10YG5.5/5s にぶい黄緑	良好	龍泉窯系、上田分類C群
527	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	磁器 青磁碗	(12.6)		(3.7)			1/12	外:ロクロナデ、線描の連弁文、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 多く含む	胎:N8/灰白 釉:10YG6.5/3s グレイみの黄緑	良好	龍泉窯系、 上田分類B－Ⅳ
528	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	磁器 皿	(14.2)	(5.1)	4.0			1/3	外:体部～口縁部ロクロナデ、 削り出し高台、畳付露胎、施釉 内:ロクロナデ、施釉、胎土目痕5ヶ所	微細な 黒粒を 多く含む	胎:N7/灰白 釉:8Y6.5/3s グレイみの黄	良好	高麗か李朝? 底部の割れ口に煤付着
529	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	磁器 青磁碗			(2.2)			小片	外:ロクロナデ、細連弁文、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 多く含む	胎:7.5Y8/1灰白 釉:10YG6.5/3s グレイみの黄緑	良好	龍泉窯系
530	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	磁器 青磁碗			(4.0)			小片	外:ロクロナデ、鎬蓮弁、施釉 内:ロクロナデ/ナデ、施釉	微細な 黒粒を 多く含む	胎:N7/0灰白 釉:10YG7.5/3s グレイみの黄緑	良好	龍泉窯系
531	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	磁器 青磁碗		5.2	(3.1)			1/4	外:体部ロクロナデ、鎬蓮弁、 削り出し高台、畳付釉剥ぎ、 高台内露胎 内:ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 少量含む	胎:N7/0灰白 釉:10YG5.5/3s グレイみの オリーブグリーン	良好	龍泉窯系、 横田・森田編年I-7かⅡ類
532	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	磁器 青磁碗		(5.8)	(2.3)			1/5	外:体部ロクロナデ、削り出し高台、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 少量含む	胎:7.5Y7/1灰白 釉:10YG5.5/1s あかるい オリーブみの グレイ	良好	龍泉窯系、 横田・森田編年Ⅳ類

第44表　出土遺物観察表　土器・陶磁器・土製品(22)

掲載番号	調査区		遺構番号		器種	法量(cm)					残存	成形・調整	胎土	色調	焼成	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		口径(長さ)	底径(幅)	器高(厚さ)	最大径	重さ(g)						
533	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	瓦 丸瓦	(13.0)	(11.5)	(2.0)				外:ナデ 内:ナデ、布目痕?	長雲	外:5Y6/1灰 内:5Y7/1灰白	良好	胴部に瓦の固定用釘穴?を有する
534	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦A掘下時	瓦 軒丸瓦	(6.7)	14.5	13.8		550				外:10YR7/1 灰白 内:10YR7/1 灰白	良好	
535	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	瓦 軒平瓦	4.1	6.5	5.2			小片	外:ナデ 内:ナデ	石片赤	外:7.5Y3/1 オリーブ灰 内:N3/0暗灰	良好	内面外面に煤付着
536	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器 人形	(7.7)	(4.65)	(4.5)			顔のみ		微細な黒粒を多く含む	外:10R3/1 暗赤灰 内:5YR6/4 にぶい橙	良好	備前焼?
537	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	陶器 加工円盤	5.7	5.6	2.0			1/1	外:削り出し高台、畳付回転糸切り、露胎 内:ロクロナデ、施釉	石長	胎:2.5Y8/1灰白 釉:6yO3.5/5s こい黄のブラウン	良好	瀬戸焼
538	2区	3-1区	SD1017	SD1001A区	陶器 加工円盤	5.1	5.1	1.4			1/1	外:削りだし高台、露胎 内:ロクロナデ、施釉	石長、微細な黒粒を少量含む	胎:2.5Y8/1灰白 内:鉄釉	良好	瀬戸焼
539	2区	3-1区	SD1017	SD1001畦B掘削時	陶器 加工円盤	5.0	5.1	1.2			1/1	外:削り出し高台、畳付釉剥ぎ、砂目痕3ヶ所 内:ロクロナデ、施釉	微細な黒粒を少量含む	胎:10YR7/1 灰白 釉:10YG7.5/1s 黄みのグレイ	良好	肥前系(唐津)
540	2区	3-1区	SD1017	SD1001C区	磁器 加工円盤	6.6	6.8	1.6				外:削り出し高台、畳付～高台内露胎 内:ロクロナデ、施釉	長	胎:N8/灰白 釉:8Y6.5/5s くらい黄	良好	
541	2区	3-1区	SD1017	SD1001A区	陶器 加工円盤	4.5	4.7	1.9			1/1	外:削りだし高台、露胎 内:ロクロナデ、施釉	微細な黒粒を多く含む	胎:7.5YR7/3 にぶい橙	良好	
542	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	陶器 加工円盤	4.8	4.8	1.2			1/1	外:削りだし高台、露胎 内:ロクロナデ、施釉	石	胎:5Y8/1灰白 釉:6yO4.5/3s グレイみのブラウン	良好	瀬戸焼
543	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	陶器 加工円盤	5.1	5.0	1.2			1/1	外:削りだし高台、畳付回転糸切り、露胎 内:ロクロナデ、見込み蛇ノ目釉剥ぎ	微細な黒粒を多く含む	胎:10YR7/1 灰白 釉:14BG5.5/3s グレイみの黄	良好	肥前系(唐津)
544	2区	3-1区	SD1017	SD1001A区	瓦 加工円盤	4.6	4.4	1.8			1/1	凸:ナデ 凹:布目痕/ナデ	長雲	外:N4/灰 内:N4/灰	良好	
545	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	瓦 加工円盤	5.5	4.5	1.6			1/1	外:ナデ 内:ナデ		外:N4/灰 内:N4/灰	良好	
546	2区	3-1区	SD1017	SD1001	瓦 加工円盤	2.6	3.0	1.6			1/1	凸:ナデ 凹:ナデ	石片	外:N4/0灰 内:N4/0灰	良好	
547	2区	3-1区	SD1017	SD1001B区	土製品 土錘	3.8	1.2	1.2		4.8	9/10	外:丁寧なナデ・ユビオサエ	長雲赤	外:5YR6/4 にぶい橙	良好	
608	2区	3-1区	SD1018	SD1002	土師質土器 小皿	7.1	3.8	2.0			ほぼ完形	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転糸切り 内:回転ナデ	石片赤、微砂粒を多く含む	外:7.5YR7/6橙 内:7.5YR8/4 浅黄橙	最良	
609	2区	3-1区	SD1018	SD1002B区	須恵器 こね鉢	(22.0)		(4.1)			1/12	外:体部～口縁部回転ナデ 内:体部～口縁部回転ナデ	長、砂粒を多く含む	外:N7/0灰白 内:N7/0灰白	良好	口縁外面に重ね焼き痕、東播系、森田稔編年第Ⅲ期第1段階
613	2区	3-2区	SD1022	SD1004	陶器 壷		(18.9)	(2.8)			1/5	外:底部周縁ロクロナデ/ナデ、底部ヘラギリ?/ナデ 内:ロクロナデ/ナデ	石長雲、砂粒を多く含む	外:10R5/4赤灰 内:10R5/4赤灰	良好	備前焼
614	2区	3-2区	SD1025	SD1008	磁器 合子蓋	(5.4)		1.2			1/4	外:ロクロナデ、施釉 内:ロクロナデ、口縁～かえり露胎	微細な黒粒を多く含む	胎:5Y8/1灰白 釉:10YG8.5/3s うすい黄緑	良好	
615	2区	3-2区	SD1025	SD1008	土師質土器 杯		(6.4)	(2.6)			1/3	外:体部回転ナデ、底部回転ヘラギリ?/板目痕 内:回転ナデ、底部ユビオサエ/ナデ	石赤、微砂粒を多く含む	外:5YR7/6橙 内:10YR8/3 浅黄橙	良好	

第45表　出土遺物観察表　土器・陶磁器・土製品(23)

掲載番号	調査区		遺構番号		器種	法量(cm)					残存	成形・調整	胎土	色調	焼成	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		口径(長さ)	底径(幅)	器高(厚さ)	最大径	重さ(g)						
616	2区	3-2区	SD1025	SD1008	磁器 小杯			1.2			底部 1/2	外:削り出し高台、施釉 内:見込み文様、施釉	石赤、 微砂粒を 多く含む	胎:N8/0灰白 釉:16gB8.5/1s 青みの白	良好	肥前系(伊万里)
617	2区	3-2区	SD1025	SD1008	瓦器 椀	(18.2)		(3.6)			1/8	外:体部ユビオサエ/ナデ、 口縁部ヨコナデ 内:ヨコナデ/ナデ/暗文	微細な 黒粒を 少量含む	外:N4/0 灰 内:N5/0 灰	良好	和泉型、 尾上編年Ⅱ期−2
618	2区	3-2区	SD1025	SD1008	土師質土器 羽釜	(25.2)		(4.5)			1/12	外:体部ユビオサエ/ナデ、 口縁部ヨコナデ 内:体部ナデ、口縁部ヨコナデ	石片、 微砂粒を 含む	外:10YR3/1 黒褐 内:10YR7/4 にぶい黄緑	良好	外面煤付着
619	2区	3-2区	SD1025	SD1008	土製品 土錘	4.6	4.5	2.5			1/6	外:ナデ 内:ナデ	石長雲片赤	外:2.5Y7/1灰白 内:2.5Y7/1灰白	良好	
627	2区	3-2区	SD1026	SD1007	土師質土器 すり鉢		(9.2)	(2.7)			小片	外:体部下ヨコナデ、底部ヘラギリ/ 粗いナデ 内:ヨコナデ/ナデ	石長、 微砂粒を 多く含む	外:7.5YR7/3 にぶい橙 内:10YR8/1 灰白	良好	
628	2区	3-2区	SD1026	SD1007	瓦質 羽釜	(19.0)		(3.5)			1/6	外:体部ハケ目/ナデ、鍔〜 口縁部ヨコナデ 内:ユビナデ、板ナデ	石長雲赤	外:10YR7/3 にぶい黄橙 内:7.5YR7/4 にぶい橙	良好	炭素未吸着
629	2区	3-2区	SD1026	SD1007	土師質土器 羽釜	(22.5)		(3.7)			1/16	外:体部ユビオサエ/ナデ、 口縁部ヨコナデ 内:体部〜口縁部ヨコナデ/ナデ	石片赤	外:5YR5/4 にぶい赤褐 内:5YR6/6橙	良好	外面煤付着
630	2区	3-2区	SD1026	SD1007	土師質土器 焙烙	(23.2)		(2.9)			1/18	外面:回転ナデ 内面:回転ナデ	石長雲赤	外:5YR6/6橙 内:5YR6/6橙	良好	
631	2区	3-2区	SD1026	SD1007	須恵器 こね鉢	(25.6)		(2.2)			小片	外:回転ナデ 内:回転ナデ	石長片赤、 微砂粒を 含む	外:N6/0灰 内:N5/0灰	良好	東播系、 森田稔編年の第Ⅲ期、 重ね焼き
632	2区	3-2区	SD1026	SD1007	陶器 皿	(14.0)	4.8	3.6			1/3	外:体部〜口縁部ロクロナデ、 削り出し高台、高台内一部露胎 内:ロクロナデ、施釉、 見込み胎土目痕5ヶ所	石片、 微砂粒を 含む	胎:2.5Y7/1灰白 釉:10YG7.5/3s グレイみの黄緑	良好	肥前系(唐津)
633	2区	3-2区	SD1026	SD1007	陶器 皿	13.1	5.7	3.7			7/8	外:体部〜口縁部ロクロナデ、 高台脇回転ケズリ、削り出し高台、 釉は器の半分 内:ロクロナデ、見込み砂目痕3ヶ所、 釉は器の半分	微細な 黒粒を 多く含む	胎:2.5YR6/6橙 釉:(外)10YG7.5/3s グレイみの黄緑 (内)10YG8.5/0 あかるいグレイ	良好	
634	2区	3-2区	SD1026	SD1007	陶器 皿		4.8	(2.3)			1/3	外:体部ロクロナデ、削り出し高台、 高台脇〜高台内露胎、体部下釉だまり 内:ロクロナデ、見込み蛇ノ目釉剥ぎ、 施釉	石、 微砂粒を 多く含む	胎:10YR8/1灰白 釉:(外)8Y7.5/3s グレイみの黄 (内)10YG5.5/5s にぶい黄緑	良好	肥前系(唐津)、 高台の一部に煤付着、 内外面で釉の掛けわけ
635	2区	3-2区	SD1026	SD1007	陶器 皿		(4.6)	(2.0)			1/4	外:体部ロクロナデ、 高台周縁横方向のケズリ、 削り出し高台、高台以外施釉 内:ロクロナデ、施釉、 見込み胎土目痕4ヶ所		胎:5Y6/1灰 釉:8Y6.5/3s グレイみの黄	良好	高台内に煤付着 (灯明皿に転用か?)
636	2区	3-2区	SD1026	SD1007	陶器 灯明皿			(0.6)			3/4	外:回転ヘラケズリ 内:ロクロナデ	微細な 黒粒を 少量含む	外:7.5YR4/2 灰褐 内:2.5YR4/2 灰赤	良好	備前焼
637	2区	3-2区	SD1026	SD1007	陶器 大皿		(10.1)	(4.1)			3/8	外面:体部ロクロナデ、削り出し高台、 畳付回転糸切り、体部〜高台内露胎 内面:ロクロナデ、施釉、 見込み胎土目痕2ヶ所	微砂粒を 含む	胎:5YR6/2灰褐 釉:(内)8Y8.5/3s うすい黄	良好	肥前系(唐津)、 見込みに墨跡
638	2区	3-2区	SD1026	SD1007	陶器 大皿		10.3	(6.1)			4/5	外:体部下回転ヘラケズリ、 削り出し高台 内:ロクロナデ、見込み胎土目痕6ヶ所	微細な 黒粒を 少量含む	胎:5YR5/4 にぶい赤褐 釉:(内)4rO4.5/3s グレイみのブラウン	良好	肥前系(唐津)
639	2区	3-2区	SD1026	SD1007	陶器 小杯	(7.8)	3.7	4.1			3/5	外:体部〜口縁部ロクロナデ、 底部回転糸切り、体部下〜底部露胎 内:ロクロナデ、施釉	石片、 微砂粒を 多く含む	胎:7.5YR6/2 灰褐 釉:8Y8.5/3s うすい黄	良好	肥前系(山唐津)
640	2区	3-2区	SD1026	SD1007	陶器 碗	(10.8)	(4.3)	6.9			1/2	外:体部ロクロナデ/ユビオサエ、 削り出し高台、畳付露胎 内:ロクロナデ、施釉	石片、 微細な 黒粒を 少量含む	胎:5Y8/2灰白 釉:8Y7.5/3s グレイみの黄	良好	瀬戸焼
641	2区	3-2区	SD1026	SD1007	陶器 碗		(4.6)	(5.9)			3/5	外:体部ロクロナナデ、削り出し高台、 畳付以外施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 少量含む	胎:2.5Y8/1灰白 釉:8Y8.5/3s うすい黄	良好	
642	2区	3-2区	SD1026	SD1007	陶器 碗		(4.4)	(2.9)			3/5	外:体部ロクロナデ、削り出し高台、施釉 内:ロクロナデ、施釉	長雲赤	胎:10YR8/4 浅黄橙 釉:6yO5.5/5s あさい黄みの ブラウン	良好	肥前系(唐津)

第46表　出土遺物観察表　土器・陶磁器・土製品(24)

掲載番号	調査区		遺構番号		器種	法量(cm)					残存	成形・調整	胎土	色調	焼成	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		口径(長さ)	底径(幅)	器高(厚さ)	最大径	重さ(g)						
643	2区	3-2区	SD1026	SD1007	陶器 碗		(5.0)	(2.8)			1/4	外:体部ロクロナデ、削り出し高台、 高台脇軸だまり 内:ロクロナデ、施釉	石	胎:10YR6/3 にぶい黄橙 釉:24RP8.5/1s ピンクみの白	良好	肥前系(唐津)
644	2区	3-2区	SD1026	SD1007	陶器 壷		(12.4)	(4.8)			底径の1/2	外:体部ロクロナデ、 底部回転ヘラギリ/ナデ 内:ロクロナデ	石長、 微砂粒を 多く含む	外:10YR5/3 赤褐 内:10YR4/3 赤褐	良好	備前焼
645	2区	3-2区	SD1026	SD1007	陶器 鉢	(16.0)		(3.9)			口縁部小片	外:ロクロナデ 内:ロクロナデ	石長片赤、 微砂粒を 多く含む	外:10YR6/3 にぶい黄橙 内:10YR7/3 にぶい黄橙	良好	
646	2区	3-2区	SD1026	SD1007	瓦質 火鉢			(9.3)				外:体部ナデ/ヘラミガキ、 底部:ユビオサエ、ナデ 内:体部ナデ/ハケ(4~7条/cm)、 底部ハケ(4条/cm)/ナデ	石赤	外:N3/0暗灰 内:N4/0灰	良好	外面煤付着
647	2区	3-2区	SD1026	SD1007	陶器 甕	(16.5)		(12.4)			1/3	外:体部ロクロナデ/櫛状のもので施文、 頸部~口縁部ロクロナデ 内:体部ロクロナデ、 頸部~口縁部ロクロナデ/ナデ	石片赤、 砂粒を含む	外:10YR5/1 褐灰 内:7.5YR4/2 灰褐	良好	備前焼I期
648	2区	3-2区	SD1026	SD1007	陶器 すり鉢	(30.0)		(4.3)			小片	外:口縁部ロクロナデ 内:体部ロクロナデ/すり目、 口縁部ロクロナデ	石長片赤、 微砂粒を 多く含む	外:2.5YR6/2 灰赤 内:2.5YR6/1 灰赤	良好	備前焼V期、 外面口縁下に重ね焼き痕
649	2区	3-2区	SD1026	SD1007	陶器 すり鉢	(32.0)		(5.8)			1/8	外:ロクロナデ 内:体部ロクロナデ/すり目(4条/cm)、 口縁部ロクロナデ	石長雲、 砂粒を 多く含む	外:10R4/2灰赤 内:10R4/1 暗灰赤	良好	備前焼V期、 外面口縁下に重ね焼き痕
650	2区	3-2区	SD1026	SD1007	陶器 皿	(9.5)	(4.6)	2.5			1/6	外:体部~口縁部ロクロナデ、 削り出し高台、高台脇~高台露胎 内:ロクロナデ、 見込み中央蛇ノ目釉剥ぎ	微細な 黒粒を 少量含む	胎:2.5Y8/1灰白 釉:8Y7.5/3s グレイみの黄	良好	肥前系(唐津)
651	2区	3-2区	SD1026	SD1007 精査	磁器 青磁碗		(6.0)	(2.5)			2/5	外:体部下ロクロナデ、削り出し高台、 畳付~高台内露胎 内:ロクロナデ、体部文様、 見込み片彫りの文様、施釉	微細な 黒粒を 少量含む	胎:2.5Y7/1灰白 釉:8Y5.5/5s くらい黄	良好	龍泉窯系、 横田・森田編年I-4?
652	2区	3-2区	SD1026	SD1007 畦掘削時	磁器 皿		(4.3)	(1.6)			1/8	外:高台脇回転ケズリ、削り出し高台、 露胎 内:ロクロナデ、施釉、 見込み砂目痕3ヶ所	微細な 黒粒を 多く含む	胎:5Y7/1灰白 釉:10YG7.5/1s 黄みのグレイ	良好	肥前系(唐津)
653	2区	3-2区	SD1026	SD1007	磁器 皿	(12.8)	(5.4)	3.2			1/3	外:体部ロクロナデ、削り出し高台、 畳付釉剥ぎ、施釉 内:体部ロクロナデ、染付け、施釉、 見込み蛇ノ目釉剥ぎ		8Y7.5/1s 黄みのグレイ	良好	波佐見
654	2区	3-2区	SD1026	SD1007	磁器 碗	(11.7)	(3.9)	4.6			1/3	外:体部~口縁部ロクロナデ、 削り出し高台、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 少量含む	胎:10YR8/4浅黄橙 釉:8Y4.5/5sオリーブ (底)6y02.4/3s グレイみのブラウン	良好	清朝、皮鯨手のタイプ?
655	2区	3-2区	SD1026	SD1007	磁器 碗	(10.2)		(4.3)			1/5	外:ロクロナデ、染付け、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 多く含む	胎:N8/灰白 釉:12G8.5/1s 緑みの白	良好	肥前系(伊万里)
656	2区	3-2区	SD1026	SD1007	磁器 碗	(12.3)		(3.6)			1/4	外:ロクロナデ、染付け、施釉 内:ロクロナデ、染付け、施釉	微細な 黒粒を 多く含む	胎:N8/灰白 釉:12G8.5/1s 緑みの白	良好	肥前系(伊万里)
657	2区	3-2区	SD1026	SD1007	磁器 青磁碗		(6.2)	(2.3)			1/3	外:削り出し高台、高台内露胎 内:ロクロナデ、施釉	石	胎:2.5Y6/1黄灰 釉:8Y7.5/3s グレイみの黄	やや不良	龍泉窯系
658	2区	3-2区	SD1026	SD1007	磁器 皿		(4.2)	(1.0)			1/4	外:体部ロクロナデ、染付け、碁笥底、 底部以外施釉 内:ロクロナデ、染付け、施釉	微細な 黒粒を 多く含む	胎:7.5YR7/3 にぶい橙 釉:10YG8.5/1s 黄みの白	良好	中国、青花磁器
659	2区	3-2区	SD1026	SD1007	磁器 碗		(6.0)	(2.6)			1/4	外:体部ロクロナデ、施釉、 削り出し高台、高台内露胎 内:体部ロクロナデ、底部ロクロナデ/ 文様、施釉		胎:10YR8/1 灰白 釉:8Y6.5/3s グレイみの黄	良好	龍泉窯系、 横田、森田編年のI-6?
660	2区	3-2区	SD1026	SD1007	磁器 線香立て	(10.0)		(4.0)			1/8	外:体部ロクロナデ、染付け、 口縁部ロクロナデ、施釉 内:ロクロナデ、釉の掛けわけ (口縁部灰釉、体部鉄釉)		胎:2.5Y7/1灰白 釉:10YG7.5/1s グレイみの黄緑	良好	波佐見、口錆か?
661	2区	3-2区	SD1026	SD1007 精査	磁器 線香立て		(6.3)	(5.2)			1/3	外:体部ロクロナデ、削り出し高台、 高台外面・畳付以外施釉 内:ロクロナデ、露胎	微細な 黒粒を 多く含むa	胎:7.5YR7/3にぶい橙 釉:(外)10YG7.5/3s グレイみの黄緑 (内)8Y8.5/3すい黄、 白釉(高台内)	良好	
662	2区	3-2区	SD1026	SD1007	須恵器 加工円盤	3.2	3.6	0.6			1/1	外:平行タタキ 内:青海波紋	微砂粒を 多く含む	外:2.5Y7/1灰白 内:2.5Y7/1灰白	良好	

第47表　出土遺物観察表　土器・陶磁器・土製品(25)

掲載番号	調査区		遺構番号		器種	法量 (cm)					残存	成形・調整	胎土	色調	焼成	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		口径(長さ)	底径(幅)	器高(厚さ)	最大径	重さ(g)						
663	2区	3-2区	SD1026	SD1007	陶器 加工円盤	5.1	5.2	1.9			1/1	外:削り出し高台、畳付露胎 内:ロクロナデ、施釉		胎:10YR8/1 灰白	良好	波佐見、口錆か?
664	2区	3-2区	SD1026	SD1007 精査	陶器 加工円盤	5.0	4.8	1.3			1/1	外:削り出し高台、釉半分掛けわけ 内:ロクロナデ、釉半分掛けわけ	石片	胎:2.5Y7/2灰黄 釉:灰釉と鉄釉の掛け分け	良好	
665	2区	3-2区	SD1026	SD1007	陶器 加工円盤	5.0	5.2	1.4			1/1	外:ロクロナデ 内:ロクロナデ	石長、 微砂粒を 少量含む	外:5YR3/1黒褐 内:5YR5/1褐灰	良好	
666	2区	3-2区	SD1026	SD1007	磁器 加工円盤	2.7	2.7	0.7			1/1	外:ロクロナデ、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 多く含む	胎:N8/灰白 釉:12G8.5/1s 緑みの白	良好	
667	2区	3-2区	SD1026	SD1007	瓦 加工円盤	3.3	3.9	1.7			1/1	外:ナデ 内:ナデ	石長雲	外:N6/1灰 内:2.5Y7/1灰白	良好	瀬戸焼
668	2区	3-2区	SD1026	SD1007	平瓦 加工円盤	4.8	5.4	1.8			1/1		石長片赤	外:N4/灰 内:N4/灰	良好	
669	2区	3-2区	SD1026	SD1007	瓦 加工円盤	3.6	3.8	1.7			1/1	外:ナデ/ヘラミガキ 内:ナデ/ヘラミガキ	石、 微砂粒を 多く含む	外:N4/0灰 内:N4/0灰	良好	その他に小片1あり
670	2区	3-2区	SD1026	SD1007	瓦 軒平瓦	(4.5)	(9.8)	3.8			小片	外:ナデ 内:ナデ	赤、 微砂粒を 多く含む	外:2.5Y7/1灰白 内:2.5Y7/1灰白	良好	
671	2区	3-2区	SD1026	SD1007	土製品 泥面子	1.8	1.8	0.6		2.4	完形		石長片赤	外:5YR6/6橙	良好	
672	2区	3-2区	SD1026	SD1007	土製品 土錘	(8.3)	5.5	(2.7)		101.6	1/3	外:ユビオサエ、ナデ 内:ナデ	石長雲	外:N4/灰 内:N5/灰	良好	
673	2区	3-2区	SD1026	SD1007	土製品 土錘	(2.9)	1.2	1.2		2.78	2/3	外:ユビオサエ、ナデ	石片	外:10R5/6赤	良好	
674	2区	3-2区	SD1026	SD1007	土製品 土錘	(3.3)	1.3	1.3		3.45	1/2	外:ナデ	石長雲	外:2.5YR5/6 明赤褐 内:2.5YR6/6褐	良好	土錘の一種(大型)
687	2区	3-2区	SX1007	SX1001	土師質土器 皿	(10.8)	(6.0)	1.9			1/8	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ヘラギリ?/ナデにより 切り離しの痕跡を消す 内:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ナデ/ナデ	石赤	外:10YR8/2 灰白 内:10YR8/2 灰白	良好	
688	2区	3-2区	SX1007	SX1001	陶器 向付	(11.6)		(1.9)			小片	外:ロクロナデ、鉄絵、施釉 内:ロクロナデ、施釉	石長、 微細な 黒粒を 少量含む	胎:2.5Y7/1灰白 釉:8Y7.5/1s 黄みのグレイ	良好	
689	2区	3-2区	SX1007	SX1001	陶器 碗	(10.2)		(4.8)			1/10	外:ロクロナデ、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 少量含む	胎:2.5Y7/1灰白 釉:8Y7.5/3s グレイみの黄	良好	
690	2区	3-2区	SX1007	SX1001	磁器 青磁碗	(10.9)		(5.0)			1／8	外:ロクロナデ、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な 黒粒を 多く含む	胎:9/白 釉:10YG7.5/3s グレイみの黄緑	良好	志野焼
691	2区	3-2区	SX1007	SX1001	陶器 加工円盤	3.6	3.5	0.9			1/1	外:ナデ 内:ナデ	石長、 微砂粒を 多く含む	外:7.5R5/3 にぶい赤褐 内:2.5YR3/1 暗赤灰	良好	備前焼?
692	2区	3-2区	SX1007	SX1001	陶器 大鉢	(24.0)		(3.8)			口径の 1/9	外:体部～口縁部ロクロナデ、 口縁～体部中施釉 内:ロクロナデ/刷毛目、施釉		胎:5Y4/1灰 釉:(外)6yO3.5/3s くらいグレイみのブラウン (内)10YG7.5/3s グレイみの黄緑	良好	肥前系(唐津)
693	2区	3-2区	SX1007	SX1001	土製品 土玉	2.0	1.9	2.0			完形	外:ナデ	石長雲赤	外:10YR7/3 にぶい黄橙	良好	
700	2区	3-2区	SP1440	SP1014	土製品 鋳型	4.1	3.9	3.4			小片	外:ヨコナデ	石片赤	外:10YR6/2 灰黄	良好	時代は共伴物から推定

第48表　出土遺物観察表　土器・陶磁器・土製品(26)

掲載番号	調査区		遺構番号		器種	法量(cm)					残存	成形・調整	胎土	色調	焼成	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		口径(長さ)	底径(幅)	器高(厚さ)	最大径	重さ(g)						
701	2区	3-1区	SP1453	SP1019	土師質土器 杯	(10.4)	(5.8)	3.3			1/5	外:体部～口縁部回転ナデ、底部丁寧なナデにより切り離しの痕跡を消す 内:回転ナデ	長雲赤	外:7.5YR7/3 にぶい橙	良好	
702	2区	3-1区	SP1453	SP1019	磁器 碗	(9.6)		(5.5)			1/4	外:体部～口縁部ロクロナデ/染付け(圏線3条、竹文)、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な黒粒を多く含む	胎:N8/0灰白 釉:10YG8.5/1s 黄みの白	良好	肥前系
705	2区	3-1区	SP1465	SP1031	陶器 皿	(13.7)		(1.5)			1/12	外:ロクロナデ、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な黒粒を多く含む	胎:N8/灰白 釉:10YG7.5/1s 黄みのグレイ	良好	肥前系(唐津)
706	2区	3-1区	SP1465	SP1031	陶器 加工円盤	6.8	6.7	2.3			1/1	外:削り出し高台、畳付釉剥ぎ、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な黒粒を少量含む	胎:10YR8/1 灰白 釉:8Y8.5/3s うすい黄	良好	信楽焼
711	2区	3-1区	壁面整形・側溝掘削	壁面整形・側溝掘削	陶器 皿	(12.6)	5.2	3.2			1/3	外:体部～口縁部ロクロナデ、高台脇横方向のケズリ、削り出し高台、体部下～高台内露胎 内:ロクロナデ、施釉、見込み胎土目痕4ヶ所		胎:2.5Y7/3浅黄 釉:8Y7.5/5s にぶい黄	良好	肥前系、見込みの胎土目に墨付着
712	2区	3-1区	機械掘削	機械掘削	磁器 皿	(13.4)	(5.4)	3.4			1/4	外:体部～口縁部ロクロナデ/ユビオサエで輪花を成形、高台削りだし、畳付以外施釉 内:体部～口縁部ロクロナデ/ユビオサエ、染付け、施釉	微細な黒粒を多く含む	胎:9/白 釉:14BG8.5/1s ピンクみの白	良好	
713	2区	3-1区	西側側溝掘削	西側側溝掘削	磁器 碗	(10.5)	4.5	6.8			1/3	外:体部～口縁部ロクロナデ、高台脇～体部横方向のケズリ、削り出し高台、畳付釉剥ぎ、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な黒粒を多く含む	胎:7.5GY8/1 明緑灰 釉:12G8.5/1s 緑みの白	良好	口錆
714	2区	3-1区	南側側溝掘削	南側側溝掘削	磁器 碗	(10.4)		(6.3)			1/4	外:ロクロナデ、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な黒粒を多く含む	胎:N8/灰白 釉:10YG7.5/3s グレイみの黄緑	良好	
715	2区	3-1区	機械掘削	機械掘削	磁器 碗	(8.9)		(4.6)			1/3	外:ロクロナデ、施釉 内:ロクロナデ、施釉	微細な黒粒を多く含む	胎:9/白 釉:8Y6.5/5s くらい黄	良好	
716	2区	3-1区	調査区西側人力掘	調査区西側人力掘	瓦 加工円盤	5.6	5.4	2.3			1/1	凸:ナデ 凹:ナデ	石片赤	外:2.5Y7/1灰白 内:2.5Y8/1灰白	良好	
717	2区	3-1区	機械掘削	機械掘削	陶器 加工円盤	5.3	5.2	1.8			1/1	外:削り出し高台、高台～高台内露胎 内:ロクロナデ、施釉	微細な黒粒を少量含む	胎:2.5Y7/2灰黄 釉:12G8.5/1s 緑みの白	良好	
718	2区	3-1区	機械掘削	機械掘削	瓦 加工円盤	5.4	4.7	1.3			1/1	凸:ナデ 凹:ナデ	石長雲	外:N4/灰 内:N4/灰	良好	
719	2区	3-1区	機械掘削	機械掘削	瓦 軒平瓦	(8.5)	(10.7)	5.0			小片	凸:ナデ/ヘラミガキ 凹:ヨコナデ	石片赤	外:N4/0灰 内:N4/0灰	良好	
720	2区	3-1区	機械掘削	機械掘削	瓦 軒平瓦	(3.9)	(8.8)	4.0			小片	凸:ナデ/ミガキ 凹:ユビオサエ、ナデ	石片	外:5Y6/1灰 内:5Y6/1灰	良好	
721	2区	3-2区		人力掘削	土製品 土錘	3.4	1.3	1.3		5.3	ほぼ完形	外:ユビオサエ、ナデ	石赤、微砂粒を多く含む	外:2.5YR6/6橙	良好	
727	3区	2区	SK1074	SK1006	土師質土器 皿		(5.2)	(1.6)			1/2	外:体部回転ナデ、底部回転ヘラギリか?/板ナデ、ナデにより切り離しの痕跡を消す 内:体部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	石長赤、微砂粒を含む	外:5YR7/4 にぶい橙 内:5YR7/4 にぶい橙	良好	墨書土器
728	3区	2区	SK1074	SK1006	土師質土器 皿	(10.6)	5.8	2.0			2/3	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリ?/ナデにより切り離しの痕跡を消す/墨書 内:回転ナデ	石雲赤	7.5YR8/3 浅黄橙	良好	墨書土器
729	3区	2区	SK1074	SK1006	土師質土器 杯	(9.1)	(4.3)	3.9			3/4	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリ?/ナデにより切り離しの痕跡を消す/墨書 内:回転ナデ	長雲赤	外:5YR7/6橙 内:5YR7/6橙	良好	墨書土器
730	3区	2区	SK1074	SK1006	土師質土器 杯	9.3	5.0	3.4			9/10	外:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ヘラギリ?/ナデにより切り離しの痕跡を消す/墨書 内:体部～口縁部回転ナデ、底部回転ナデ/一部ナデ	長雲片	外:2.5Y7/2灰黄 内:10YR7/2 にぶい黄橙	良好	墨書土器
731	3区	2区	SK1074	SK1006	土師質土器 皿			(1.5)			2/3	外:体部回転ナデ、底部回転ヘラギリか?/ナデにより切り離しの痕跡を消す/板目痕 内:体部回転ナデ、底部回転ナデ/ナデ	石雲赤、微砂粒を含む	外:7.5YR7/1 明褐灰 内:10YR7/1 灰白	良好	

第49表　出土遺物観察表　土器·陶磁器·土製品(27)

掲載番号	調査区		遺構番号		器種	法量(cm)					残存	成形·調整	胎土	色調	焼成	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		口径(長さ)	底径(幅)	器高(厚さ)	最大径	重さ(g)						
732	3区	2区	SK1074	SK1006	土師質土器 灯明皿	(8.4)	(3.0)	2.7			1/2	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ヘラギリ?/ナデにより 切り離しの痕跡を消す/板目痕 内:体部～口縁部回転ナデ、 底部回転ナデ/ナデ	石片赤	胎:10YR7/3 にぶい黄橙 釉:7.5YR6/4 にぶい橙	良好	口縁部に煤付着痕あり、 灯明皿に転用
733	3区	2区	SK1074	SK1006	土師質土器 杯	(10.0)		2.8			1/6	外:体部～口縁部回転ナデ、 底部ナデにより切り離しの痕跡を消す 内:回転ナデ	石雲赤	外:7.5YR6/3 にぶい橙 内:7.5YR6/2 灰褐	良好	内面外面に黒斑、 灯明皿
734	3区	2区	SK1074	SK1006	土師質土器 茶釜	(10.7)		(4.9)			1/8	外:体部～口縁部ヨコナデ/ナデ 内:体部ユビオサエ/ヨコナデ、 口縁部ヨコナデ	長雲赤、 砂粒を 多く含む	外:10YR7/3 にぶい黄橙 内:10YR8/1 灰白	良好	内面煤付着
735	3区	2区	SK1074	SK1006	土師質土器 焼塩壷	6.4	5.1	1.7			ほぼ 完形	外:体部～口縁部ナデ、 底部.ユビオサエ、ナデ 内:ナデ	石長雲片赤	外:2.5YR6/8橙 内:2.5YR6/8橙	最良	焼き塩壷の蓋
736	3区	2区	SK1074	SK1006	土師質土器 焼塩壷		5.5	(9.6)	6.6		1/2	外:体部～底部ヨコナデ/ナデ 内:体部ヨコナデ、底部ナデ	石片赤	外:7.5YR6/6橙 内:7.5YR6/6橙	良好	輪積み成形、無刻印、 堺焼き塩壷の形式分類から、 Ia期(1615～1630)のものか? 金雲母含まず
737	3区	2区	SK1074	SK1006	陶器 皿	(11.8)		(2.2)			1/4	外:体部～口縁部ロクロナデ、 底部周縁横方向のケズリ 内:ロクロナデ、施釉	石	胎:2.5Y7/1灰 釉:8Y6.5/3s グレイみの黄	良好	肥前系(唐津)、溝縁皿
738	3区	2区	SK1074	SK1006	陶器 皿	(12.0)		(1.6)			口径の 1/16	外:ロクロナデ 内:ロクロナデ	長、 微細な 黒粒を含む	胎:5Y6/1灰 釉:8Y6.5/3s グレイみの黄	良好	
739	3区	2区	SK1074	SK1006	陶器 皿		(4.4)	(1.1)			1/8	外:高台脇横方向のケズリ、 高台脇～高台内露胎 内:底部ロクロナデ、施釉、砂目痕2ヵ所	長雲、 微細な 黒粒を 少量含む	胎:7.5Y6/1灰 釉:8Y6.5/3s グレイみの黄	良好	肥前系(唐津)
740	3区	2区	SK1074	SK1006	陶器 皿	(12.8)		(2.3)			1/8	外:ロクロナデ、釉の掛け流し 内:ロクロナデ、鉄絵、施釉	長雲、 微細な 黒粒を 少量含む	胎:2.5Y7/1灰 釉:8Y6.5/3s グレイみの黄	良好	肥前系(唐津)
741	3区	2区	SK1074	SK1006	陶器 皿	12.3	4.4	2.7			3/4	外:体部～口縁部ロクロナデ、 底部周縁横方向のケズリ、 削り出し高台、釉口縁部に施し、 一部高台まで垂れる 内:ロクロナデ	長、 微細な 黒粒を含む	胎:2.5Y7/3浅黄 釉:8Y5.5/5s くらい黄	良好	肥前系(唐津)
742	3区	2区	SK1074	SK1006	陶器 皿	11.0	3.8	2.6			9/10	外:体部回転ナデ、 高台脇横方向のケズリ、削り出し高台、 体部下～高台内露胎 内:体部～口縁部回転ナデ、 底部胎土目痕3ヶ所	石赤	胎:10YR7/4 にぶい黄橙 釉:8Y8.5/1s 黄みの白	最良	肥前系(唐津)
743	3区	2区	SK1074	SK1006	陶器 皿		4.2	(1.4)			1/4	外:体部ロクロナデ、削り出し高台、 体部中～高台内露胎、釉だれ 内:ロクロナデ、施釉、 見込み砂目痕3ヶ所	石、 微細な 砂粒を 多く含む	胎:2.5Y7/1灰白 釉:8Y6.5/3s グレイみの黄	良好	肥前系(唐津)
744	3区	2区	SK1074	SK1006	陶器 皿		5.8	(2.0)			1/4	外:高台脇横方向のケズリ、 高台脇～高台内露胎 内:体部～底部ロクロナデ、 見込み胎土目痕4ヶ所	石片	胎:10YR7/3 にぶい黄橙 釉:10YG7.5/3s グレイみの黄緑	良好	肥前系(唐津)
745	3区	2区	SK1074	SK1006	陶器 皿		4.2	(1.1)			底径の 1/1	外:高台脇～体部横方向のケズリ、 削り出し高台、体部下～高台内露胎、 畳付砂目痕3ヶ所 内:底部平坦、施釉、砂目痕3ヶ所	石片、 微細な 黒粒を含む	胎:2.5Y6/2灰黄 釉:8Y6.5/3s グレイみの黄	良好	肥前系(唐津)
746	3区	2区	SK1074	SK1006	陶器 碗	(9.8)	(6.4)	(5.6)			1/6	外:体部～口縁部ロクロナデ、 底部周縁回転ケズリ、底部露胎 内:体部～口縁部ロクロナデ、施釉		胎:10YR6/3 にぶい黄橙 釉:4rO2.4/1s ブラウンみの グレイ	良好	肥前系(唐津)
747	3区	2区	SK1074	SK1006	陶器 すり鉢	(22.9)		(7.3)			小片	外:ロクロナデ 内:ロクロナデ	石長雲赤、 微砂粒を 多く含む	外:10YR6/2 灰黄褐 内:10YR7/3 にぶい黄橙	良好	備前焼V期、 重ね焼き痕
748	3区	2区	SK1074	SK1006	陶器 壷		(11.5)	(10.5)			2/5	外:体部ロクロナデ/ナデ、 底部粗いナデ、底部周縁ヘラにより 調整 内:ロクロナデ/一部.ユビオサエ	石長雲、 砂粒を 多く含む	外:2.5YR4/2 灰赤 内:10YR5/3 にぶい黄褐	良好	備前焼
749	3区	2区	SK1074	SK1006	陶器 壷		8.5	(14.6)	13.3		1/3	外:体部ロクロナデ、 底部回転ヘラギリ/ナデ 内:体部中～上ロクロナデ、 体部下.ユビオサエ/ロクロナデ、 底部.ユビオサエ/ナデ	石長赤、 砂粒を 多く含む	胎:5/灰 釉:4r04.5/5s 赤みのブラウン	良好	備前焼
750	3区	2区	SK1074	SK1006	磁器 皿	14.0	5.2	4.0			1/4	外:体部～口縁部ロクロナデ、 高台脇横方向のケズリ、 削りだし高台、畳付露胎 内:ロクロナデ、体部～見込み染付け、 施釉	微細な 黒粒を 多く含む	胎:10YR8/2 灰白 釉:10YG8.5/1s 黄みの白	良好	肥前系
751	3区	2区	SK1074	SK1006	土製品 土錘	4.2	0.75	0.8		2.02	3/4	外:丁寧なナデ、ユビオサエ	石赤	外:5YR6/4 にぶい橙	良好	

第50表　出土遺物観察表　土器·陶磁器·土製品(28)

掲載番号	調査区		遺構番号		器種	法量(cm)					残存	成形·調整	胎土	色調	焼成	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		口径(長さ)	底径(幅)	器高(厚さ)	最大径	重さ(g)						
752	3区	2区	SK1074	SK1006	陶器 加工円盤	5.3	5.5	1.4			1/1		石長赤	胎:2.5Y8/2灰白 釉:6yO4.5/3s グレイみの ブラウン	良好	瀬戸焼(天目椀)
753	3区	2区	SK1074	SK1006	瓦 加工円盤	5.4	6.5	1.2			1/1			外:N4/0灰 内:N4/0灰	良好	平瓦の上面に煤?付着
754	3区	2区	SK1074	SK1006	陶器 加工円盤		4.6	1.3			1/1	内:見込み砂目痕		胎:2.5Y8/1灰白 釉:8Y8.5/3s うすい黄	良好	
755	3区	2区	SK1074	SK1006	磁器 加工円盤			(2.4)			1/1		微細な 黒粒を含む	胎:9/白 釉:10YG8.5/1s 黄みの白	良好	肥前系
756	3区	2区	SK1074	SK1006	陶器 加工円盤	5.4	5.4	1.4			1/1		石片	胎:2.5Y8/2灰白 釉:6yO2.4/1s ブラウンみの グレイ	良好	瀬戸焼(天目椀)
757	3区	2区	SK1074	SK1006	陶器 加工円盤	4.6	5.0	1.2			1/1	外:畳付砂目痕3ヶ所 内:見込み砂目痕3ヶ所	微細な 黒粒を 多く含む	胎:5Y6/1灰 釉:10YG8.5/1s 黄みの白	良好	肥前系(唐津)
798	3区	2区	人力掘削	人力掘削	陶器 Ⅲ		4.5	(2.0)			1/4	外:体部ロクロナデ、 底部周縁横方向のケズリ、 削り出し高台、高台内一部露胎 内:ロクロナデ、施釉、 見込み砂目痕3ヶ所	微細な 黒粒を 少量含む	胎:2.5Y7/1灰白 釉:8Y6.5/3s グレイみの黄	良好	肥前系(唐津)
799	3区	2区	人力掘削	人力掘削	磁器 Ⅲ		(4.3)	(2.1)			1/4	外:体部ロクロナデ、削り出し高台、 畳付釉剥ぎ以外施釉 内:体部～底部ロクロナデ、染付け、 施釉	微細な 黒粒を含む	胎:9/白 釉:2R8.5/1s ピンクみの白	良好	肥前系·古伊万里(最古)
800	3区	2区	人力掘削	人力掘削	瓦質 火鉢	(23.0)		(6.6)			1/8	外:体部回転ナデ/ヘラミガキ、 口縁部回転ナデ 内:体部回転ナデ/ナデ、 口縁部回転ナデ	石長雲片	外:5Y4/1灰 内:5Y4/1灰	良好	

第51表　出土遺物観察表　鉄製品・スラグ(1)

掲載番号	調査区		遺構番号		名称	法量 (cm)				重さ(g)	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		長さ	幅	釘頭幅	厚さ		
27	1区	1-1区	SE1001	SE1001	包丁	27.0 10.2	4.1 2.8		0.6 2.3	90.3 45.4	刃の部分は断面三角形で先端尖る、柄の部分差込の 切込みが柄の2/3、柄に貫通の穴が1ヶ所
58	1区	1-2区	SK1049	SK1062	釘	3.9	0.9	1.0	0.7	10.4	頭部L字形に屈曲、先端部欠損、断面方形
59	1区	1-2区	SK1049	SK1062	釘	4.6	0.5		0.4	4.1	両端部欠損、断面方形
60	1区	1-2区	SK1049	SK1062	スラグ	5.4	4.5		2.8	74.2	
61	1区	1-2区	SK1050	SK1063	釘	2.2	0.4		0.5	2.5	頭部をL字形に屈曲、断面方形
62	1区	1-2区	SK1051	SK1064	釘	3.5	0.7	0.9	0.35	4.6	頭部横に拡張、L字形に屈曲、先端部欠損、断面方形
73	1区	1-1区	SD1002	SD1002	スラグ	3.1	1.9		1.3	13.7	
74	1区	1-1区	SD1002	SD1002	スラグ	2.4	1.6		1.3	12.9	
133	1区	1-1区	SD1003	SD1003	刀子	14.7	0.6		2.8		頭部欠損
134	1区	1-1区	SD1003	SD1003	釘	2.4	0.8	2.1	0.3	3.7	頭部L字形に屈曲し、横方向に拡張、断面長方形
135	1区	1-1区	SD1003	SD1003	釘	3.1	0.6	1.0	0.8	2.3	頭部やや拡張、先端部欠損、断面方形
136	1区	1-1区	SD1003	SD1003	釘	3.2	0.9	1.2	0.8	4.2	先端部欠損、断面長方形
137	1区	1-1区	SD1003	SD1003	釘	3.1	0.4	0.9	0.3	1.3	頭部L字形に屈曲し横方向にやや拡張、ほぼ完形
138	1区	1-1区	SD1003	SD1003	釘	2.1	0.3	0.5	0.2	0.4	頭部横に拡張、先端部欠損、断面方形
139	1区	1-1区	SD1003	SD1003	釘	1.5	0.5	0.6	0.5	1.9	両端部欠損
140	1区	1-1区	SD1003	SD1003	釘	2.4	0.5	0.6	0.5	2.6	両端部欠損
141	1区	1-1区	SD1003	SD1003	釘	4.4	0.5	0.9	0.7	10.4	頭部が横方向に拡張、断面四角、ほぼ完形
142	1区	1-1区	SD1003	SD1003	釘	4.5	0.6		0.5	8.7	両端部欠損
143	1区	1-1区	SD1003	SD1003	釘?	5.2	0.6		0.9	37.1	断面長方形、頭部欠損
144	1区	1-1区	SD1003	SD1003	釘	6.6	0.4		0.4	3.9	頭部欠損、断面ほぼ円形

第52表　出土遺物観察表　鉄製品・スラグ(2)

掲載番号	調査区		遺構番号		名称	法量（cm）				重さ(g)	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		長さ	幅	釘頭幅	厚さ		
145	1区	1-1区	SD1003	SD1003	釘	3.4	0.3		0.3	1.3	頭部欠損、断面方形
146	1区	1-1区	SD1003	SD1003	釘	21.0	0.9		1.1	45.8	両端部欠損、断面方形
147	1区	1-1区	SD1003	SD1003	釘(大)	10.0	5.3		1.1	71.2	頭部L字形に屈曲した大型の釘、断面方形
148	1区	1-1区	SD1003	SD1003	釘	3.5	0.3	0.6	0.3	1.6	頭部欠損、断面方形
149	1区	1-1区	SD1003	SD1003	釘	3.8	1.2		0.6	16.0	胴部で折れる、頭部は横方向にやや拡張、断面長方形
150	1区	1-1区	SD1003	SD1003	スラグ	6.6	5.4		3.3	130	
151	1区	1-1区	SD1003	SD1003	スラグ	6.2	3.7		3.0	105.4	
186	1区	1-1区	SD1010	SD1010	釘	8.8	0.4		0.5	22.6	頭部欠損、断面方形に近い
187	1区	1-1区	SD1010	SD1010	釘	5.9	0.4	0.6	0.4	4.0	断面楕円形
188	1区	1-1区	SD1010	SD1010	釘	5.1	1.0		0.7	10.6	先端部欠損、断面ほぼ円形
189	1区	1-1区	SD1010	SD1010	釘	3.2	0.4		0.4	2.4	断面方形
233	1区	1-1区	SX1001	SX1001	釘	2.8	0.5	0.7	0.7	2.7	頭部L字形に屈曲、下端部欠損
234	1区	1-1区	SX1001	SX1001	釘	4.0	0.4		0.2	1.3	
235	1区	1-1区	SX1001	SX1001	鉄板?	4.8	7.4		0.8	68.4	
250	1区	1-1区	SX1002	SK1008	釘	2.6	0.4	0.6	0.5	2.2	頭部L字形に屈曲、断面方形、先端部欠損
264	1区	1-1区	SX1004	SX1003	釘	2.2	0.6		0.4	2.6	頭部欠損、断面楕円形
265	1区	1-1区	SX1004	SX1003	釘	6.6	0.5		0.4	7.2	頭部欠損、断面方形
290	1区	1-2区	SX1006	SX1004	釘の重なり	3.4	0.4		0.4		両端部欠損
291	1区	1-2区	SX1006	SX1004	釘の重なり	5.3	0.4		0.5	7.4	先端部円形に曲がる、先端部は欠損、断面方形、 重さは①と②の両方の重さである
292	1区	1-2区	SX1006	SX1004	釘	3.1	0.8	1.0	0.6	9.4	頭部L字形に屈曲、先端部欠損、断面方形

第53表　出土遺物観察表　鉄製品・スラグ(3)

掲載番号	調査区		遺構番号		名称	法量 (cm)				重さ(g)	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		長さ	幅	釘頭幅	厚さ		
293	1区	1-2区	SX1006	SX1004	釘	1.6	0.4		0.3	0.4	上部欠損、断面方形
294	1区	1-2区	SX1006	SX1004	スラグ	3.3	3.0		2.5	22.4	
300	1区	1-1区	SP1075	SP1073	釘	3.1	0.4	0.5	0.5	1.5	先端部欠損、断面方形
304	1区	1-1区	SP1111	SP1107	楔?	2.8	1.5		0.8	5.5	両端部欠損
307	1区	1-1区	SP1141	SP1137	釘	4.2	0.6	0.9	1.0	9.4	頭部欠損、断面方形
315	1区	1-2区	SP1220	SP1222	スラグ	6.3	3.8		2.1	65.9	
316	1区	1-2区	SP1226	SP1228	釘	4.5	0.4		0.5	6.3	頭部欠損、断面方形
317	1区	1-2区	SP1227	SP1229	スラグ	6.3	5.8		2.8	82.9	
320	1区	1-2区	SP1251	SP1253	釘	2.1	0.5	1.4	0.3	2.4	頭部は横に拡張、断面方形
323	1区	1-2区	SP1293	SP1296	スラグ	3.3	3.6		2.2	24.0	
325	1区	1-2区	SP1312	SP1315	釘	4.8	0.8		0.5	6.3	ほぼ完形、頭部が丸く肥厚、先端部やや尖り気味、断面方形
326	1区	1-2区	SP1312	SP1315	釘	1.9	0.6	0.7	0.6	2.2	下部欠損、断面方形
384	1区	1-1区	人力掘削	人力掘削	釘	9.4	0.6		0.3	8.3	ほぼ完形、先端部が尖る、断面方形
385	1区	1-1区			釘	5.9	0.7		0.4	7.9	頭部欠損、断面方形
386	1区	1-1区			釘?	7.5	1.2		0.6	17.7	両端部欠損
387	1区	1-1区	撹乱10	撹乱10	工具?	14.7	5.6		1.0	74.6	吊り金具?
388	1区	1-1区	撹乱14	撹乱14	鋤先	4.1	9.4		3.3	40.9	
391	2区	3-1区	SK1070	SK1013	釘	5.5	0.4	0.6	0.3	6.0	頭部拡張、断面方形
548	2区	3-1区	SD1017	SD1001	釘	11.1	0.3	0.6	0.2	3.8	頭部拡張、全体に細長い、ほぼ完形
549	2区	3-1区	SD1017	SD1001	釘	1.8	0.6	1.0	0.7	5.7	頭部やや拡張、胴部～先端部欠損、断面方形

第54表　出土遺物観察表　鉄製品・スラグ(4)

掲載番号	調査区		遺構番号		名称	法量(cm)				重さ(g)	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		長さ	幅	釘頭幅	厚さ		
550	2区	3-1区	SD1017	SD1001	釘	3.4	0.3	0.9	0.3	2.1	頭部拡張、断面方形、頭部の大きい短い釘
551	2区	3-1区	SD1017	SD1001	釘	2.4	0.3	1.1	0.7	4.4	頭部拡張、先端部欠損、断面方形
552	2区	3-1区	SD1017	SD1001	釘	4.9	0.9	1.4	0.4	11.6	頭部がL字形に屈曲し大きく平たい釘、断面長方形
553	2区	3-1区	SD1017	SD1001	釘?	4.2	0.3		0.2	1.8	頭部欠損、先端部尖る、断面方形
554	2区	3-1区	SD1017	SD1001	釘	2.4	1.0		0.7	1.9	頭部やや拡張、先端部欠損、断面方形
555	2区	3-1区	SD1017	SD1001	釘	4.6	0.6	1.1	0.6	8.3	頭部やや拡張、先端部欠損、断面方形、大ぶりな釘
556	2区	3-1区	SD1017	SD1001	釘	5.9	0.5		0.5	5.3	頭部欠損、断面方形
557	2区	3-1区	SD1017	SD1001	釘	5.8	0.7	1.1	0.5	8.0	頭部L字形に屈曲、断面方形、ほぼ完形
558	2区	3-1区	SD1017	SD1001	釘	5.0	0.2	0.8	0.5	2.3	頭部拡張、先端部欠損、断面方形
559	2区	3-1区	SD1017	SD1001	釘	4.9	0.7	1.4	0.8	8.6	頭部拡張し、断面方形、太く短い、先端部欠損
560	2区	3-1区	SD1017	SD1001	刀子	11.8	2.4		0.3	44.0	先端部欠損、刃先は丸みを持つ、切先断片
561	2区	3-1区	SD1017	SD1001	スラグ	3.2	4.0		3.0	57.2	
562	2区	3-1区	SD1017	SD1001	スラグ	9.0	5.2		2.7	109.3	
563	2区	3-1区	SD1017	SD1001	不明	2.3	3.6		1.8	18.2	
564	2区	3-1区	SD1017	SD1001	鉄製品	3.3	3.2		1.2	15.8	ドーナツ形状の鉄製品
565	2区	3-1区	SD1017	SD1001	?	4.8	1.1		0.5	6.7	断面長方形、用途不明
610	2区	3-1区	SD1018	SD1002	釘	3.1	0.6		0.2	0.2	頭部欠損、断面方形
611	2区	3-1区	SD1018	SD1002	針金?	4.0	5.4		0.3	3.4	断面円形、両端欠損
623	2区	3-2区	SD1025	SD1008	スラグ	6.1	3.6		2.2	48.3	
624	2区	3-2区	SD1025	SD1008	釘	3.6	0.9	1.0	0.6	8.7	断面方形

第55表　出土遺物観察表　鉄製品・スラグ(5)

掲載番号	調査区		遺構番号		名称	法量（cm）				重さ(g)	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		長さ	幅	釘頭幅	厚さ		
625	2区	3-2区	SD1025	SD1008	釘	4.1	0.5		0.4	2.2	両端部欠損、断面方形
626	2区	3-2区	SD1025	SD1008	釘	3.2	0.8		0.4	2.2	頭部拡張、断面方形、先端部尖る、完形
677	2区	3-2区	SD1026	SD1007	刀子	2.8	0.8		0.2	6.3	
678	2区	3-2区	SD1026	SD1007	釘	9.9	0.9	1.1	0.4	14.1	頭部L字形に屈曲、断面長方形で平たく大型の釘
679	2区	3-2区	SD1026	SD1007	釘	7.1	1.1		0.3	8.2	両端部欠損、断面長方形で平たい
680	2区	3-2区	SD1026	SD1007	針金	7.2	0.3		0.3	1.6	断面円形頭部欠損
681	2区	3-2区	SD1026	SD1007	鏃?	3.2	3.2		0.8	8.7	断面方形、L字に曲がっている
695	2区	3-2区	SX1007	SX1001	釘	2.6	0.4		0.6	1.1	断面円形
696	2区	3-2区	SX1007	SX1001	釘	3.0	0.5	0.9	0.4	1.8	頭部拡張、断面方形で短い
697	2区	3-2区	SX1007	SX1001	釘	5.2	1.4		0.8	14.0	頭部わずかにL字形、断面方形、先端部欠損
698	2区	3-2区	SX1007	SX1001	釘	4.9	0.6		0.5	2.3	頭部やや拡張し長い、断面方形で短い
704	2区	3-1区	SP1456	SP1022	釘	3.1	1.3		0.5	10.4	頭部L字形に屈曲、先端部欠損
708	2区	3-1区	SP1465	SP1031	釘	6.4	1.7		0.6	18.5	頭部L字形に屈曲、断面長方形で平たく幅広い、先端部欠損、木質残存
709	2区	3-1区	SP1510	SP1058	釘	5.0	0.7	1.0	0.5	8.9	頭部L字状に屈曲し、断面方形
710	2区	3-1区	SP1512	SP1056	切羽	4.0	2.1		0.1	2.1	完形に近い
722	2区	3-1区	人力掘削	人力掘削	釘	2.4	0.4	0.9	0.3	0.7	頭部拡張、先端部欠損、断面円形に近い
791	3区	2区	SK1074	SK1006	釘	6.9	0.5	1.1	0.5	13.1	頭部横に拡張、ほぼ完形
792	3区	2区	SK1074	SK1006	釘	3.9	0.8	1.0	0.6	6.5	頭部横に拡張、先端部欠損、断面方形
793	3区	2区	SK1074	SK1006	釘	2.6	0.3	0.6	0.2	1.0	頭部L字形に屈曲、先端部欠損、断面方形
794	3区	2区	SK1074	SK1006	釘	5.6	0.5		0.5	4.2	頭部欠損、先端部尖る、断面方形

第56表　出土遺物観察表　鉄製品・スラグ(6)

掲載番号	調査区		遺構番号		名称	法量（cm）				重さ(g)	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		長さ	幅	釘頭幅	厚さ		
796	3区	2区	SK1077	SK1002	釘	2.0	0.5	0.7	0.5	2.0	頭部横に拡張、先端部欠損、断面方形
797	3区	2区	SP1570	SP1008	スラグ	2.2	1.3		1.4	2.8	
801	3区	2区	人力	人力	刀子	2.5	0.9		0.3	1.6	両端部欠損、刃先はやや丸みを持つ
802	3区	2区	人力掘削	人力掘削	釘	4.9	0.3	0.7	0.3	2.7	頭部は横に拡張、ほぼ完形、先端部尖る、断面円形
803	3区	2区	人力掘削	人力掘削	鉄線?	9.2	0.4		0.4	10.8	名称、用途不明
804	3区	2区	人力掘削	人力掘削	鉄製品	2.0	2.0		0.4	9.3	ドーナツ型の鉄製品、名称用途不明

第57表　出土遺物観察表　銅製品

掲載番号	調査区		遺構番号		名称	法量（cm）			重さ(g)	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		長さ	幅	厚さ		
128	1区	1-1区	SD1003	SD1003	サジ状銅製品	(13.9)	(1.5)	0.1	213	大きいさじと小さいさじが両サイドに有る
129	1区	1-1区	SD1003	SD1003	六花鏡片	最小11.9 最大11.7		最小0.2 最大0.3	35.5	接合しない2片あり、残存率は約1/3、 鏡背面に一部金銅張が残存
301	1区	1-1区	SP1079	SP1075	針状銅製品	4.4	0.2	0.2	0.7	先端部は細く尖る
675	2区	3-2区	SD1026	SD1007	鈴	(2.9)	2.3	2.5	15.5	型作り?
789	3区	2区	SK1074	SK1006	銅製品	(6.9)	8.2	1/2～ 1/3㎜	57.2	口縁下、体部に雷文帯
790	3区	2区	SK1074	SK1006	銅製容器 （小つぼ）	4.3	7.5	1/3㎜ ほど	42.4	中央の突起物は内部で止まる。ほぼ完形

第58表　出土遺物観察表　銭貨

掲載番号	調査区		遺構番号		名称	法量（cm）			重さ(g)	種類
	本報告	調査時	本報告	調査時		法量L	法量W	法量H		
5	1区	1−1区	SP1114	SP1110	銅銭	2.2	2.3	0.1	2.3	天聖元寶
72	1区	1−1区	SD1002	SD1002	銅銭	2.4	2.4	0.1	3.3	皇宋通寶
132	1区	1−1区	SD1003	SD1003	銅銭	2.4	2.4	0.2	4.3	寛永通寶
571	2区	3−1区	SD1017	SD1001	銅銭	2.5	2.5	0.1	2.4	寛永通寶、裏に「文」の字。

掲載番号	調査区		遺構番号		名称	法量（cm）			重さ(g)	種類
	本報告	調査時	本報告	調査時		法量L	法量W	法量H		
620	2区	3−2区	SD1025	SD1008	銅銭	2.4	2.4	0.2	2.8	寛永通寶
682	2区	3−2区	SD1026	SD1007	銅銭	2.4	2.4	0.1	2.5	寛永通寶
699	2区	3−2区	SX1007	SX1001	銅銭	(2.3)	2.3	0.1	0.9	寛永通寶
795	3区	2区	SK1074	SK1006	銅銭	2.4	2.4	0.2	3.2	○○○寶
図版のみ	2区	3−1区	SD1017	SD1001	銅銭	(1.7)	(2.1)		(4.0)	北宋銭「元○○寶」

第59表　出土遺物観察表　キセル

掲載番号	調査区		遺構番号		名称	法量（cm）			重さ(g)	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		長さ	幅	厚さ		
37	1区	1-2区	SE1002	SE1002	キセル	3.2	0.9	0.8	1.0	キセルの吸い口、両端部欠損。
130	1区	1-1区	SD1003	SD1003	キセル	5.5	1.0	1.0	3.8	キセルの吸い口
131	1区	1-1区	SD1003	SD1003	キセル	3.9	0.8	0.7	2.0	キセルの吸い口
567	2区	3-1区	SD1017	SD1001	キセル	3.9	0.7	0.4	1.1	キセルの吸い口だが、大部分破損
568	2区	3-1区	SD1017	SD1001	キセル	4.3	1.0	0.9	1.3	キセルの吸い口
569	2区	3-1区	SD1017	SD1001	キセル	4.3	1.5	0.5	3.0	キセルの先端部
570	2区	3-1区	SD1017	SD1001	キセル	5.1	1.6	0.8	4.2	キセルの先端部。状態はよくない
707	2区	3-1区	SP1465	SP1031	キセル	10.1	0.7	0.6	3.7	キセルの吸い口だが吸い口側が欠損
805	3区	2区		人力掘削	キセル	3.9	1.9		2.0	キセルの先端だが、状態はよくない

第60表　出土遺物観察表　鉛

掲載番号	調査区		遺構番号		名称	法量（cm）			重さ(g)	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時		長さ	幅	厚さ		
566	2区	3-1区	SD1017	SD1001	取っ手?	5.7	1.3	0.6	18.7	
694	2区	3-2区	SX1007	SX1001	鉛弾	1.2	1.2	1.2	10.5	外面白色

第61表　出土遺物観察表　石製品(1)

掲載番号	調査区		遺構番号		種類・材質	名称	法量（cm）			重さ(g)	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時			長さ	幅	厚さ		
3	1区	1-1区	SP1081	SP1077	砂岩	敲石	12.8	4.9	2.9	260	
26	1区	1-1区	SE1001	SE1001	砂岩	石臼	(18.8)	28.4	9.2	6290	井戸枠の石組に使用、底面・すり目・上面煤付着
152	1区	1-1区	SD1003	SD1003	凝灰岩	砥石	(8.5)	5.8	(5.0)	(280)	
153	1区	1-1区	SD1003	SD1003	凝灰岩	砥石	(9.4)	(6.2)	5.2	320	三面を砥石として使用
154	1区	1-1区	SD1003	SD1003	花崗岩	加工品	31.5	16.1	16.1	15500	五輪塔の一部
155	1区	1-1区	SD1003	SD1003	花崗岩	加工品	(34.1)	(15.8)	11.7	11.8	外面の側面に煤付着
156	1区	1-1区	SD1003	SD1003	蛇紋岩	碁石	2.5	1.8	0.6	3.6	完形
190	1区	1-1区	SD1012	SD1012	粘板岩	碁石	1.7	2.0	1.0	4.4	
289	1区	1-2区	SX1006	SX1004	泥岩	砥石	(3.3)	3.4	0.5	7.1	
305	1区	1-1区	SP1120	SP1116	泥岩	硯	(8.6)	7.1	7.1	190.0	砥石として再利用、下部欠損
306	1区	1-1区	SP1127	SP1123	泥岩	砥石	5.4	4.3	0.6	24.5	
314	1区	1-2区	SP1206	SP1208	粘板岩	碁石	2.7	1.8	0.8	5.4	
328	1区	1-2区	SP1338	SP1341	粘板岩	碁石	2.5	2.3	0.9	6.6	完形(黒石)
334	1区	1-2区	SP1362	SP1364	砂岩	敲石	9.6	3.4	3.0	150.0	両端に敲き痕あり
350	1区	1-2区	SP1424	SP1426	粘板岩	碁石	1.7	1.4	0.6	2.3	
572	2区	3-1区	SD1017	SD1001	粘板岩	硯	7.5	5.5	0.9	51.2	使用痕あり
573	2区	3-1区	SD1017	SD1001	凝灰岩	砥石	(7.3)	3.6	2.4	100.0	他の三面も砥面として使用
574	2区	3-1区	SD1017	SD1001	泥質片岩	砥石	7.0	2.9	2.2	55.9	他の三面も砥面として使用、裏面上部欠損
575	2区	3-1区	SD1017	SD1001	凝灰岩?	砥石	(4.9)	(3.1)	2.2	60.0	両側面も砥面として使用
576	2区	3-1区	SD1017	SD1001	泥質片岩	砥石	5.8	2.4	3.4	43.0	裏面も砥面として使用

第62表　出土遺物観察表　石製品(2)

掲載番号	調査区		遺構番号		種類・材質	名称	法量(cm)			重さ(g)	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時			長さ	幅	厚さ		
577	2区	3-1区	SD1017	SD1001	砂岩	砥石	11.2	11.4	3.6	(760)	表裏共に砥面として使用痕あり、一部コゲ付着
578	2区	3-1区	SD1017	SD1001	砂岩	砥石	11.6	4.9	2.9	280.0	完形、表裏面共に砥面
579	2区	3-1区	SD1017	SD1001	礫岩	砥石	17.5	10.8	8.5	2280	使用痕あり
580	2区	3-1区	SD1017	SD1001	粘板岩	碁石	2.4	2.0	1.1	6.8	完形(黒色)
581	2区	3-1区	SD1017	SD1001	石英	碁石	1.3	1.4	0.9	2.3	完形(白色)
582	2区	3-1区	SD1017	SD1001	石英	碁石	1.3	1.8	0.7	2.0	
583	2区	3-1区	SD1017	SD1001	花崗岩	石臼	(16.1)	(28.2)	(11.4)	7090	
584	2区	3-1区	SD1017	SD1001	花崗岩	石塔?	12.4	21.0	12.4	8200	五輪塔の火輪
585	2区	3-1区	SD1017	SD1001	花崗岩	砥石	(25.5)	(22.2)	(17.9)	(1600)	
612	2区	3-1区	SD1018	SD1002	砂岩	砥石	8.1	9.0	3.5	280	赤色は熱をうけて酸化のため
621	2区	3-2区	SD1025	SD1008	砂岩	砥石	(7.0)	5.8	5.0	240.0	他に左側面も砥面として使用
622	2区	3-2区	SD1025	SD1008	泥岩	砥石	(5.7)	3.0	2.3	(5.8)	他三面の砥面として使用
683	2区	3-2区	SD1026	SD1007	砂岩	碁石	13.6	5.9	8.0	1140	砥目が上下に規則正しく残る
684	2区	3-2区	SD1026	SD1007	砂岩	碁石	2.2	2.3	1.0	7.6	完形
685	2区	3-2区	SD1026	SD1007	石英	砥石	1.2	1.3	0.8	1.8	完形
723	2区	3-1区			凝灰岩	おはじき?	3.9	2.2	1.7	26.5	他の三面も砥面として使用
724	2区	3-1区			砂岩	碁石	2.9	2.8	0.7	8.8	完形、全面磨かれている
725	2区	3-1区			石英	砥石	2.1	1.8	0.8	4.6	完形、白石
726	2区	3-1区			砂岩	硯	13.1	10.9	4.6	880.0	裏面も砥面に使用
758	3区	2区	SK1074	SK1006	泥質片岩		(5.7)	(4.2)	1.4	(29.9)	使用痕あり

第63表　出土遺物観察表　石製品(3)

掲載番号	調査区		遺構番号		種類・材質	名称	法量(cm)			重さ(g)	備考
	本報告	調査時	本報告	調査時			長さ	幅	厚さ		
759	3区	2区	SK1074	SK1006	泥岩	砥石	4.0	3.5	0.8	14.8	

第64表　出土遺物観察表　木製品(1)

掲載番号	調査区		遺構番号		分類	名称	法量(cm)			特徴1（残部に関する情報）	特徴2（形状に関する情報）	表面の状態	木取
	本報告	調査時	本報告	調査時			長さ	幅	厚さ				
28	1区	1-1区	SE1001	SE1001	容器	底板	(18.5)	(6.5)	(1.5)		釘穴あり、 表面の周縁部面取り、 木釘が折れて底板の中に残存		板目
38	1区	1-2区	SE1002	SE1002	食事具	漆器椀		(12.1)	(7.0)	復元径底径6.7cm、ふやけて崩れそうである	内面全体漆	やや粗い	横木取り
39	1区	1-2区	SE1002	SE1002	木簡	木簡	15.6	1.3	0.4	両面に墨書		滑らか	板目
40	1区	1-2区	SE1002	SE1002	容器	桶	(11.2)	(10.2)	14.8		底板が2.2cm上がった所に付く	滑らか	柾目
41	1区	1-2区	SE1002	SE1002	容器	曲物底板	(10.2)	(2.0)	1.2		円周の1/6残存、 木釘を側面中央より中心に向かって1本、 底板から内面へ斜めに1本	滑らか	板目
42	1区	1-2区	SE1002	SE1002	食事具	箸	(29.1)	0.8	0.6	上端部欠損	七角形に削っている	やや滑らか	辺材
43	1区	1-2区	SE1002	SE1002	食事具	箸	(27.6)	0.8	0.6	上端部欠損	四角形に削っている	やや滑らか	辺材
44	1区	1-2区	SE1002	SE1002	食事具	箸	30.6	0.8	0.4	完形	七角形に削っている	滑らか	辺材
45	1区	1-2区	SE1002	SE1002	食事具	箸	27.6	0.8	0.6	下端部欠損	五角形に削っている	滑らか	辺材
46	1区	1-2区	SE1002	SE1002	食事具	箸	26.1	0.8	0.7	完形、上端部斜めに削っている	六角形に削っている	滑らか	辺材
65	1区	1-1区	SD1001	SD1001	祭祀具	斎串	(16.9)	3.3	0.5			やや滑らか	柾目
157	1区	1-1区	SD1003	SD1003	容器	曲物側板	5.4	(14.2)	0.8	側板内面にけびき5本あり		滑らか	柾目
158	1区	1-1区	SD1003	SD1003	容器	桶の底板	(20.3)	(18.6)	(2.7)	復元径40.6mm、中心より1/2欠損		やや粗い	板目
159	1区	1-1区	SD1003	SD1003	食事具	箸	(26.0)	0.7	0.6	下部欠損	上端部横方向に6本の刻み	滑らか	辺材
160	1区	1-1区	SD1003	SD1003	文具	題箋軸	(31.7)	(1.7)	(0.9)	上下端部共に欠損		滑らか	辺材
161	1区	1-1区	SD1003	SD1003	文具	題箋軸	(12.5)	(1.6)	(1.1)	上下端部欠損	中央に直径3cm前後の穴	滑らか	辺材
162	1区	1-1区	SD1003	SD1003	雑具	鉤	(7.7)	(4.1)	[1.1]		中央に直径3cm前後の穴	やや滑らか	柾目

第65表　出土遺物観察表　木製品(2)

掲載番号	調査区		遺構番号		分類	名称	法量(cm)			特徴1（残部に関する情報）	特徴2（形状に関する情報）	表面の状態	木取
	本報告	調査時	本報告	調査時			長さ	幅	厚さ				
163	1区	1-1区	SD1003	SD1003	服飾具	不明	(8.6)	1.4	0.4	上部欠損	下部穿孔1ヶ所あり	やや粗い	柾目
164	1区	1-1区	SD1003	SD1003	部材	調度品?	(18.8)	2.0	1.1	上端部欠損、炭化	穿孔が1ヶ所	やや粗い	板目
165	1区	1-1区	SD1003	SD1003	木簡?	木簡?	17.9	3.3	0.4	ほぼ完形	上下端部中央にV字型に切り込み、中央に釘穴		柾目
166	1区	1-1区	SD1003	SD1003	部材	調度品?	29.5	2.5	1.5	欠損部少なく、丁寧な加工が施される。	釘穴3方向からあり、8ヶ所残存	丁寧な加工	板目
167	1区	1-1区	SD1003	SD1003	部材	調度品?	(25.0)	2.7	2.7	左端部欠損	中央に凹面あり、両サイドに穴あり	やや滑らか	板目
168	1区	1-1区	SD1003	SD1003	部材	調度品?	14.2	(4.9)	0.8	釘穴5ヵ所あり、内1ヶ所に釘残存		滑らか	板目
169	1区	1-1区	SD1003	SD1003	部材	調度品?	4.6	10.9	1.1	右端釘穴と思われる痕跡が2ヶ所、他にも2ヶ所あり			板目
170	1区	1-1区	SD1003	SD1003	部材	板材	(24.0)	(6.5)	0.4	上下端部欠損		やや滑らか	板目
171	1区	1-1区	SD1003	SD1003	部材	調度品?	(5.3)	19.7	(0.7)	1ヶ所釘孔あり(貫通)、表面墨痕と使用痕の傷見られる	イキている部分は加工されている	やや滑らか	板目?
172	1区	1-1区	SD1003	SD1003	部材	調度品?	10.05	2.4	1.05	ほぼ全体イキている、釘穴3カ所(1ヶ所のみ貫通)		滑らか	板目
173	1区	1-1区	SD1003	SD1003	雑具	鏡立て?	6.0	(3.3)	0.8	一部欠損があるが、ほぼ完形		滑らか	板目
295	1区	1-2区	SX1006	SX1004	容器	円形曲物	9.9	9.8		側板器高8.2cm、曲物厚み0.2cm、内面に0.2㎜から0.5㎜間隔の縦方向の切れ目あり、ケドキ		滑らか	板目
296	1区	1-2区	SX1006	SX1004	容器	円形曲物底板	9.2	8.6	0.7	完形		やや滑らか	柾目
297	1区	1-2区	SX1006	SX1004	容器	曲物底板	11.9	(7.3)	(0.6)	復元径11.9cm	側面に木釘あり、右側1/3欠損、側板による欠損あり	滑らか	柾目
568	3区	2区	SK1074	SK1006	容器	円形曲物(側板底板)	(24.3)	(24.7)	0.5	復元径24.3cm、木釘4ケ所、底板完形、側板は全体の1/2欠損、残存部も部分的に欠損	器高3.9cm	滑らか	板目?
586	2区	3-1区	SD1017	SD1001	食事具	漆器椀	(13.0)	(6.4)	2.5		内面黒漆の上に赤漆を塗り黒漆で絵付けする、外面黒漆の上に赤漆を塗布、高台内は塗布なし	滑らか	横木取り
587	2区	3-1区	SD1017	SD1001	食事具	漆器皿	13.0		(2.9)	復元径13.0cm	内面全体に黒漆の上に赤漆を塗布、口縁部分の赤色が剥離、外面黒漆の上に赤漆を塗布、口縁部分全体に赤漆が剥離、底部外面黒漆で塗布しているが赤漆がほんの一部のみ残存、紋らしきものもあるが不明	滑らか	横木取り
588	2区	3-1区	SD1017	SD1001	食事具	漆器椀	(8.8)	(5.4)	4.1	器がもろく左右がゆがんでいる	内面黒漆の上に赤漆で仕上げ、赤漆一部剥離、外面黒漆、底部外面家紋らしきものが刻まれる	やや滑らか	横木取り
589	2区	3-1区	SD1017	SD1001	食事具	漆器椀	(12.4)	6.4	4.0	復元径12.4cm、内面漆が剥離し椀が削れている、高台内に紋らしきものあり	内面黒漆の上に赤漆で仕上げ、外面黒漆	滑らか	横木取り
590	2区	3-1区	SD1017	SD1001	食事具	漆器椀			6.5	復元径16.2cm	復元径16.2cm	滑らか	横木取り

第66表　出土遺物観察表　木製品(3)

掲載番号	調査区		遺構番号		分類	名称	法量(cm)			特徴1（残部に関する情報）	特徴2（形状に関する情報）	表面の状態	木取
	本報告	調査時	本報告	調査時			長さ	幅	厚さ				
591	2区	3-1区	SD1017	SD1001	食事具	漆器椀		(14.6)	(4.7)	高台、口縁部欠損、全体的に漆が剥離	内面外面とも黒漆を塗り赤漆で仕上げている、 底部外面には家紋らしきものが見られる	滑らか	横木取り
592	2区	3-1区	SD1017	SD1001	食事具	漆器椀		(8.8)	(4.0)	反転復元	やや高めの高台、 内面黒漆、 外面黒漆、 底部外面に黒漆のち「上?」と赤色で記す	滑らか	横木取り
593	2区	3-1区	SD1017	SD1001	祭祀具	木簡	18.0	4.6	0.5		穴が4ヶ所あり、 内1ヶ所は外形に向けて割れている	滑らか	板目
594	2区	3-1区	SD1017	SD1001	食事具	箸	22.4	0.7	0.7	下端部欠損		滑らか	辺材
595	2区	3-1区	SD1017	SD1001	食事具	しゃもじ	26.8	8.0	1.3		先縁は半円形、 しゃもじの裏側に「天下一」の墨書あり	滑らか	柾目
596	2区	3-1区	SD1017	SD1001	不明	ヘラのようなもの?	(37.9)	10.0	1.1	下端部右側欠損、2つのものは接点がないが同一固体である		滑らか	柾目
597	2区	3-1区	SD1017	SD1001	農具	平鍬	26.7	8.3	1.7	表面下端部の一部が欠損、ほぼ完形	柄を差し込む穴がある	やや滑らか	板目
598	2区	3-1区	SD1017	SD1001	用途不明	不明	(14.3)	2.9	1.4	下部欠損	釘穴6ケ所あり、上部の釘穴は貫通している	やや粗い	板目
599	2区	3-1区	SD1017	SD1001	部材	部材	(18.0)	2.2	1.5	上端部下部欠損	貫通している釘穴4ヶ所あり	滑らか	板目
600	2区	3-1区	SD1017	SD1001	不明	不明	11.0	5.6	0.8	ほぼ完形		やや滑らか	柾目
601	2区	3-1区	SD1017	SD1001	農具	木錘?	4.0	2.0	2.0	樹皮あり		やや滑らか	芯持材
602	2区	3-1区	SD1017	SD1001	服飾具	下駄	22.1	9.0	5.0	右側の側面が欠損	左足用の下駄と思われる	滑らか	板目
603	2区	3-1区	SD1017	SD1001	服飾具	下駄	(21.8)	8.0	3.2		右足用の下駄と思われる、 鼻緒の穴以外に3カ所の穴がある	滑らか	板目
604	2区	3-1区	SD1017	SD1001	服飾具	下駄	(6.8)	6.8	1.2	下部欠損	右足用、穿孔1ヶ所	やや滑らか	板目
605	2区	3-1区	SD1017	SD1001	服飾具	下駄	20.0	(8.1)	2.7	左側に欠損	右足用の下駄と思われる、 長方形	滑らか	板目
686	2区	3-2区	SD1026	SD1007	部材	部材	14.2	2.4	2.1			やや滑らか	板目
703	2区	3-1区	SP1456	SP1022	部材	柱	29.5	17.7	12.2	底部の一部のみイキている		磨滅	堅木
760	3区	2区	SK1074	SK1006	食事具	漆器椀	13.0	12.9	4.5	外形に歪みがある	黒漆を塗り、赤漆で仕上げた、 のち黒漆で3ヶ所に紋を入れている	滑らか	横木取り
761	3区	2区	SK1074	SK1006	食事具	漆器椀		(12.7)	(4.8)	高台1/2は欠損	内面黒漆の上に赤漆を塗り仕上げる	粗い	横木取り
762	3区	2区	SK1074	SK1006	食事具	漆器椀		(11.0)	5.8	口径10.8cm、底形5.6cm、共に反転復元	外形に歪み、 内面黒漆をの上から赤漆で仕上げ、 外面黒漆	滑らか	横木取り

第67表　出土遺物観察表　木製品(4)

掲載番号	調査区		遺構番号		分類	名称	法量(cm)			特徴1（残部に関する情報）	特徴2（形状に関する情報）	表面の状態	木取
	本報告	調査時	本報告	調査時			長さ	幅	厚さ				
763	3区	2区	SK1074	SK1006	食事具	漆器椀		(12.2)	5.8	口径12.2cm(反転復元)、底径6.1cm	内面黒漆を塗ってから赤漆で仕上げた、外面黒漆	滑らか	横木取り
764	3区	2区	SK1074	SK1006	食事具	箸	28.1	0.7	0.8		多角形に削ろうとしている	滑らか	辺材
765	3区	2区	SK1074	SK1006	食事具	箸	27.2	0.8	0.7		多角形に削ろうとしている	滑らか	辺材
766	3区	2区	SK1074	SK1006	食事具	箸	26.2	0.7	0.7		多角形に削ろうとしている	滑らか	辺材
767	3区	2区	SK1074	SK1006	食事具	箸	24.9	0.6	0.5		六角形に近い形	やや滑らか	柾目
769	3区	2区	SK1074	SK1006	部材	部材?	30.7	6.8	0.7	完形	両面とも無数の刃物痕あり、上部左右に切り込みあり	滑らか	?
770	3区	2区	SK1074	SK1006	部材	調度品?	24.5	1.4	1.4		中央に四角形の穴、右側側面に2ヶ所、左側側面に2ヶ所、上下共に1ヶ所ずつ、計6ヶ所の釘穴あり	やや滑らか	板目
771	3区	2区	SK1074	SK1006	部材	調度品?	24.0	1.0	0.6	下部欠損	上下2ヵ所釘穴あり、上端より1.5cmの所から上端部にかけて斜めに削る	滑らか	辺材
772	3区	2区	SK1074	SK1006	部材	部材	25.3	2.0	0.4	完形	右側面上部に釘が2ヶ所残る	滑らか	柾目
773	3区	2区	SK1074	SK1006	部材	部材	24.0	2.9	0.8	完形	上部2ヶ所切り込みあり	滑らか	板目
774	3区	2区	SK1074	SK1006	部材	調度品?	(16.7)	1.8	1.0	上端部欠損、下端部のケズリは下部先端を尖らせるように両面を削る、先端部はさらに斜めに削る	釘穴が右側側面に2ヶ所、左側側面に1ヶ所あり	やや滑らか	板目
775	3区	2区	SK1074	SK1006	部材	調度品?	15.9	1.0	0.4	下端部一部欠損	下端部の裏面に1cmほどのホゾを作っている	滑らか	板目
776	3区	2区	SK1074	SK1006	部材	調度品?	上、(6.1) 下、(4.0)	0.9	5.0		刻み:上部(右側2ヶ所左側2ヶ所)、下部(右側2ヶ所左側1ヶ所)あり	やや滑らか	柾目
777	3区	2区	SK1074	SK1006	祭祀具	斎串	(13.3)	(1.2)	0.3		上端左右欠損のためはっきりしなた形がわからない	やや滑らか	柾目
778	3区	2区	SK1074	SK1006	部材	調度品?	8.2	27.4	0.8		中央に木釘あり	やや滑らか	柾目
779	3区	2区	SK1074	SK1006	服飾具	下駄	15.2	6.7	3.6		右側の下駄と思われる	滑らか	板目
780	3区	2区	SK1074	SK1006	木簡	木簡	19.7	1.5	0.4	完形	上端部に切り込み、片面に墨書あり	滑らか	柾目
781	3区	2区	SK1074	SK1006	木簡	木簡	(17.6)	1.6	1.0	上端部欠損、上部表面が剥離、側面はイキている		滑らか	辺材
782	3区	2区	SK1074	SK1006	木簡	木簡	16.7	1.9	0.4	下端部欠損	片面に墨書あり	やや滑らか	板目
783	3区	2区	SK1074	SK1006	木簡	木簡	12.7	1.9	0.5	上下端部欠損	片面に墨書らしきものあり	滑らか	板目

第68表　出土遺物観察表　木製品(5)

掲載番号	調査区		遺構番号		分類	名称	法量(cm)			特徴1（残部に関する情報）	特徴2（形状に関する情報）	表面の状態	木取
	本報告	調査時	本報告	調査時			長さ	幅	厚さ				
784	3区	2区	SK1074	SK1006	木簡	木簡	12.5	2.1	2.1	左右、上部欠損		やや滑らか	板目
785	3区	2区	SK1074	SK1006	木簡	木簡	15.0	2.1	2.1		両面に墨書あり	滑らか	板目
786	3区	2区	SK1074	SK1006	木簡	木簡	(11.2)	1.9	1.9	下端部欠損	片面に墨書あり	滑らか	板目
787	3区	2区	SK1074	SK1006	木簡	木簡	(6.9)	2.2	2.2	下部欠損	両面に墨書あり	やや滑らか	板目
788	3区	2区	SK1074	SK1006	雑具	かご?	(11.0)	(15.2)	(15.2)	断面図は土付着のため実測できず	網代編、3本とび		

第69表　出土遺物観察表　骨製品

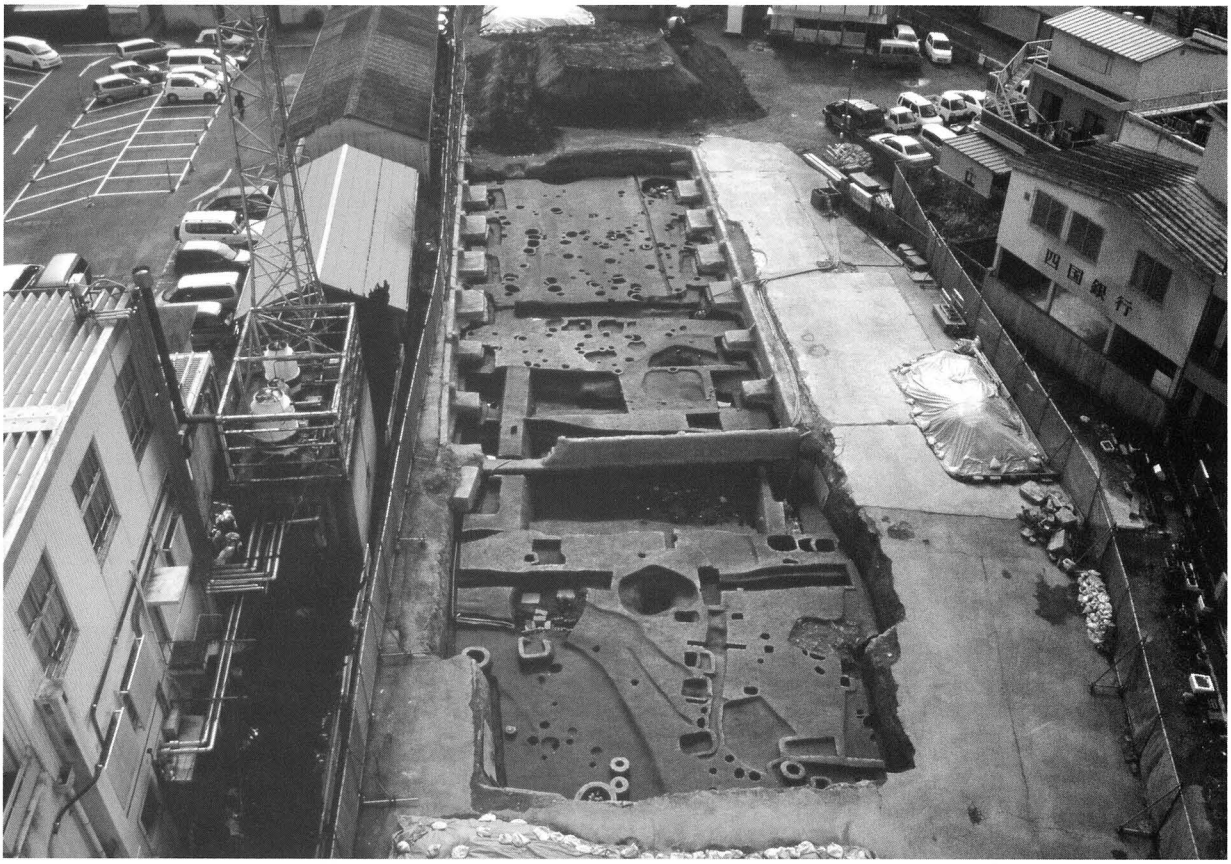
掲載番号	調査区		遺構番号		名称	法量（cm）			重さ(g)	その他	部位	加工痕等
	本報告	調査時	本報告	調査時		長さ	幅	厚さ				
606	2区	3-1区	SD1017	SD1001	箸	1.5	0.5	0.5	0.8		不明	
607	2区	3-1区	SD1017	SD1001		12.8	3.2	3.4	73.8		牛の頚骨(左中間部分)	加工痕(のこぎり痕)、 さいころを作るためか?
676	2区	3-2区	SD1026	SD1007	櫛	3.0	10.0	0.3	2.7	銅製品 0.46g	不明	骨の櫛に銅製品の飾りつき

写　真　図　版

図版１

１区　調査前風景

１区　人力掘削のようす

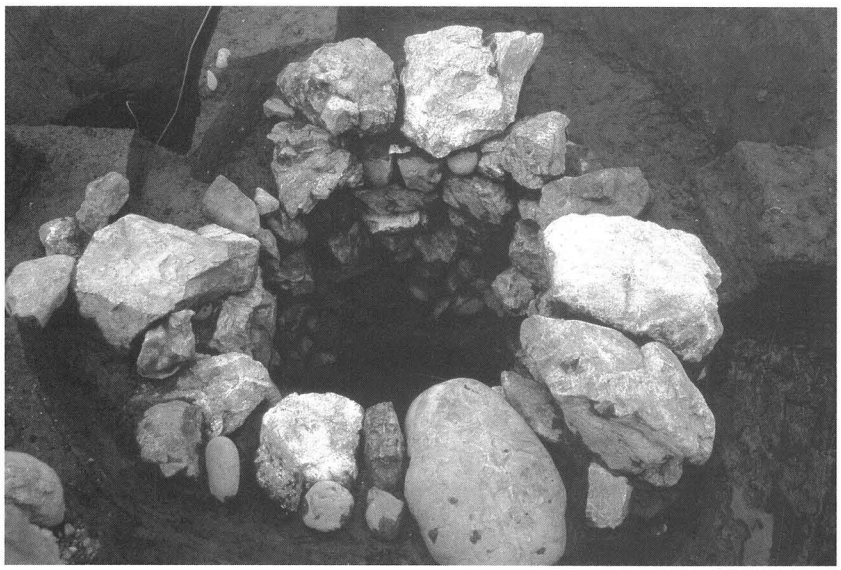


１区　北側完掘状況（北から）

１区　南側完掘状況（北から）

図版３

ＳＥ１００１
断面図（東から）



ＳＥ１００１
井戸石積の枠（東から）

ＳＥ１００１
包丁出土状況

ＳＥ１００２
井戸　断面図（北から）

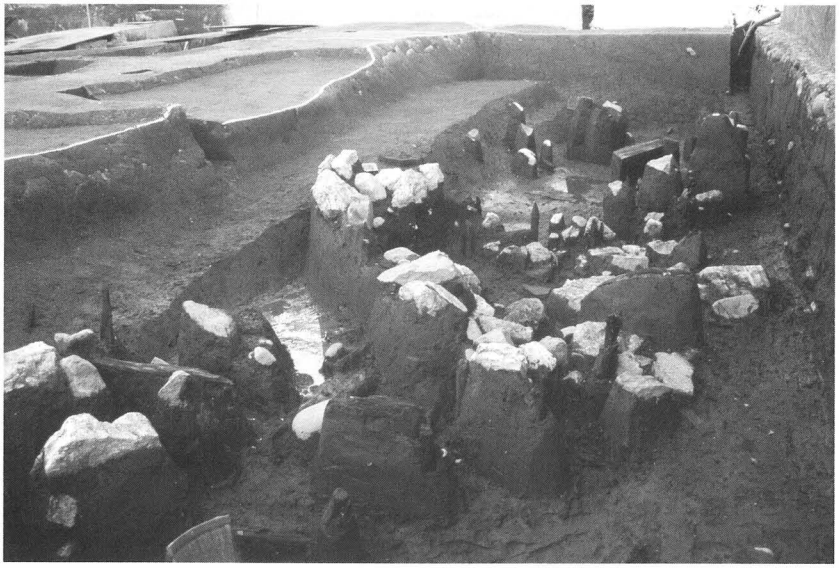
ＳＥ１００２
井戸枠出土状況（北から）

ＳＥ１００２
貝出土状況（上から）

図版５

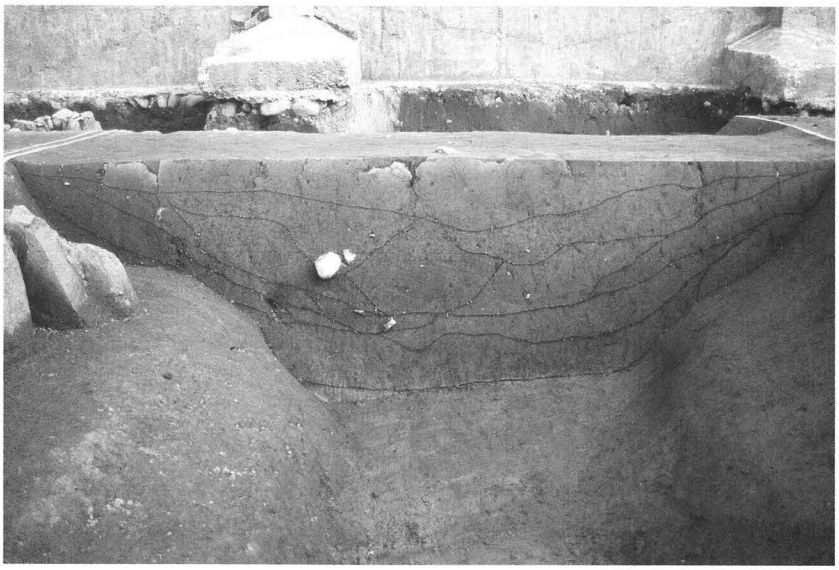
ＳＥ１００３　井戸枠　断面図（北から）

ＳＥ１００３　井戸枠　検出状況（北から）



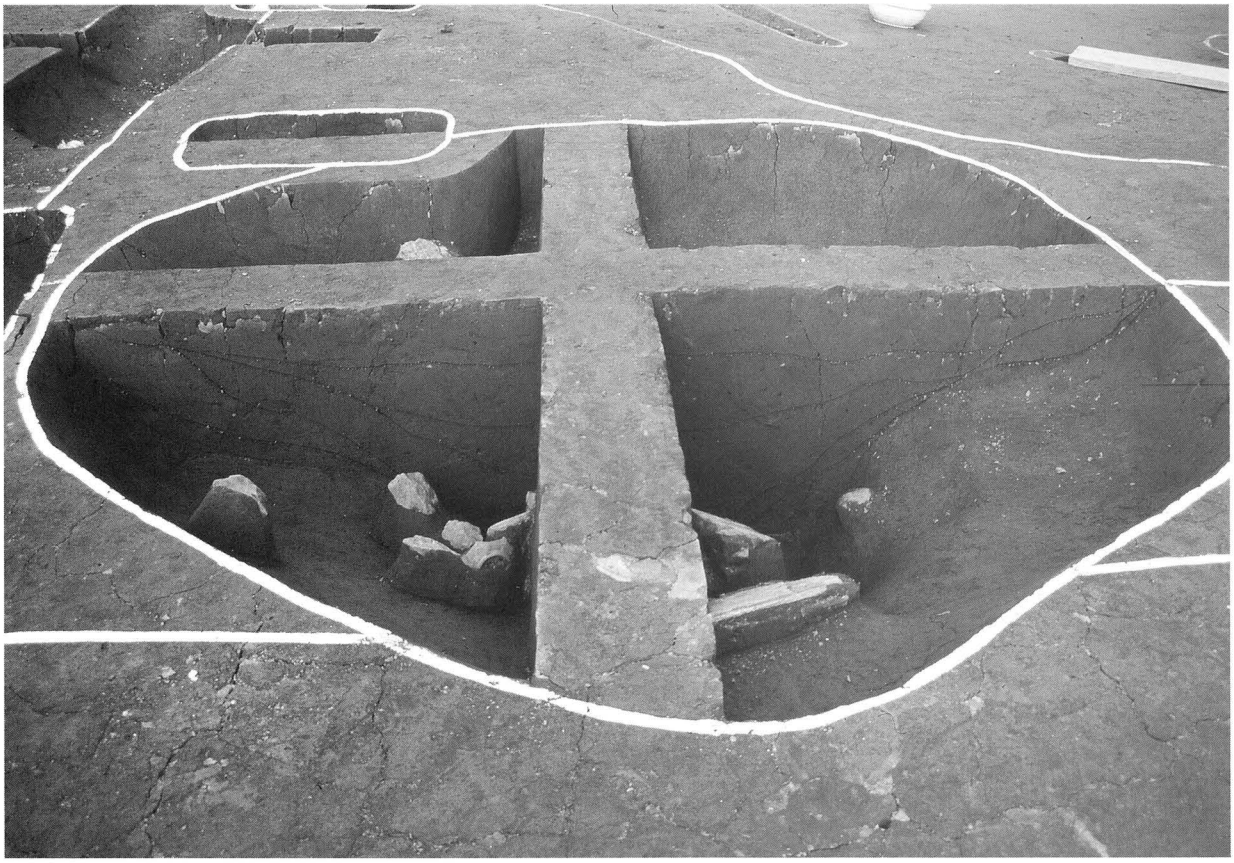
ＳＤ１００３
遺物出土状況（西から）

ＳＤ１００３
銅鏡出土状況

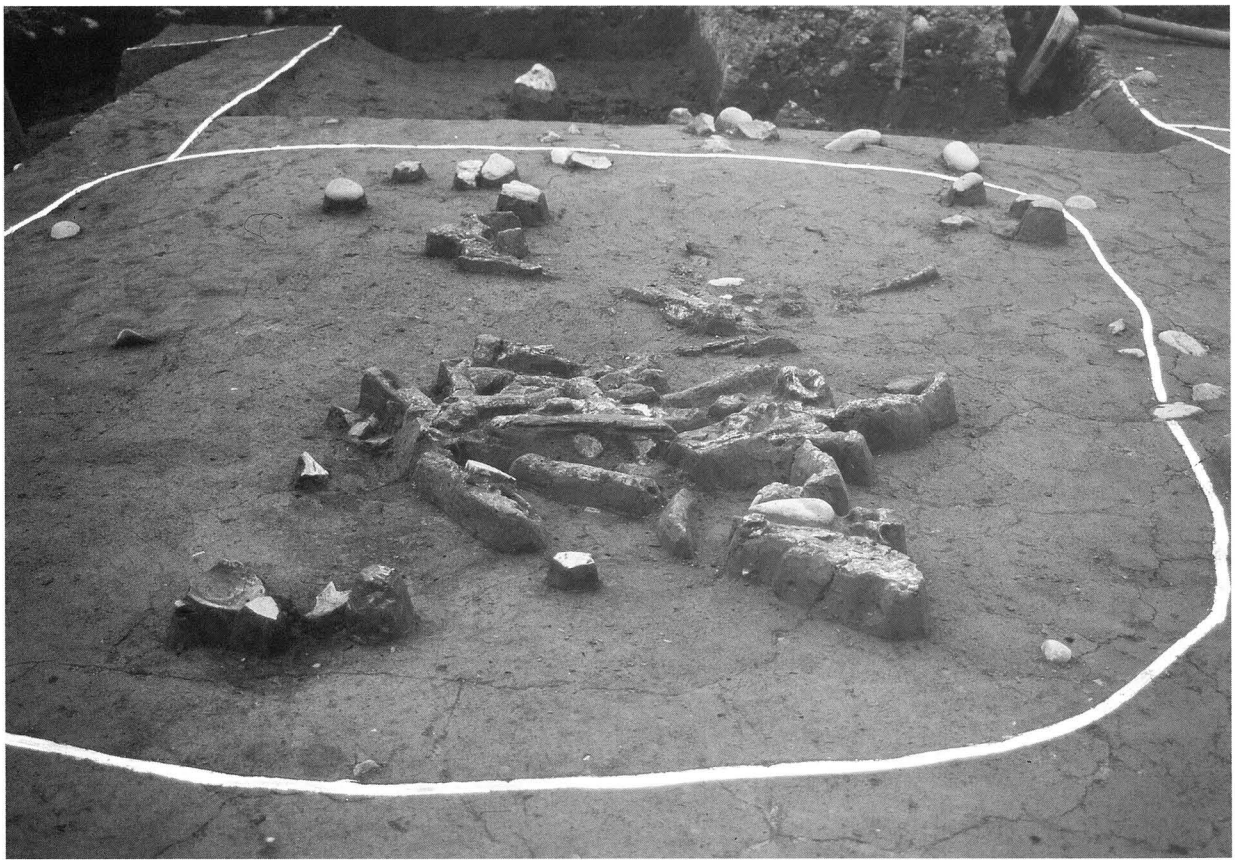


ＳＤ１０１０
土層断面図（西から）

図版７



ＳＸ１００２　遺構検出状況（南から）



ＳＸ１００３　骨出土状況（北から）

ＳＸ１００４　遺物出土状況（東から）

ＳＸ１００６　完掘状況（北から）

図版９

１区
壁面土層・北壁（南から）

１区
壁面土層東壁（西から）

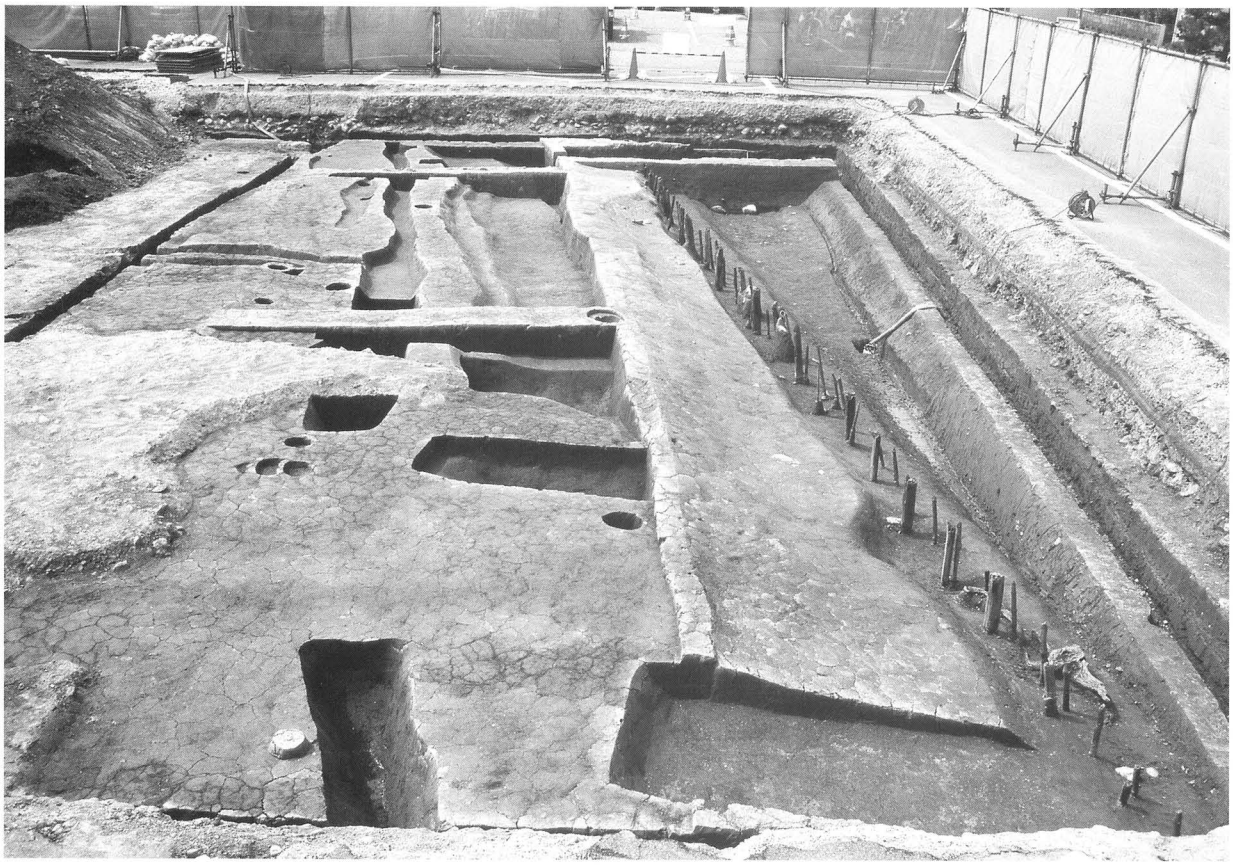
１区
壁面土層西壁（東から）

2区　調査前風景（南東から）

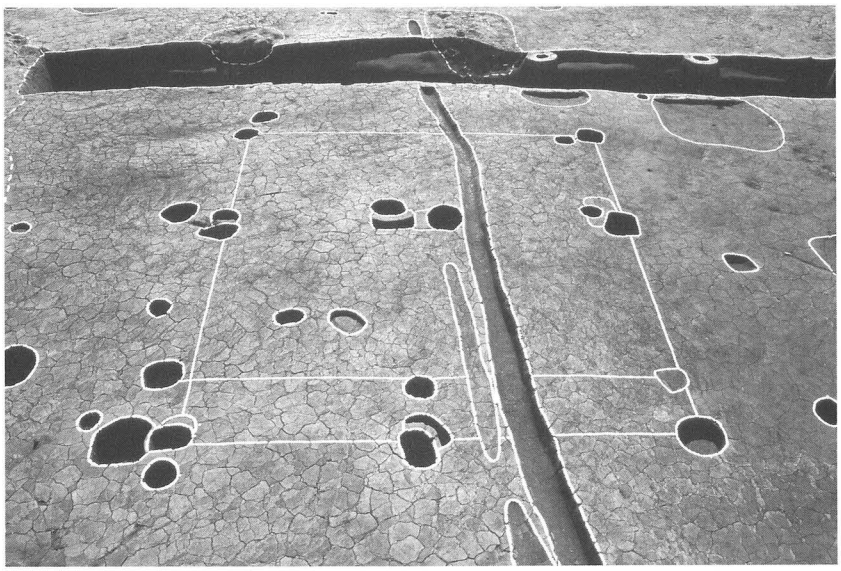
2区　遺構検出作業（北東から）

図版 11

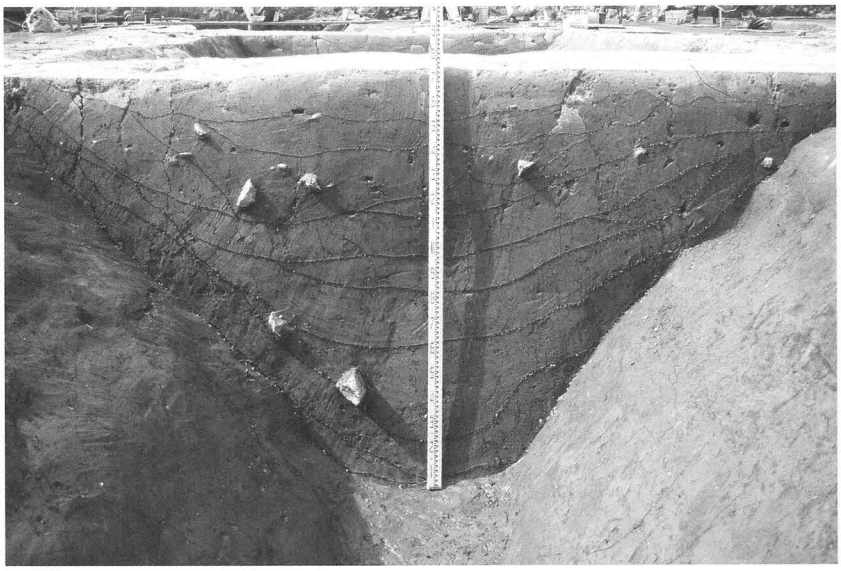
2区　西側完掘状況（西から）



2区　東側完掘状況（南から）



ＳＡ１００３
完掘状況（東から）

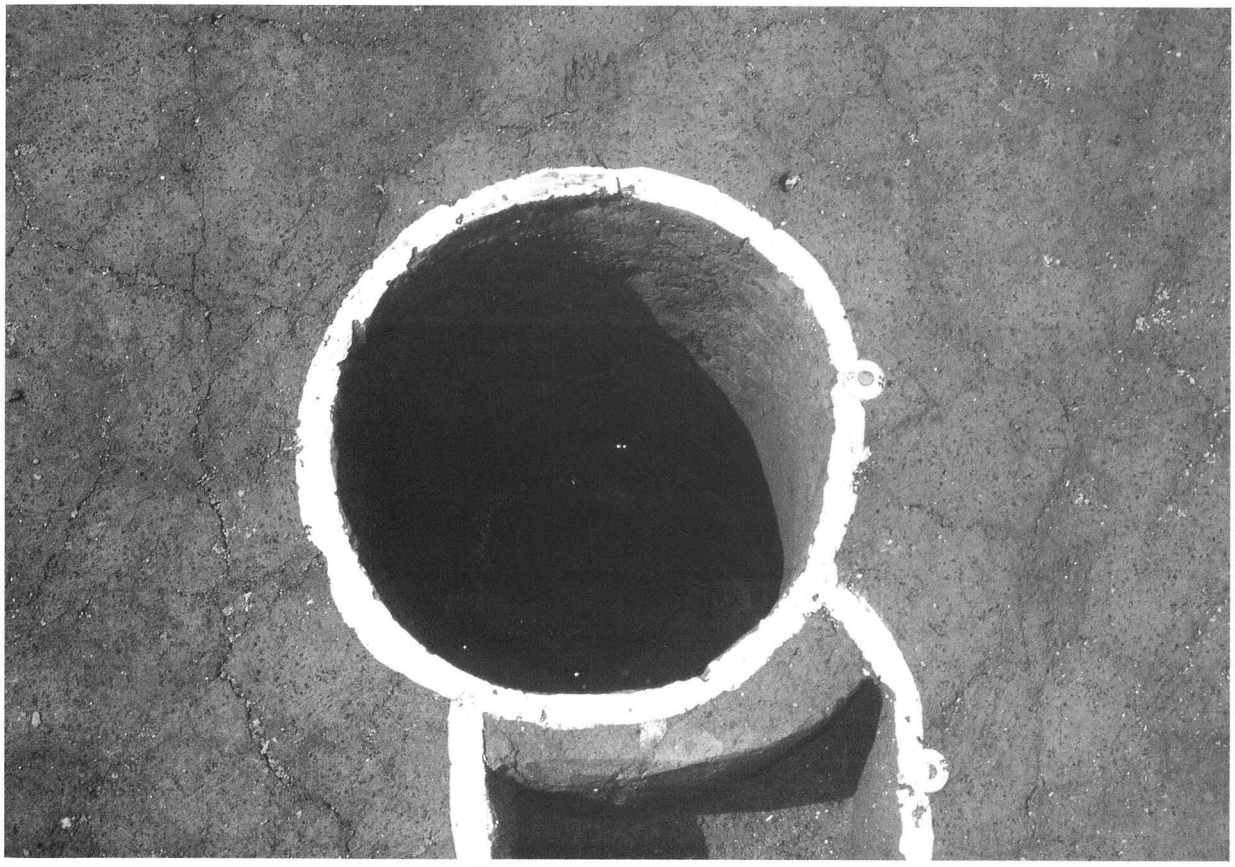


ＳＤ１０１７
土層断面図（南から）

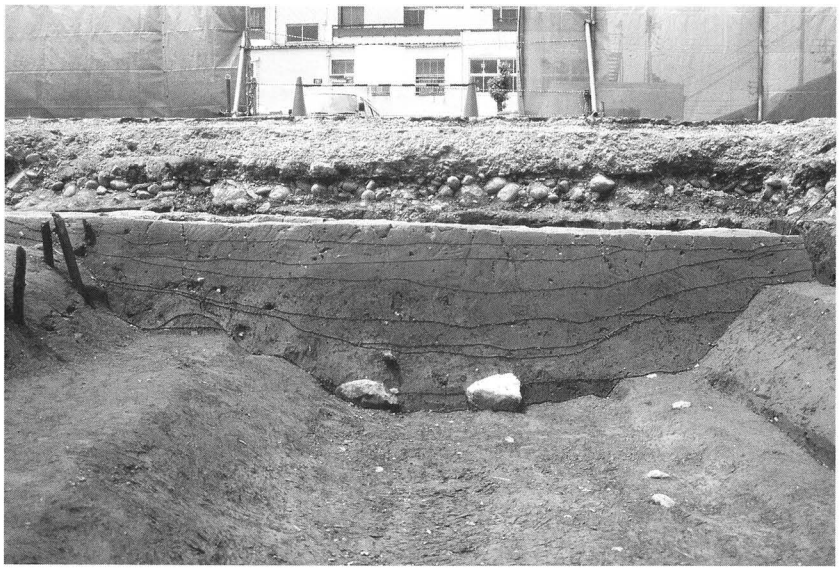
ＳＤ１０１７
遺物出土状況（人形）

図版 13

ＳＤ１０１８　土層断面図（南から）



ＳＰ１４５６　柱根検出状況



ＳＤ１０２６
土層断面図（南から）

ＳＤ１０２６
遺物検出状況（櫛）

ＳＤ１０２６
抗列（近代、北から）

図版 15

2区　壁面土層・北壁（南から）

2区　壁面土層・南壁（北から）

3区
完掘状況（東から）

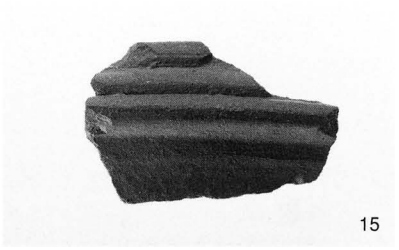
ＳＫ１０７４
土層断面図（東から）

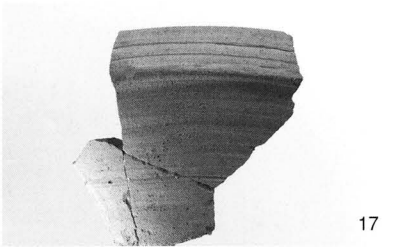
ＳＫ１０７４
遺物出土状況

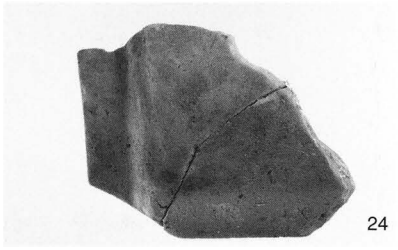
図版 17

2

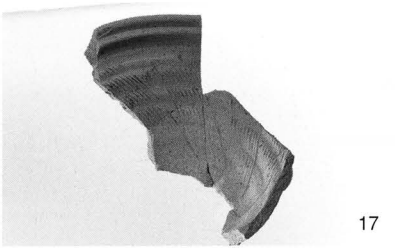
1 区　SP1081　出土遺物

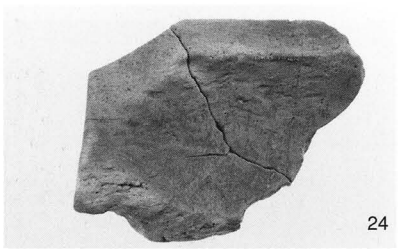

15

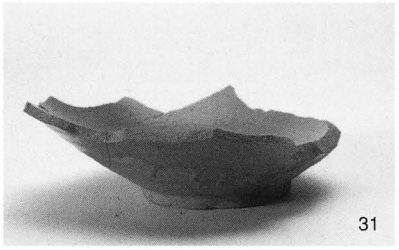

17

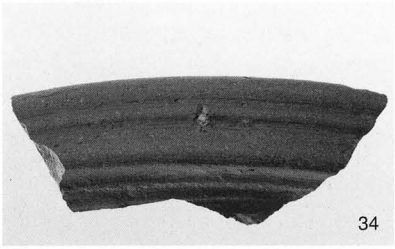

24

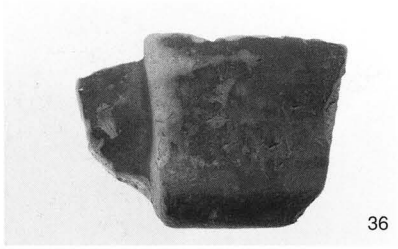
1 区　SE1001　出土遺物


17


24


31


34


36

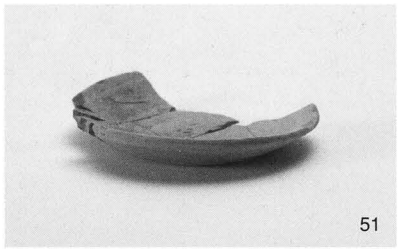
32

1 区　SE1002　出土遺物

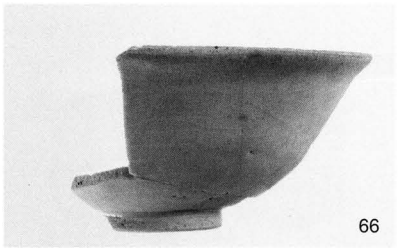
36

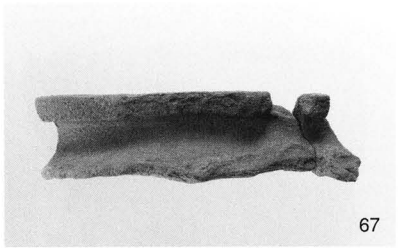
50

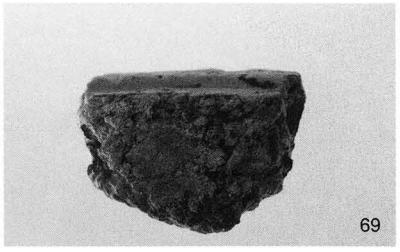
1 区　SK1005　出土遺物


51

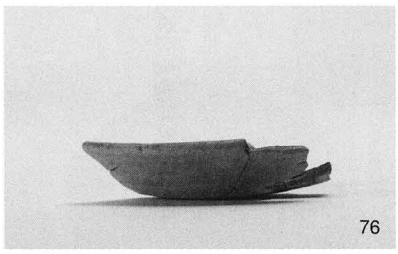
1 区　SK1012　出土遺物

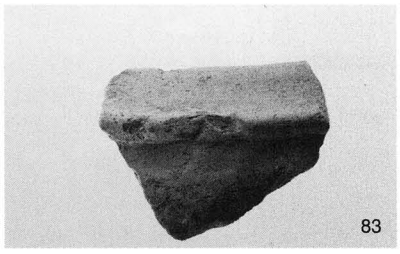


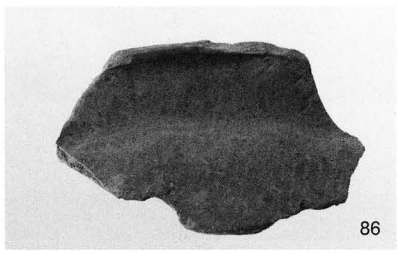


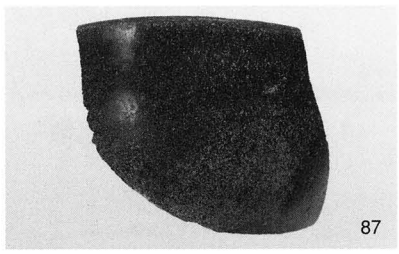


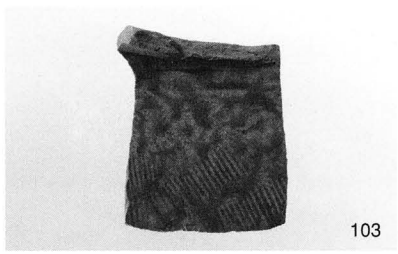
1 区　SD1002　出土遺物

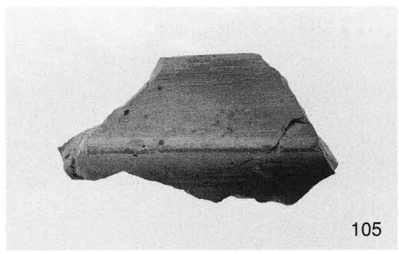


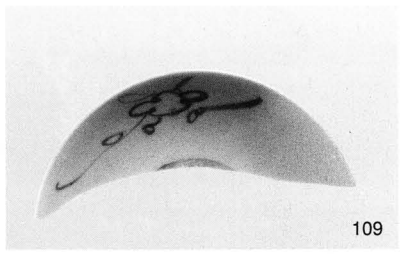




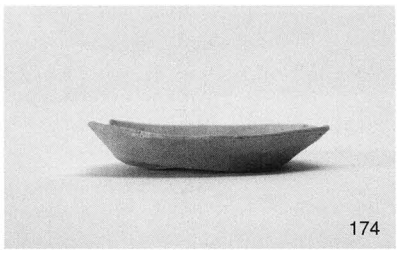


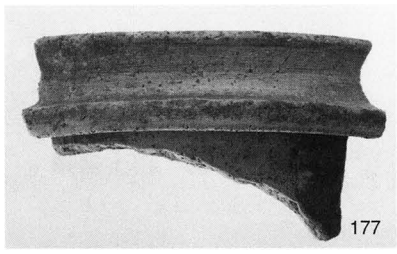


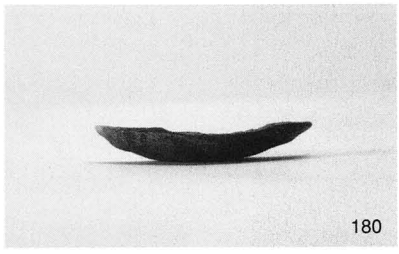


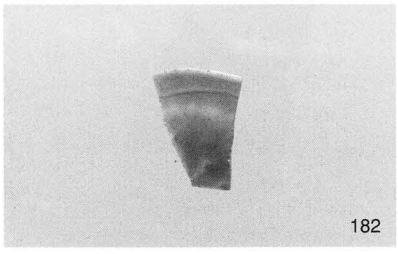


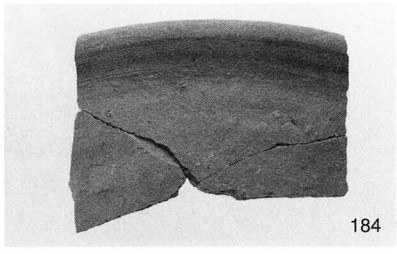
1 区　SD1003　出土遺物





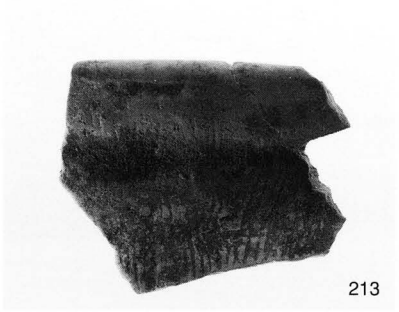


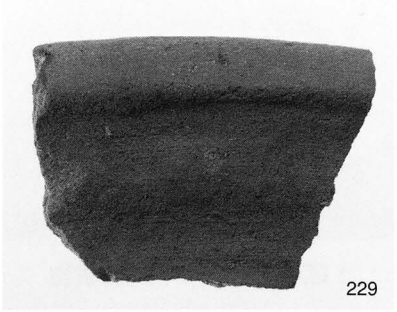




1 区　SD1010　出土遺物

図版 19

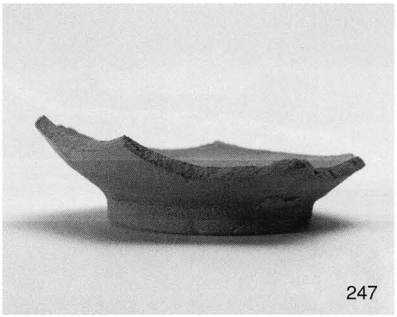

213


229

230

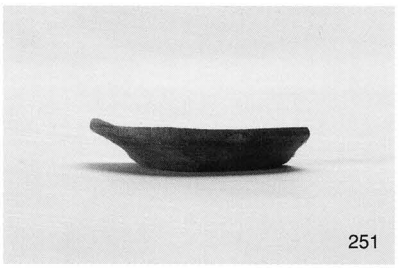
1 区　SX1001　出土遺物

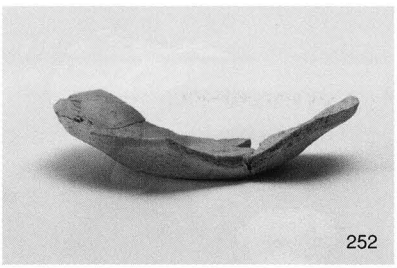
240


247

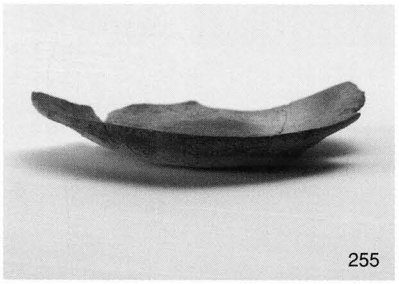
247

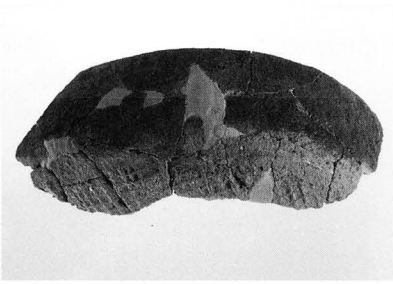
1 区　SX1002　出土遺物

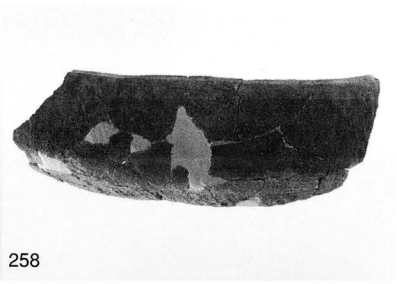

251


252

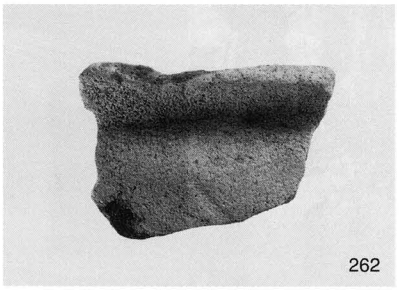
253

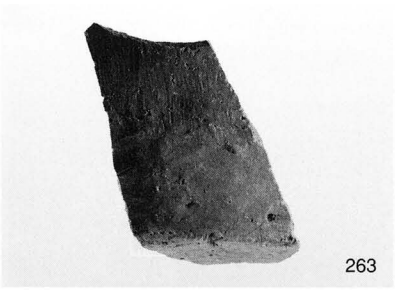

255




258

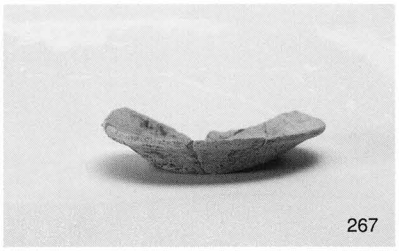
1 区　SX1003　出土遺物


262


263

1 区　SX1004　出土遺物

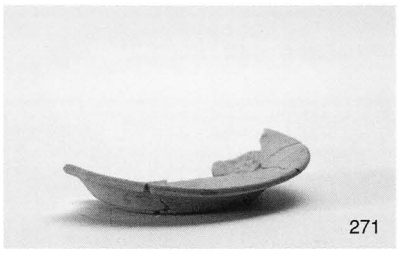
266


267

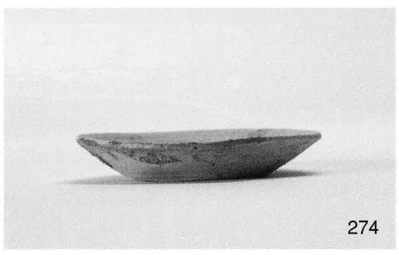
268

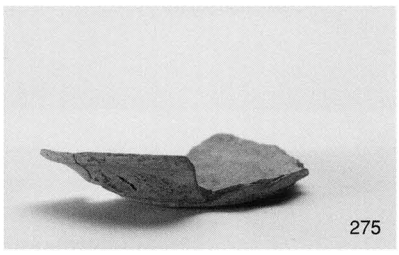
269

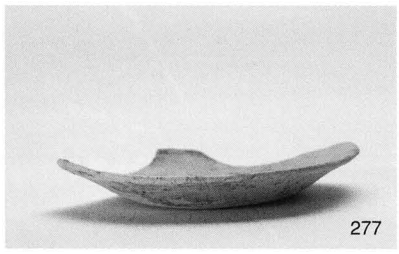
270

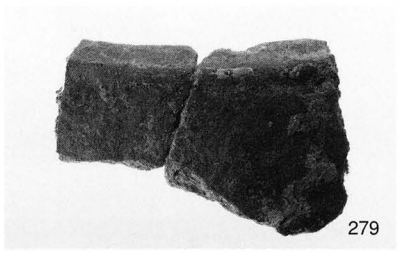

271

272

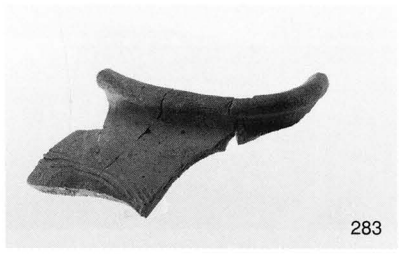

274

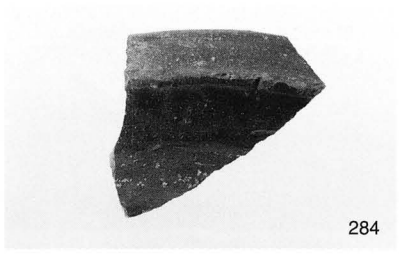

275

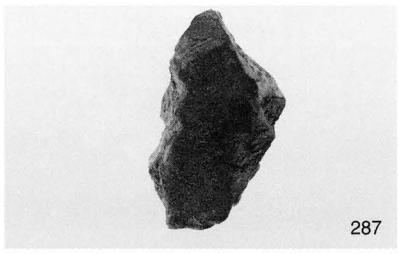

277


279

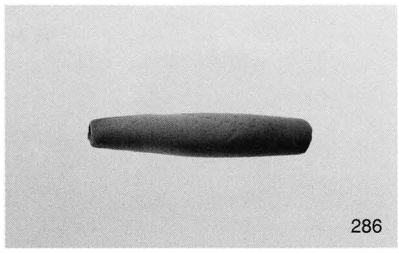
282


283


284

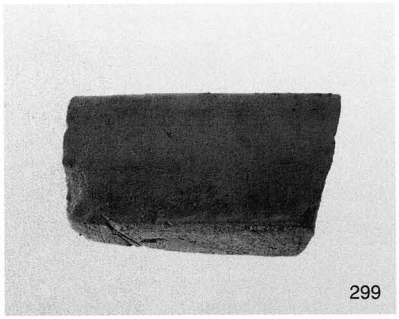

287

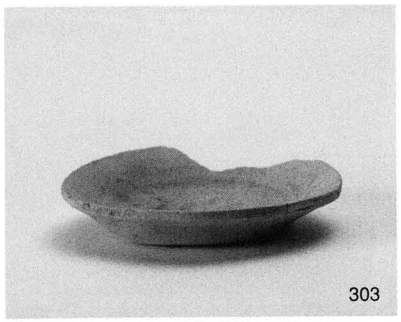
288

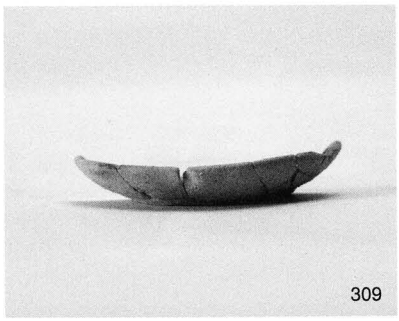

286

1区　SX1006　出土遺物

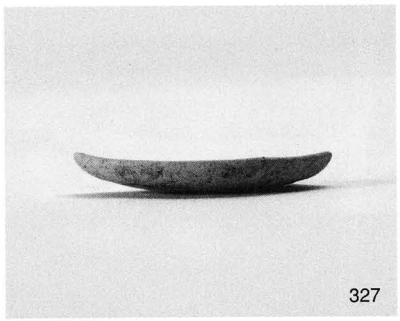
図版 21

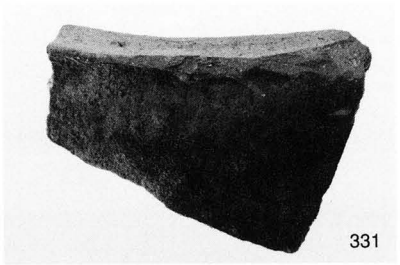

299

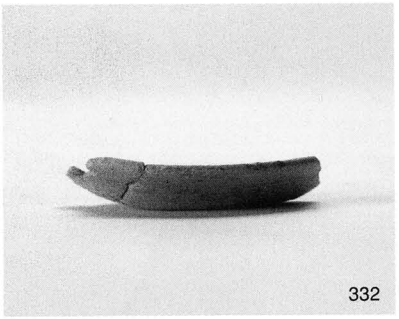

303

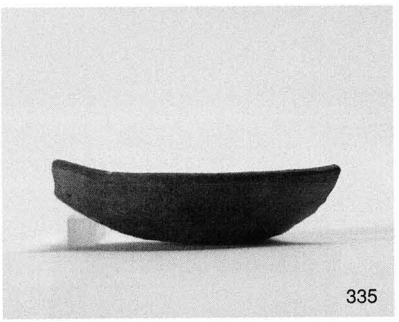

309

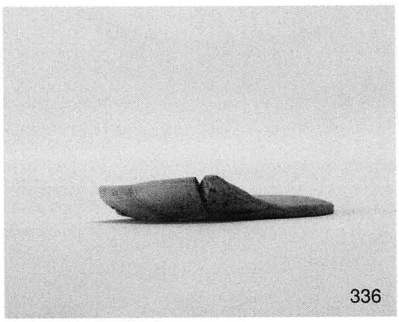
322

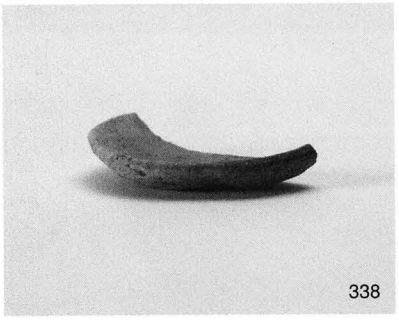

327

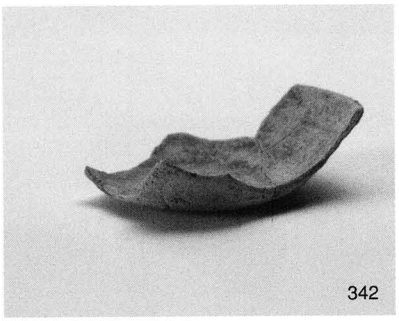

331

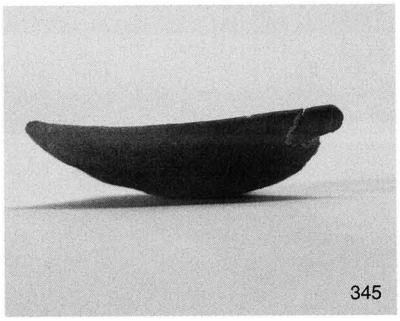

332


335

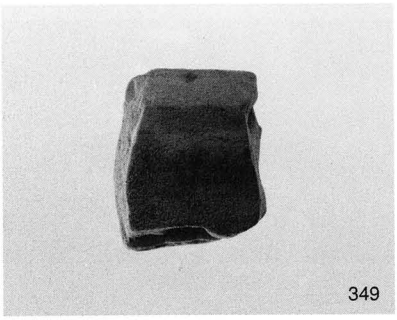

336


338

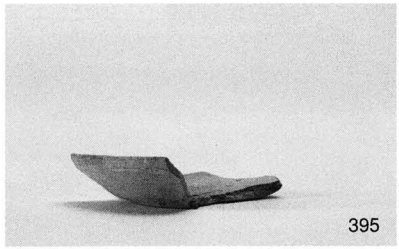

342

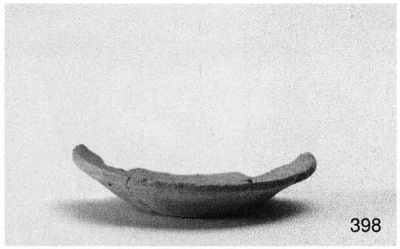

345

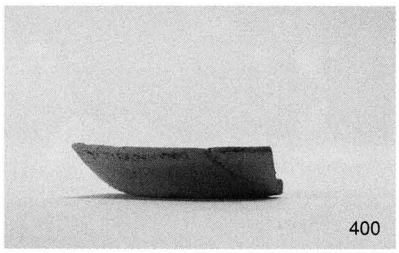
1 区　SP　出土遺物

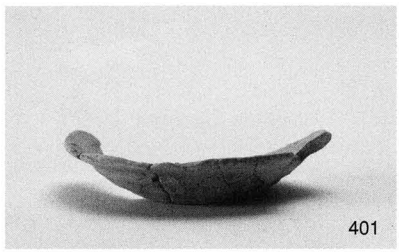

349

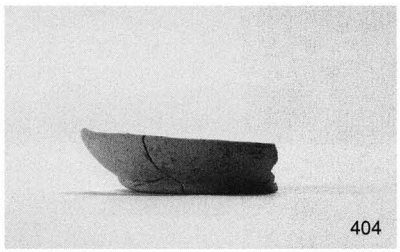
394

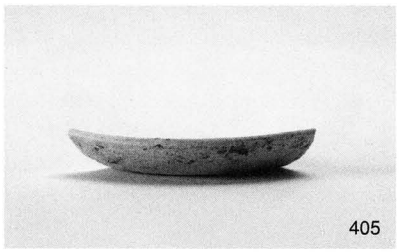

395


398

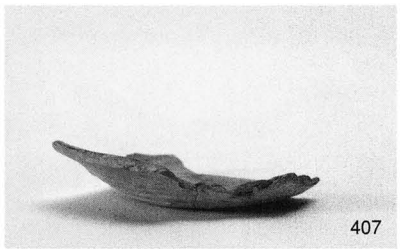

400

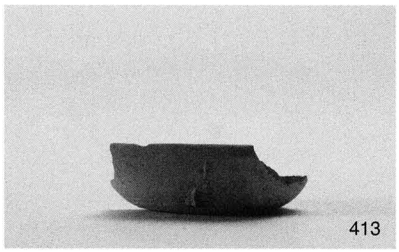

401


404

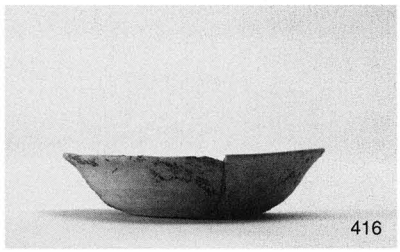

405

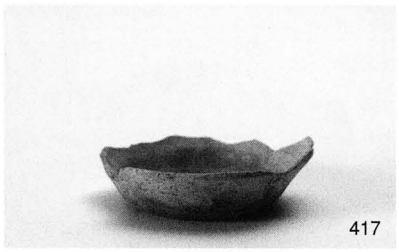
406

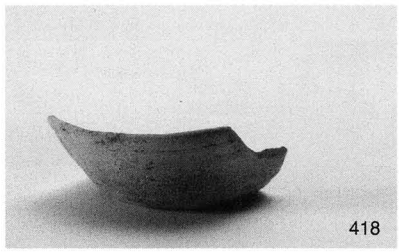

407

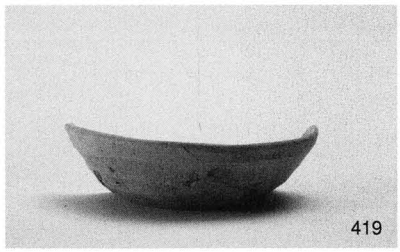

413

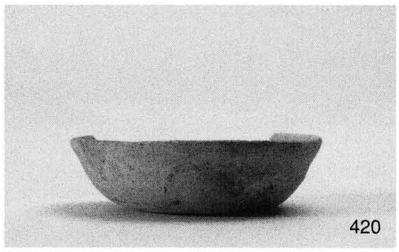
415

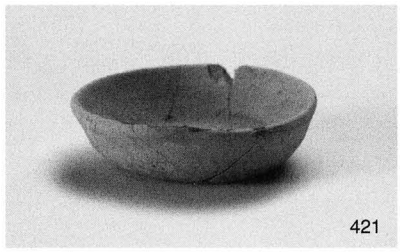

416

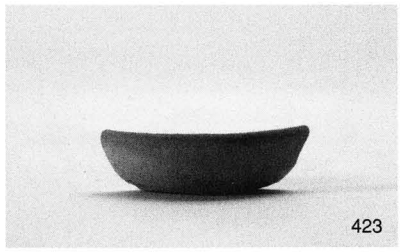

417


418


419

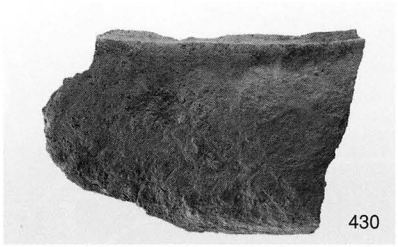

420

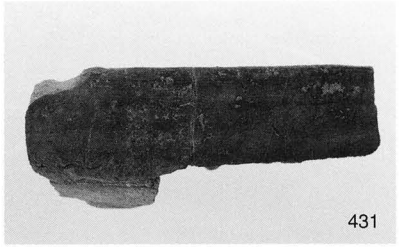

421

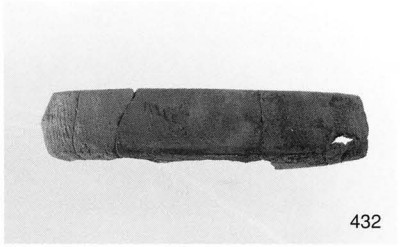

423

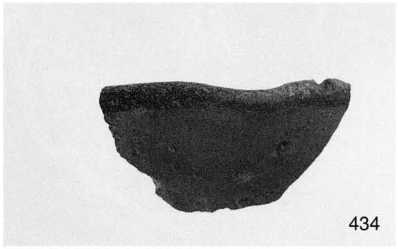
2区　SD1017　出土遺物（1）

図版 23


430


431


432


434

440

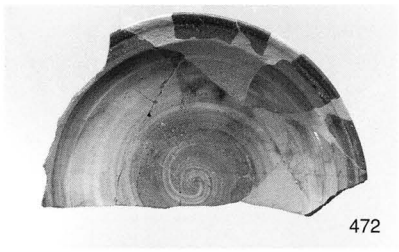
443

450

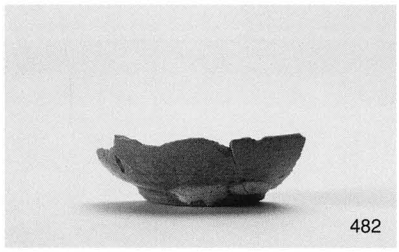
451

460

462


472

479

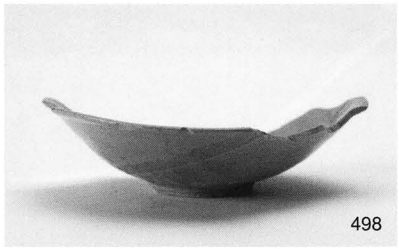

482

485

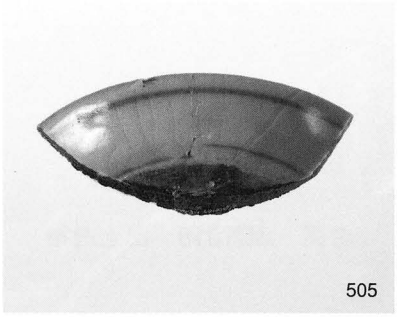
486

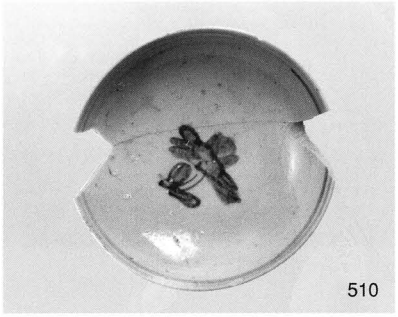
489

495

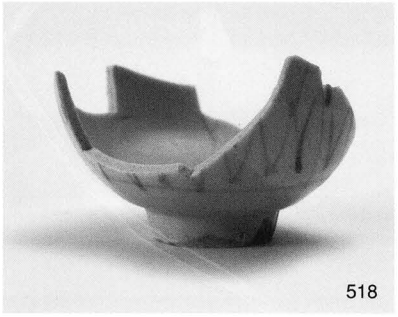

498

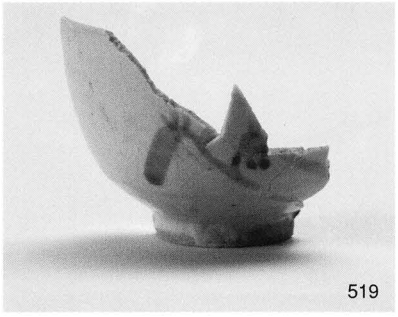
2区　SD1017　出土遺物（2）

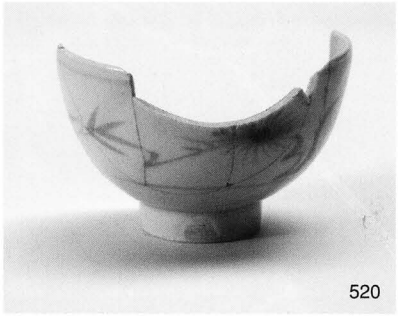

505


510

513

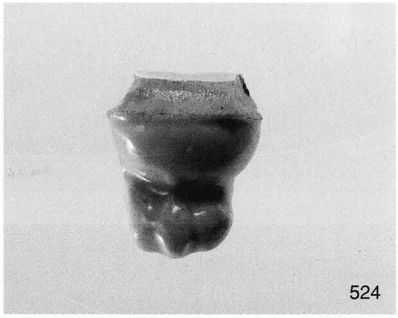

518

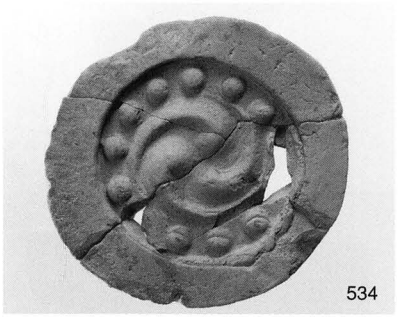

519


520

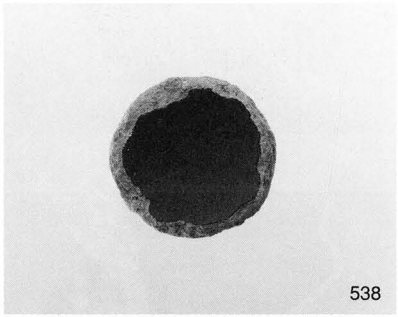
521

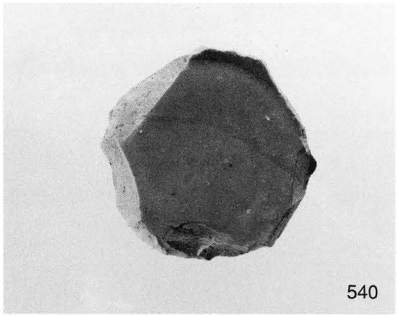
522

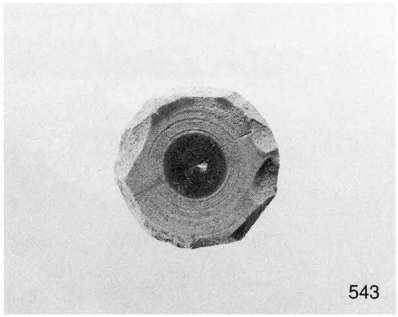

524

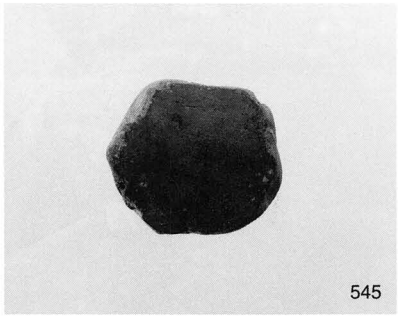

534

536


538

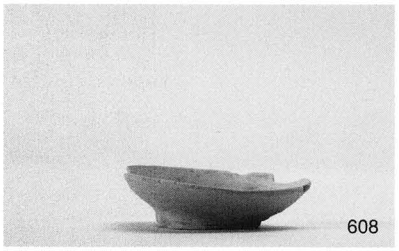

540

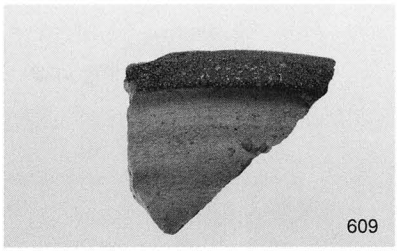

543


545

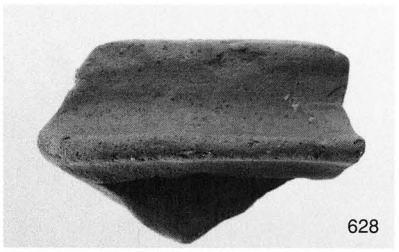
2区　SD1017　出土遺物（3）

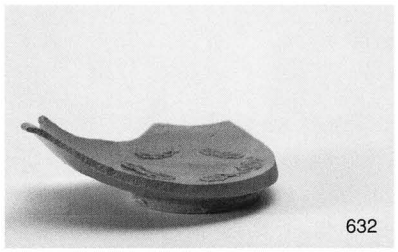
図版 25


608

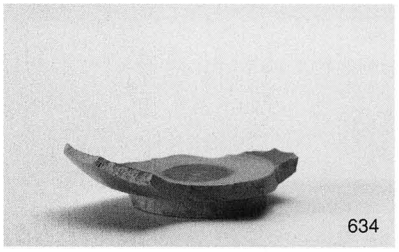

609

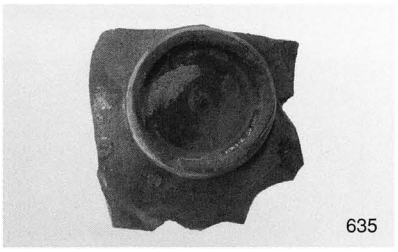
2 区　SD1018　出土遺物

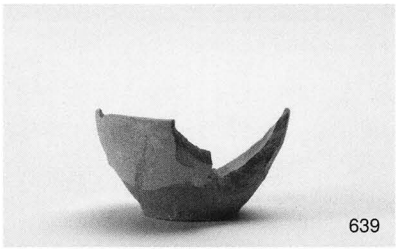

628

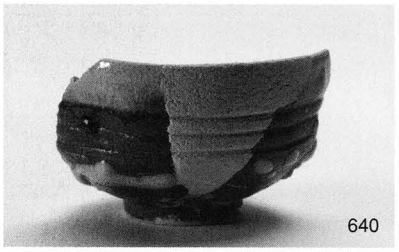

632

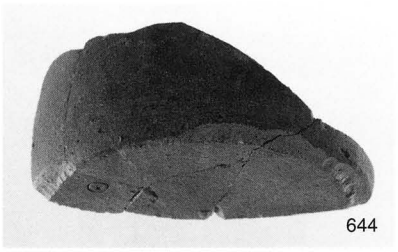
633

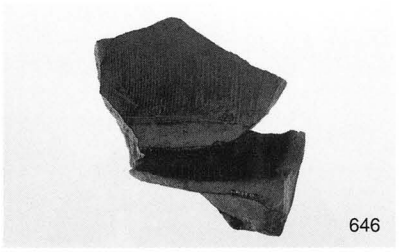

634

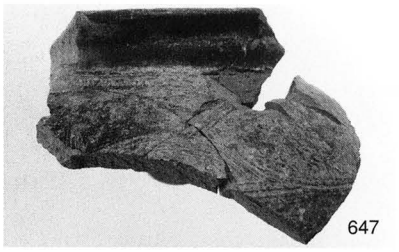

635

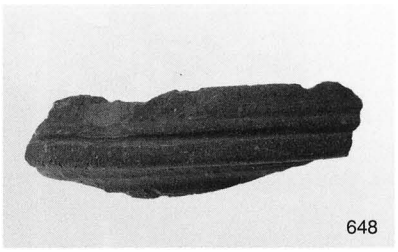

639

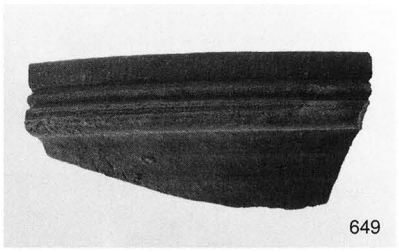

640


644

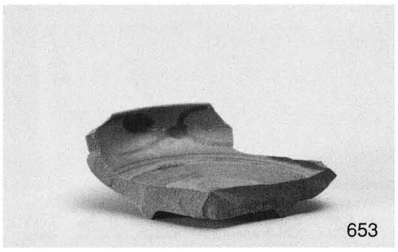

646

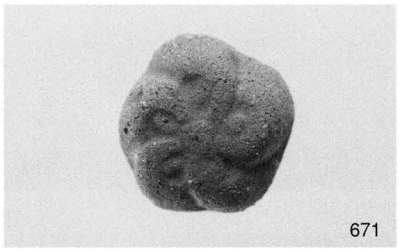

647

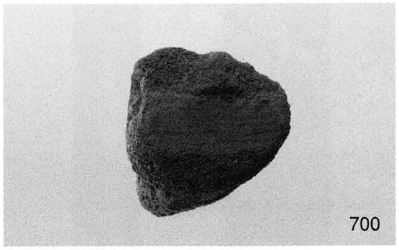

648

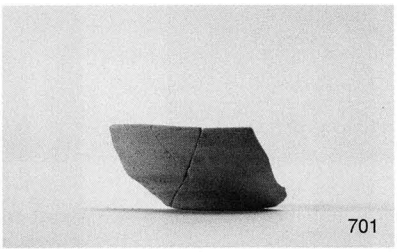

649

2 区　SD1026　出土遺物

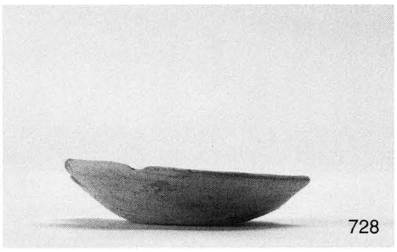

653

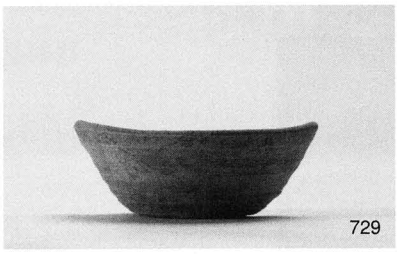

671

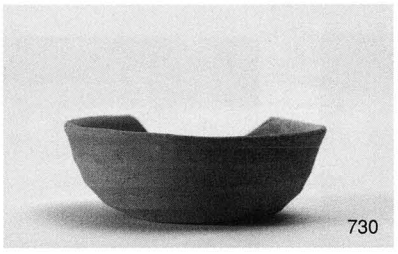

700

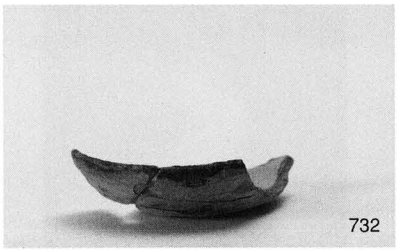

701

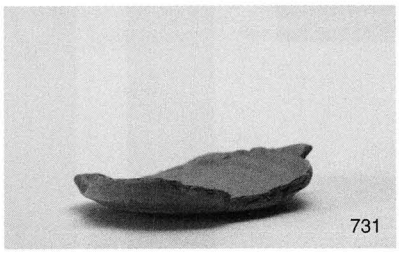
2区　SP　出土遺物

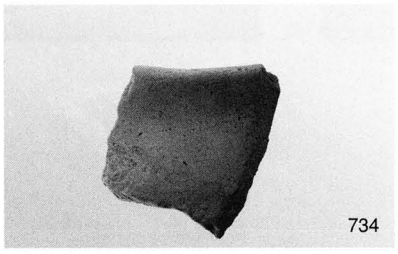

728

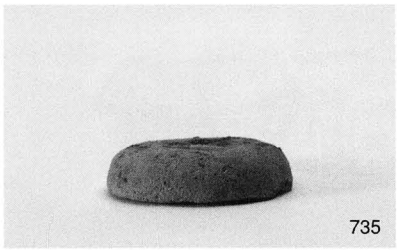

729

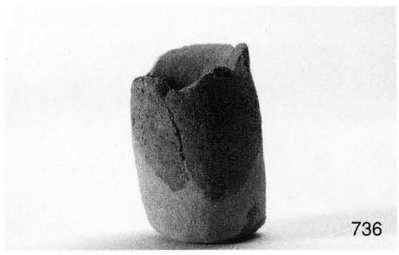

730

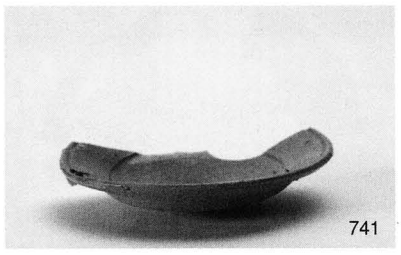

732

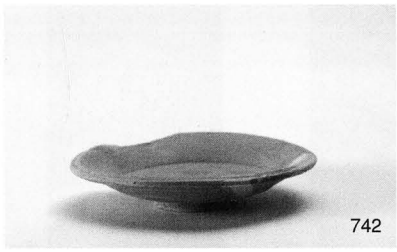

731

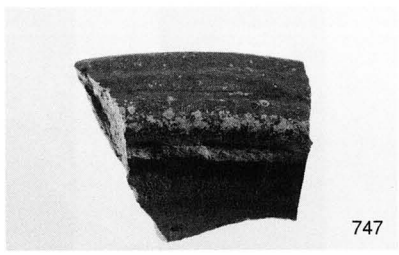

734

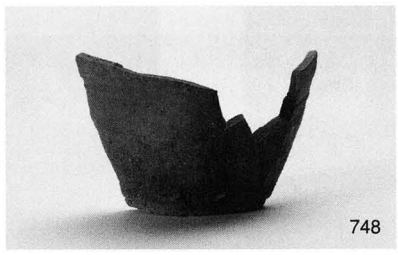

735

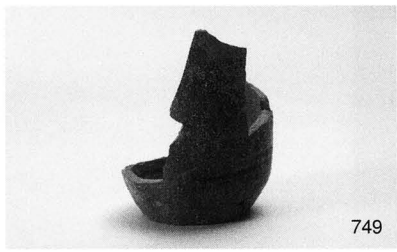

736

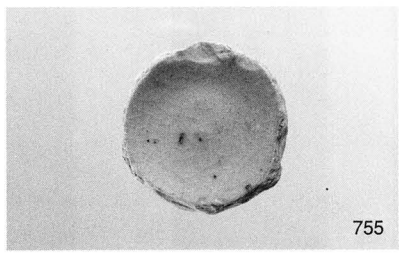

741

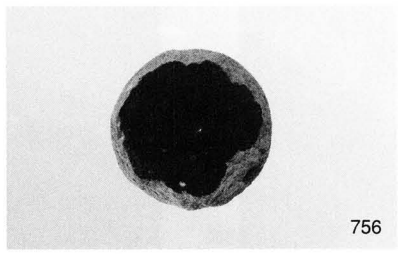

742


747


748


749

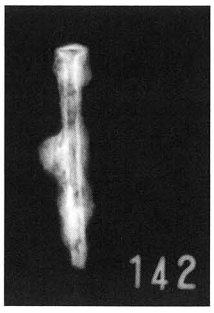

755


756

2区　SK1074　出土遺物

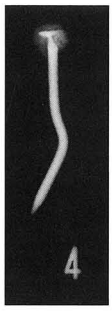
図版 27

134



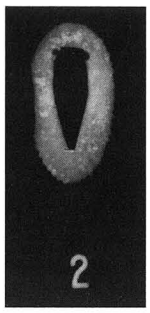
391

792



802

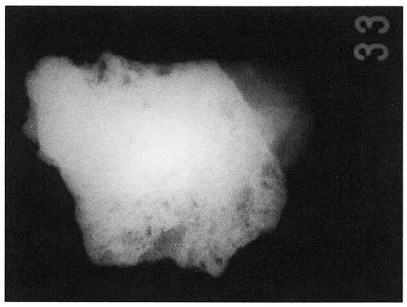
27



710

鉄製品

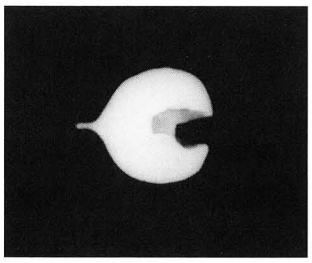
133



139

130

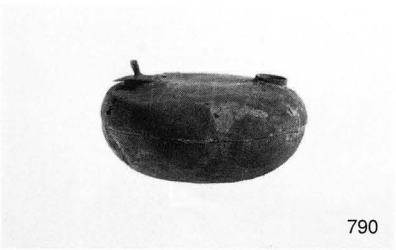
569

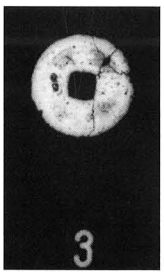

675

銅製品

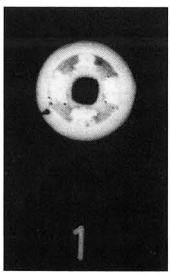
129

789

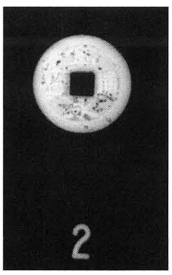

790



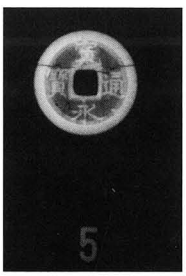
5



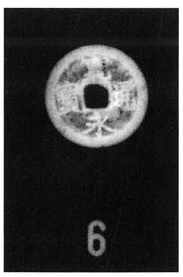
72



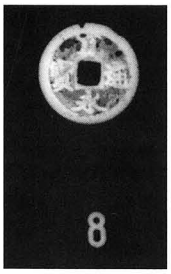
132



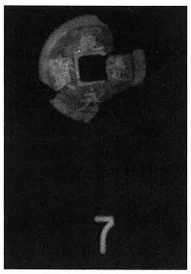
571



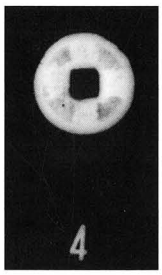
620



682

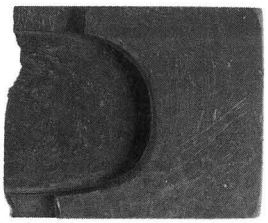


699



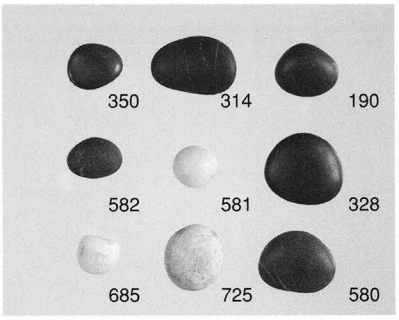
795

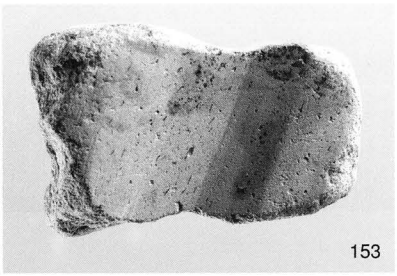
出土銅銭



305

305

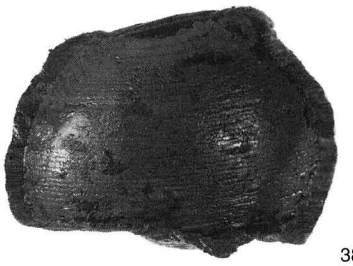




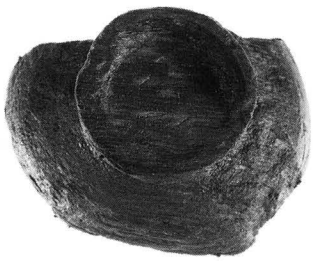
153

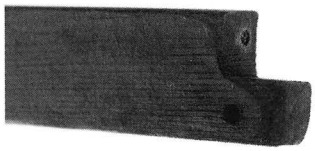
683

石製品



38

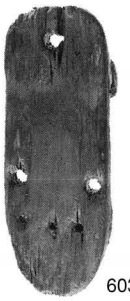




166

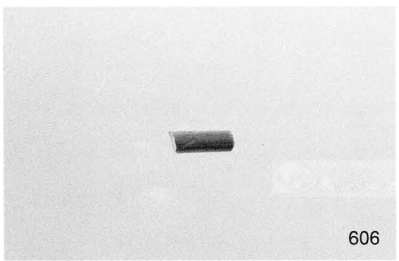
595

596

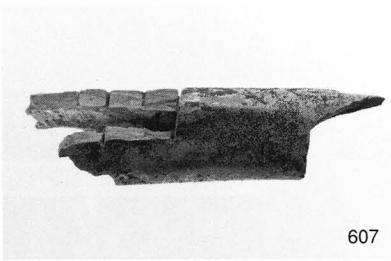


603

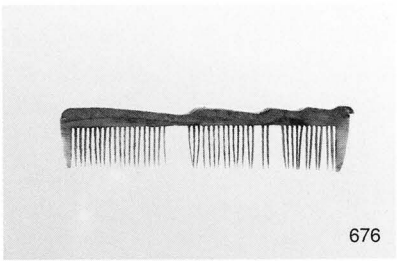
木製品



606



607



676

骨製品

ふりがな	とのまちいせき
書名	トノ町遺跡
副書名	阿南警察署庁舎改築工事埋蔵文化財発掘調査報告書
巻次	
シリーズ名	徳島県埋蔵文化財センター調査報告書
シリーズ番号	第73集
編著者名	塩治琢磨・片山純州(編)・須藤茂樹・辻佳伸・中尾賢一・藤川智之
編集機関	財団法人　徳島県埋蔵文化財センター
所在地	〒779-0108　板野郡板野町犬伏字平山86番2　TEL　088-672-4545
発行年月日	2008年3月31日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
とのまち トノ町遺跡	あなんしとみおかちょう 阿南市富岡町	36204	33°55'03"	134°39'46"	2004.12.1～ 2005.3.31 2005.4.1～ 2005.6.30	2,383㎡	阿南警察署庁舎 改築工事

所収遺跡名	種別	主な年代	主な遺構	主な遺物	特記事項
トノ町遺跡	集落	鎌倉時代 室町時代 江戸時代	掘立柱建物跡 井戸 土坑 溝 不明遺構 柱穴・小穴	土師質土器 陶磁器(肥前系、備前、京焼、 瀬戸美濃、中国) 瓦質土器 金属・銭貨 石製品 木製品	

要約

桑野川南岸の沖積地上に立地する、中世から近世にかけての複合遺跡。富岡の町は、中世には荘園牛牧庄として開発が始まり、近世には富岡城(牛岐城)が築かれ郷町として南部の中心として発展した。検出された遺構は、鎌倉時代・室町時代・江戸時代の掘立柱建物や水路などであり、近世の絵図に表現された土地利用とは異なる様子が確認された。

徳島県埋蔵文化財センター調査報告書　第73集

トノ町遺跡

阿南警察署庁舎改築工事関連埋蔵文化財発掘調査報告書

発行日　2008年3月31日

編　集　財団法人　徳島県埋蔵文化財センター
〒779-0108　板野郡板野町犬伏字平山86番2
TEL（088）672-4545

発　行　徳　島　県　教　育　委　員　会
財団法人　徳島県埋蔵文化財センター

印　刷　徳島複写・印刷産業協同組合